

平成10年度

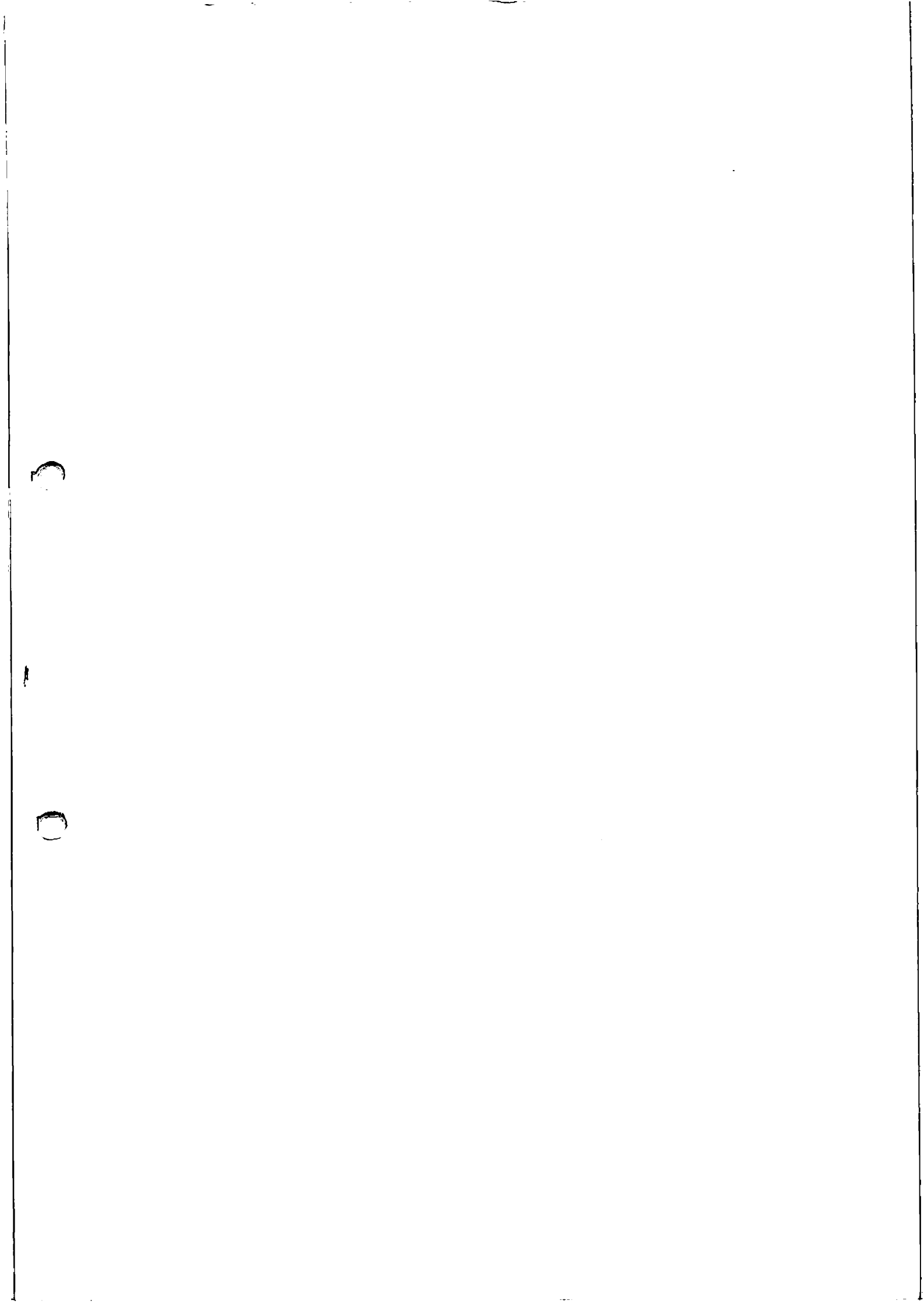
森林・林業および山村の概況



南部川村 清川小学校

和歌山県





まえがき

古くから紀州木の国といわれ、県土の77%が森林でおおわれている和歌山県は、林木の成育に適した温暖多雨な気象条件のもとで、主に山村地域の人々による林業生産活動が活発に行われ、豊かな森林を育んできました。

本県の民有林人工林蓄積は、現在全国屈指の資源量を誇っています。これらの資源を有効に活用するためには、木材の生産から流通に至る過程の整備を図ることが必要です。そのために、生産地においては、林業生産基盤整備や高性能林業機械導入等による林業生産性の向上に努めるとともに、適切な森林整備を、また、需要地においては木材の需要拡大を図るための「木の国プロジェクト」を推進していくことが緊要です。

一方、昨年地球温暖化防止に向けた京都会議で我が国は、2008年から5年間に6%の温室効果ガスを削減すると約束し、その施策の一つとして「継続可能な森林経営の推進」が位置づけられるなど、循環型資源として木材の評価が高まっています。また、ゆとりと潤いある生活を求め、森林・緑資源の維持造成に対する県民のニーズもますます高まり多様化してきているところであり、森林の環境材としての役割が強く認識されつつあるところ です。

県土の63%を占める山村地域は、従来から農林産物の供給、水資源のかん養、県土保全等の重要な機能や、すぐれた自然・森林文化を形成し、県民生活に大きな潤いを与えてきましたが、山村と都市の交流等都市住民の要請は、一段と高まり、山村の役割はますます重要となってきました。

このように、森林・林業及び山村に対し多様化する要請に応えていくためには、現状を正確に把握し、有効に施策を展開することが必要です。

なお、本県では平成11年度に紀南地域において従来の囲い込み型博覧会とは異なるオープンエリア型の広域型の南紀熊野体験博を開催します。地域の雄大な自然・人の温もり全てが舞台の体験博で自らのこころを癒し、充たし、蘇らせていただきたいものです。

本書は本県の森林・林業や木材生産及び山村の現状を図表等により、わかりやすく集録したものです。林業関係者はじめ各方面の方々に広く活用していただき、有効な森林整備、林業・林産業の振興と山村地域の発展の一助にさせていただければ幸いと存じます。

農林水産部長 尾崎 武久

The first part of the paper discusses the general theory of the
 equilibrium structure of a star. It is assumed that the star is
 spherically symmetric and that the gas is an ideal gas. The
 equations of hydrostatic equilibrium and mass conservation are
 derived, and the boundary conditions at the center and at the
 surface are specified. The solution of these equations is
 obtained by the method of successive approximations, and the
 results are compared with those obtained by other authors.

The second part of the paper is devoted to a study of the
 stability of a star against small perturbations. It is assumed
 that the perturbations are adiabatic and that the star is in
 equilibrium. The equations of motion are derived, and the
 characteristic equation is obtained. The roots of this equation
 are found, and the stability of the star is determined. It is
 shown that a star is stable against small perturbations if the
 adiabatic exponent is greater than a certain critical value.

The third part of the paper discusses the evolution of a
 star. It is assumed that the star is a main-sequence star
 and that the energy is produced by nuclear reactions. The
 equations of energy conservation and mass conservation are
 derived, and the boundary conditions are specified. The
 solution of these equations is obtained by the method of
 successive approximations, and the results are compared with
 those obtained by other authors. It is shown that the main-
 sequence life of a star is determined by its mass and its
 chemical composition.

The fourth part of the paper discusses the structure of a
 white dwarf star. It is assumed that the star is a
 non-relativistic degenerate Fermi gas. The equations of
 hydrostatic equilibrium and mass conservation are derived,
 and the boundary conditions are specified. The solution of
 these equations is obtained by the method of successive
 approximations, and the results are compared with those
 obtained by other authors. It is shown that the radius of
 a white dwarf star is determined by its mass and its
 chemical composition.

The fifth part of the paper discusses the structure of a
 neutron star. It is assumed that the star is a
 degenerate Fermi gas of neutrons. The equations of
 hydrostatic equilibrium and mass conservation are derived,
 and the boundary conditions are specified. The solution of
 these equations is obtained by the method of successive
 approximations, and the results are compared with those
 obtained by other authors. It is shown that the radius of
 a neutron star is determined by its mass and its
 chemical composition.

目 次

和歌山県管内図

第1 森林・林業・木材編

I 森林資源

1. 森林資源	1
2. 人工林の現状	4
3. 天然林の現状	7
4. 森林の公益的機能	8
5. 森林計画	9
6. 森林施業計画	10
7. 流域管理システム	11

II 森林の保全

1. 保安林	13
2. 林地開発行為の許可	14
3. 県土の保全・治山事業	15
4. 森林被害	16

III 林業経営

1. 造林	19
2. 間伐	21
3. 素材生産	22
4. 林道	24
5. 林業機械	26
6. 林家と林研グループ	27
7. 林業経営	29
8. 森林組合	31
9. 山林用種苗の生産	34
10. 林業公社	35
11. 林業労働	36
12. 林業金融	39

IV 木材産業

1. 木材需給	41
2. 木材価格	43
3. 木材輸入	45
4. 木材加工(製材工場)	46
5. 木材の流通	47

6. 住宅建設	48
7. 木材推進利用	49
V 森林の総合利用	
1. 都市と山村の交流	51
2. 森林・林業教育	52
3. 緑とのふれあい	53
VI 和歌山県林業の諸指標	57

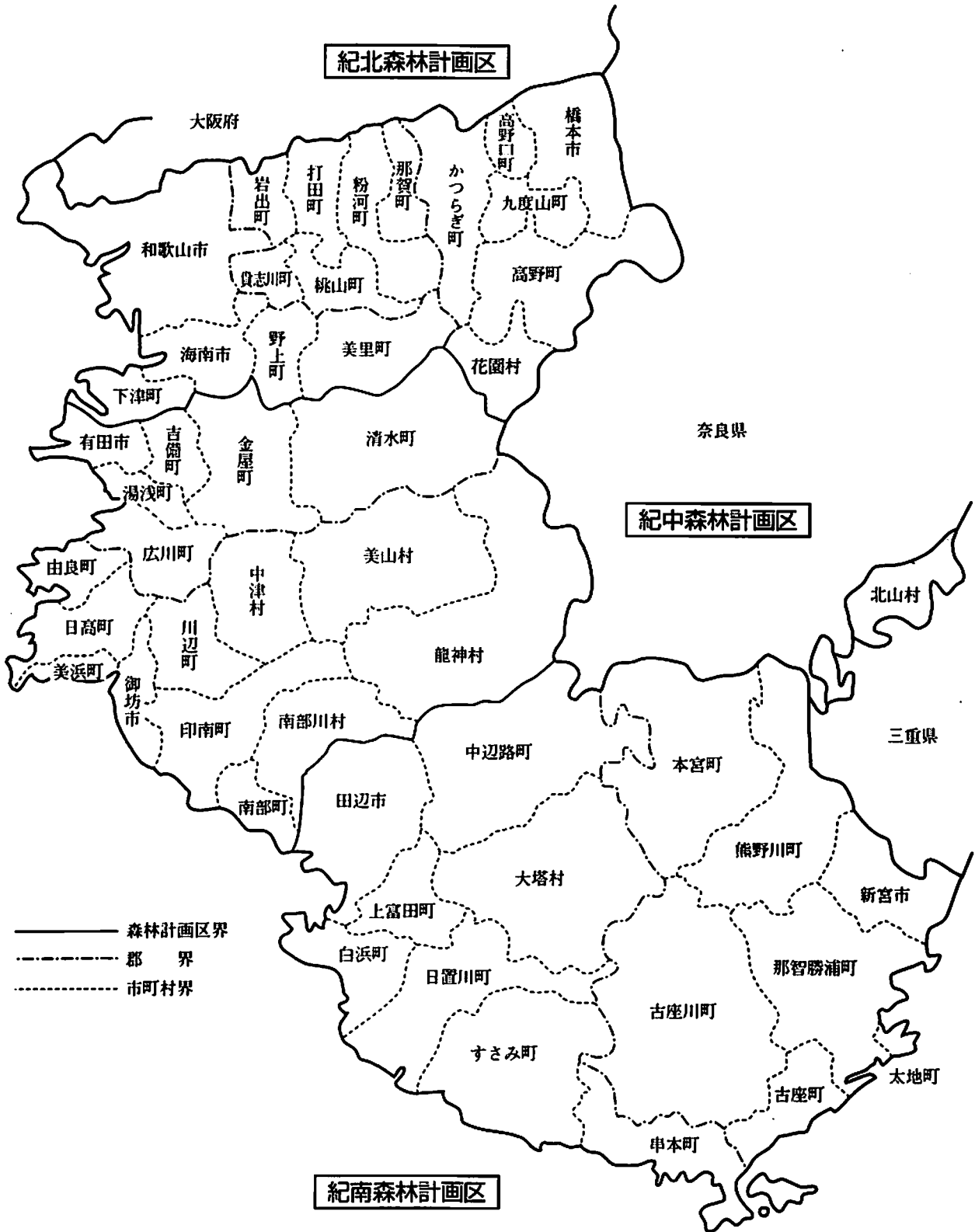
第2 山村編

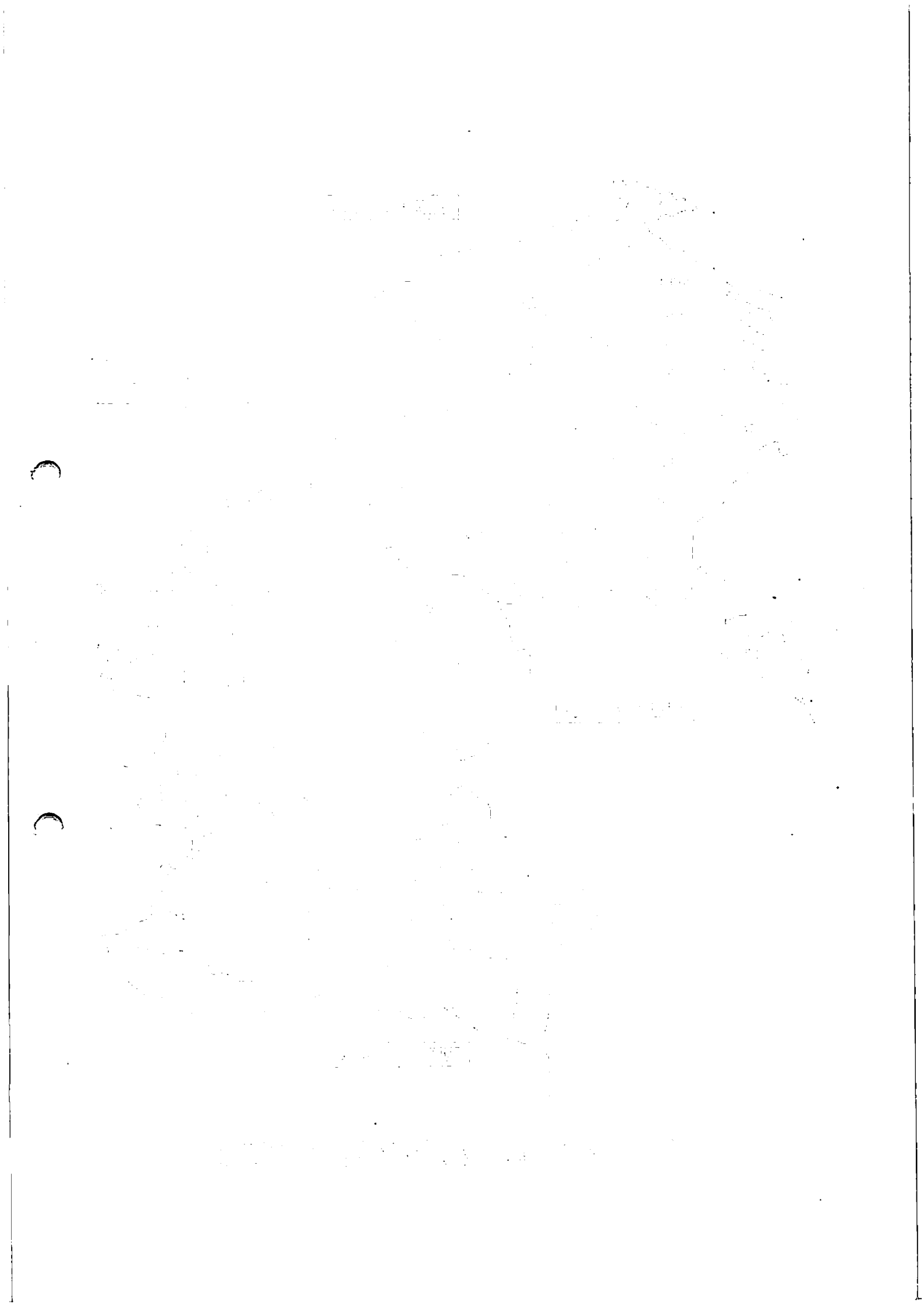
山村過疎地域図	59
I 山村・過疎地域	
1. 山村・過疎地域	60
2. 人口動態	61
3. 山村の年齢別人口の動き	62
4. 「紀州・山の日」	63
II 山村地域の産業	
1. 産業別就業人口	65
2. 山村地域の森林及び林家数等	66
3. 山村地域の農家数および耕地面積等	67
4. ふるさと産品一覧表	68
5. 特用林産物の生産	69
6. 工業の現況	71
7. 山村観光客の推移および宿泊施設数	72
8. 生活環境(道路現況)	73

資 料

1. 森林資源現況表	75
2. 樹種別面積	78
3. 森林資源構成表(全県)5条森林	79
4. 林業生産及び生産額の推移	80
5. 林業地域の指定市町村一覧表	81
6. 民有林林道延長一覧表	82
7. 林業就業者数の推移	84
8. 林業研究グループ及び会員数	85
9. 山村地域(振興山村)現況一覧表	86
10. 林務関係行政組織図	88
11. 和歌山県林業関係団体一覧表	89

和歌山県管内図(森林計画配置図)

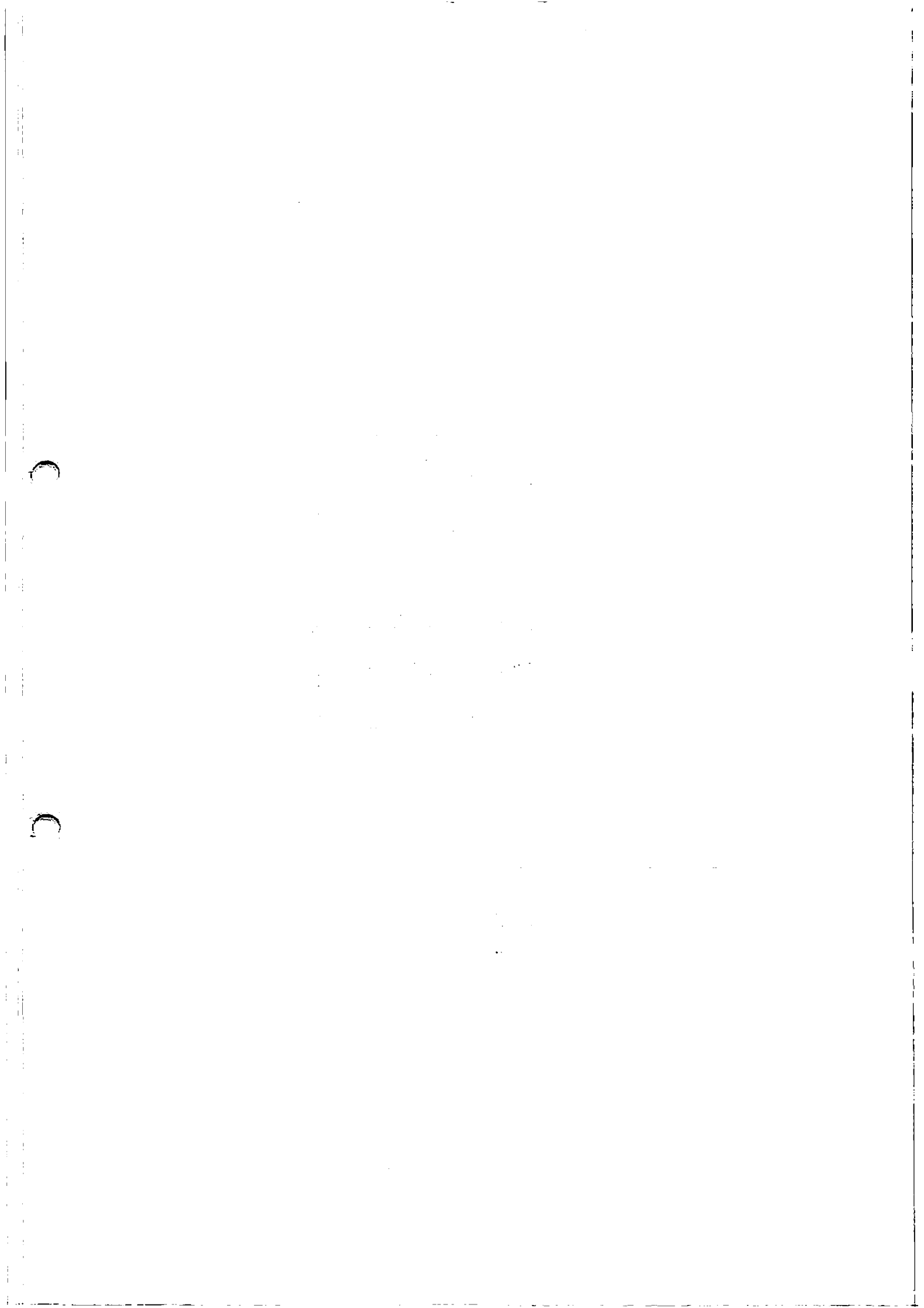




第1 森林・林業・木材編

I 森林資源

1. 森林資源
2. 人工林の現状
3. 天然林の現状
4. 森林の公益的機能
5. 森林計画
6. 森林施業計画
7. 流域管理システム



I 森林資源

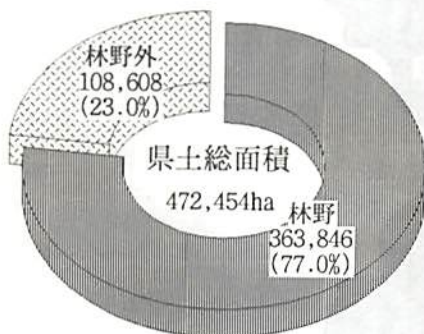
1. 森林資源

ポイント

- ・ 本県の森林面積（平成10年4月現在）は、363,846ha
- ・ 県土総面積472,454ha（平成8年10月現在、国土地理院）の77%
- ・ 民有林面積は344,902haで森林面積の95%
- ・ 国有林面積は18,944haで、森林面積の5%
- ・ 民有林の蓄積は82,274千m³で、年平均1,637千m³の成長量

土地利用の状況

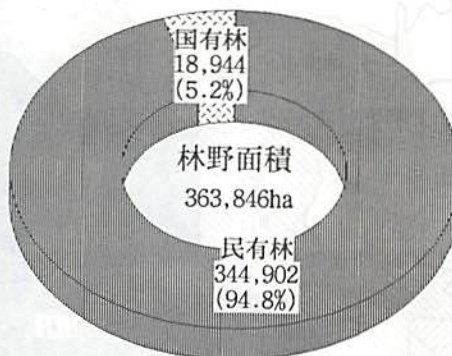
（平成10年4月現在）



単位：ha

林野面積

（平成10年4月現在）



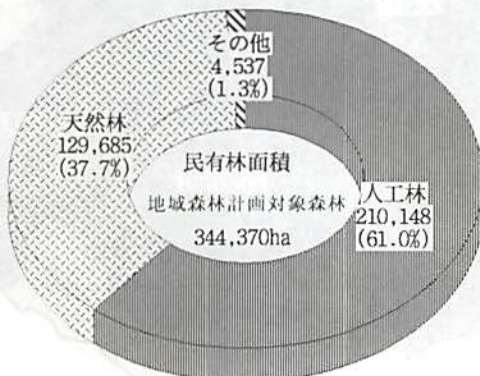
単位：ha

〈民有林の森林資源〉

民有林のうち地域森林計画対象森林は344,370ha、対象外森林は532ha

民有林面積の内訳

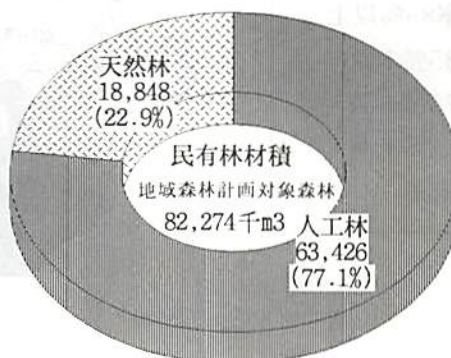
（平成10年4月現在）



単位：ha

民有林蓄積の内訳

（平成10年4月現在）



単位：千m³

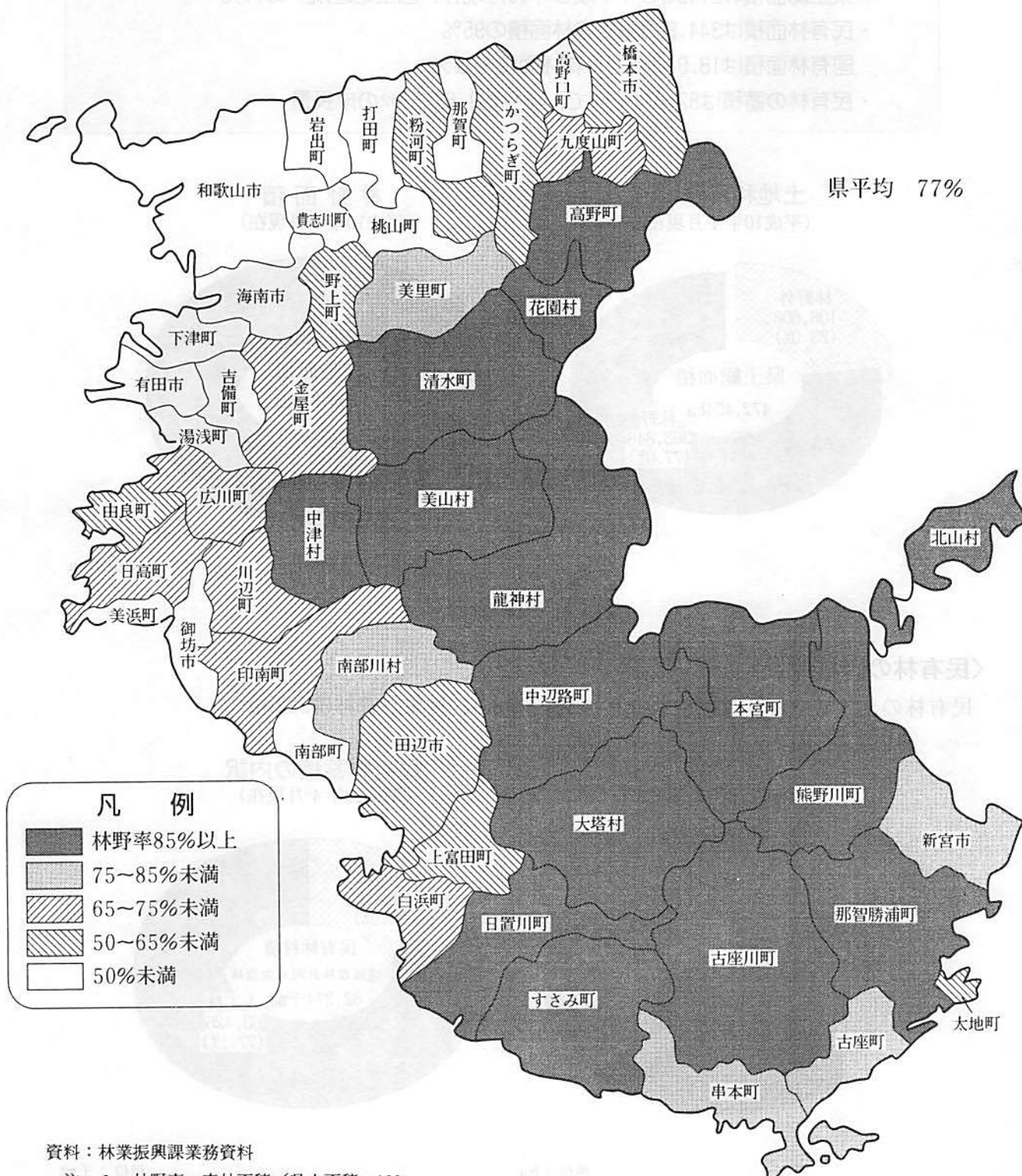
資料：林業振興課業務資料

<市町村別林野率>

市町村別林野率で85%以上は本宮町をはじめ県南部を中心に15町村に及ぶ。

また、50%未満は、和歌山市をはじめ、紀北に多く位置する。

市町村別林野率



資料：林業振興課業務資料

注：1 林野率=森林面積/県土面積×100

2 林野面積は平成10年4月1日現在

〈民有林年間成長量〉

民有林年間成長量

単位：m³

区 分		県 計	紀 北	紀 中	紀 南
総 数	合 計	1,636,732	276,451	534,241	826,040
	人 工 林	1,389,262	234,816	455,929	698,517
	天 然 林	247,470	41,635	78,312	127,523
普 通 林	合 計	1,095,486	192,105	296,267	607,114
	人 工 林	911,961	158,512	242,282	511,167
	天 然 林	183,525	33,593	53,985	95,947
制 限 林	合 計	541,246	84,346	237,974	218,926
	人 工 林	477,301	76,304	213,647	187,350
	天 然 林	63,945	8,042	24,327	31,576

資料：林業振興課業務資料

〈機能別の森林面積〉

本県の地域森林計画の対象となる民有林を森林機能別に区分し、その機能発揮に努めている。

機能別森林面積

(単位：ha)

区 分	総 数	紀 北	紀 中	紀 南
木材等生産機能	306,920	53,037	93,251	160,632
水源かん養機能	156,982	23,406	51,949	81,627
山地災害防止機能	96,326	13,459	34,070	48,797
生活環境保全機能	22,275	18,806	986	2,483
保健文化機能	41,642	13,927	10,579	17,136

資料：林業振興課業務資料（森林法第5条に定める地域森林計画対象森林についての数値）

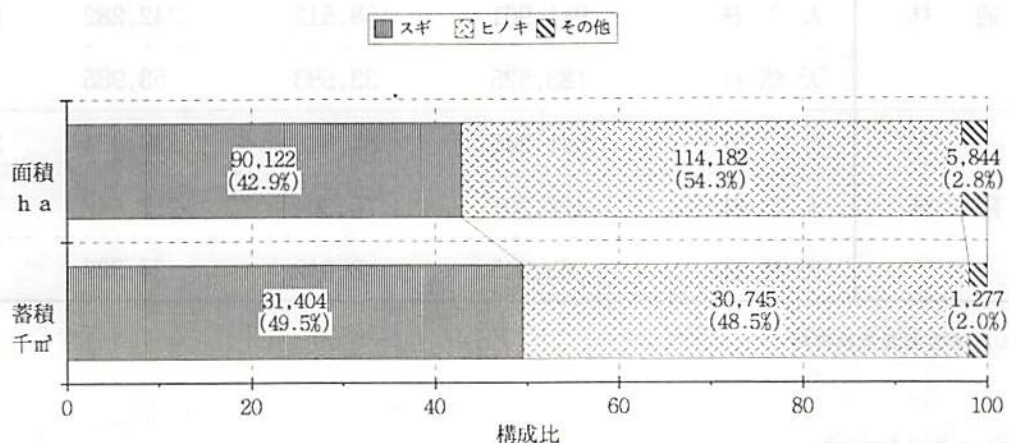
2. 人工林の現状

〈豊後国間平林育見〉

ポイント

- ・人工林面積210,148ha、人工林率61%。
- ・人工林蓄積は、63,426千 cm^3
- ・人工林樹種別構成(面積)は、スギが43%、ヒノキが54%、その他3%である。
- ・齢級構成では、8齢級(36~40年生)がピークを示している。

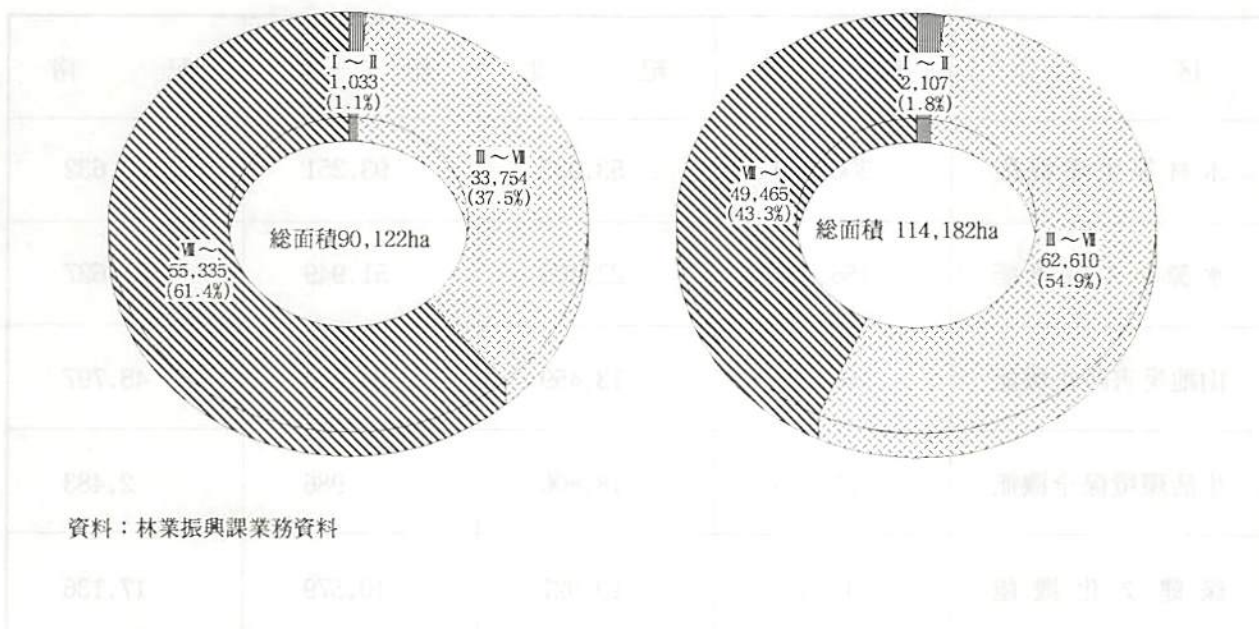
人工林樹種別構成(面積及び材積)



その他：その他針葉樹及び広葉樹

スギ齢級別面積

ヒノキ齢級別面積



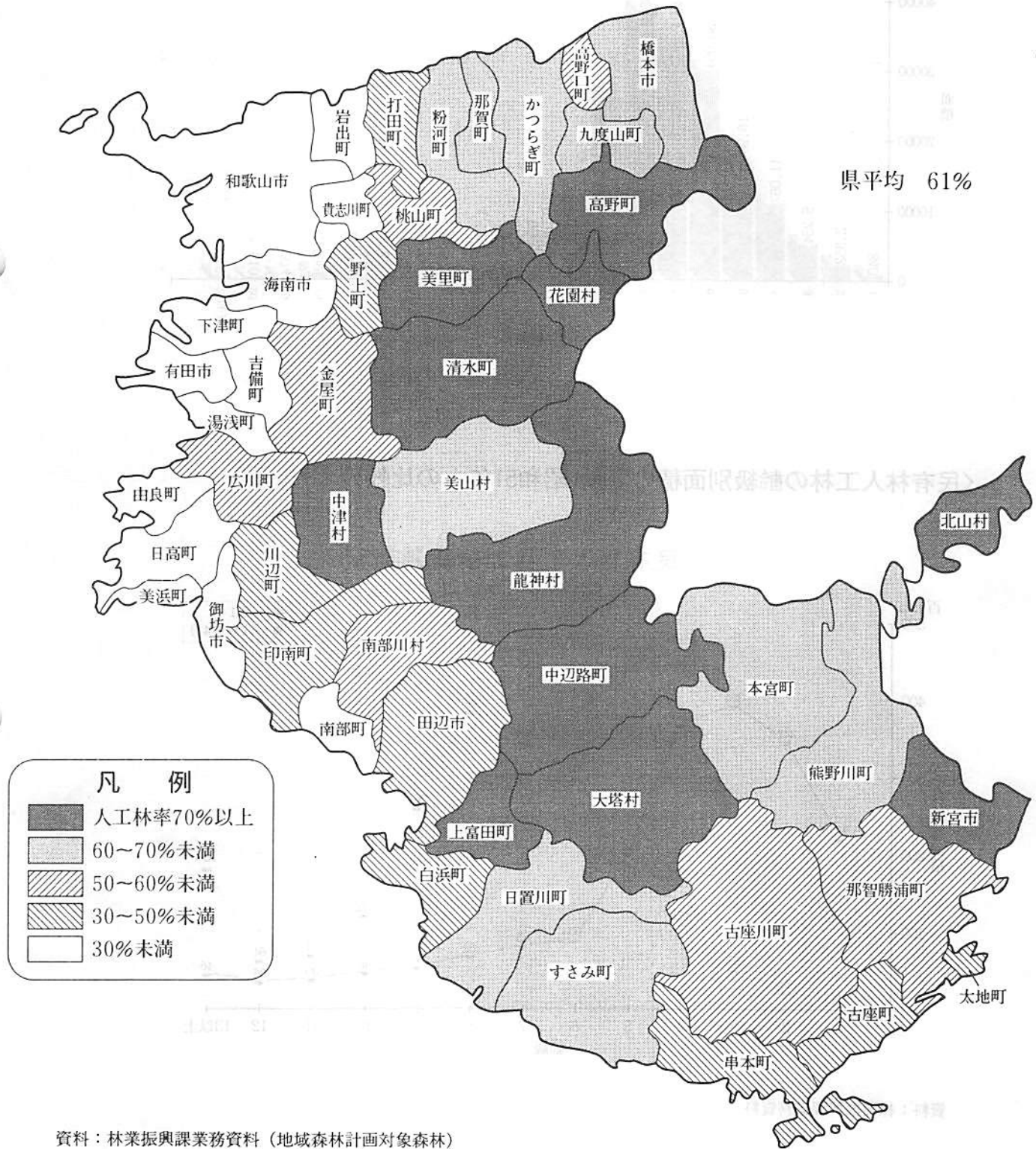
資料：林業振興課業務資料

〈市町村別人工林率〉

〈近畿縣森林人工林育別〉

市町村別人工林率で60%以上は龍神村をはじめ21町村に及び、中でも70%以上は11町村となっている。

市町村別人工林率



資料：林業振興課業務資料（地域森林計画対象森林）

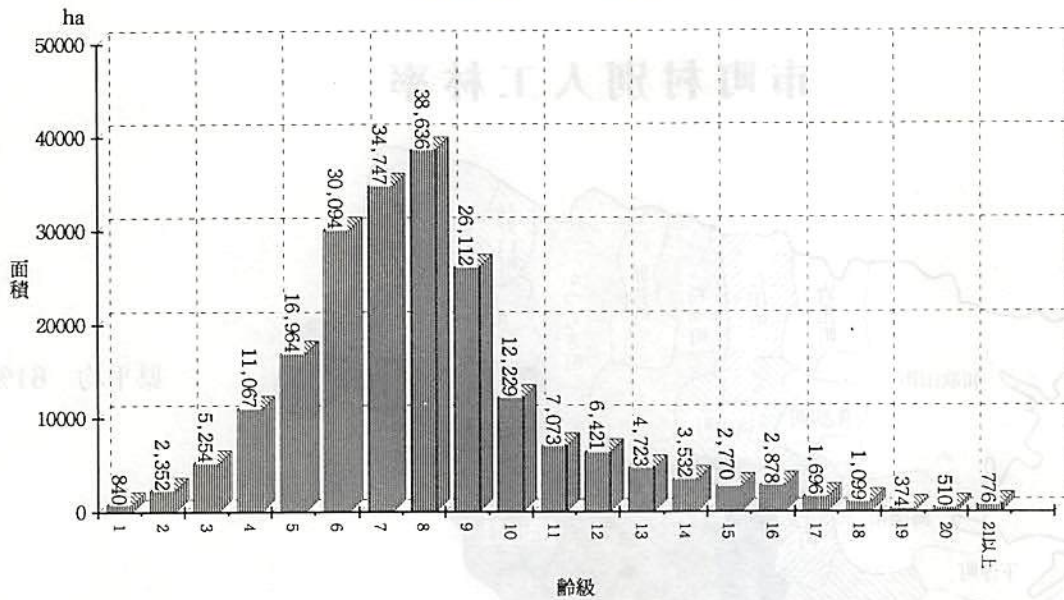
注：1 人工林率=人工林面積/森林面積×100

2 人工林面積は平成10年4月1日現在

〈民有林人工林齡級構成〉

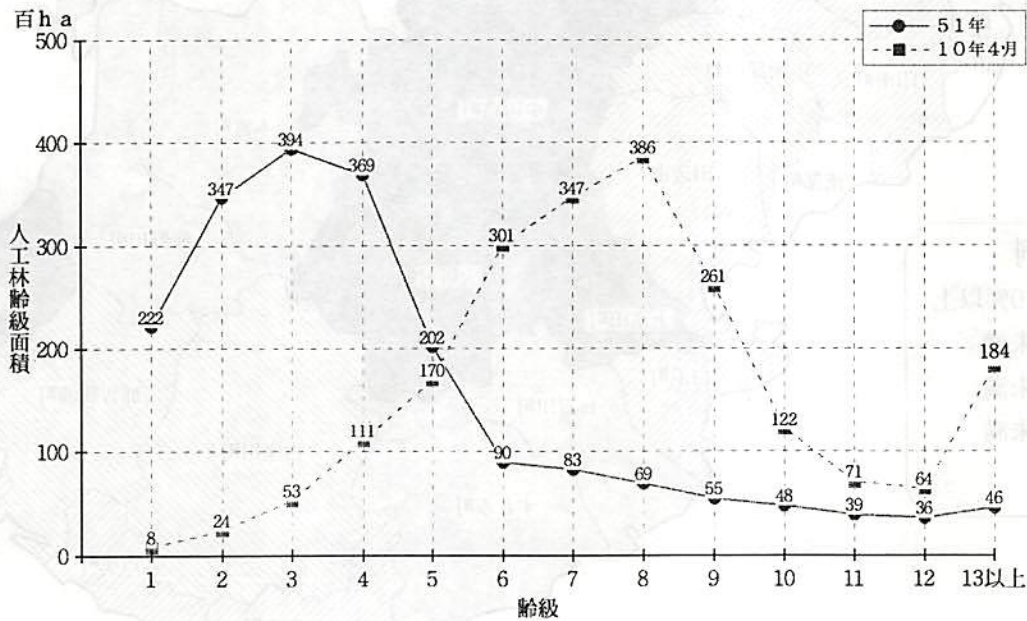
〈率林工人限体調市〉

民有林人工林齡級構成



〈民有林人工林の齡級別面積の変動(昭和51年との比較)〉

民有林人工林の齡級別面積



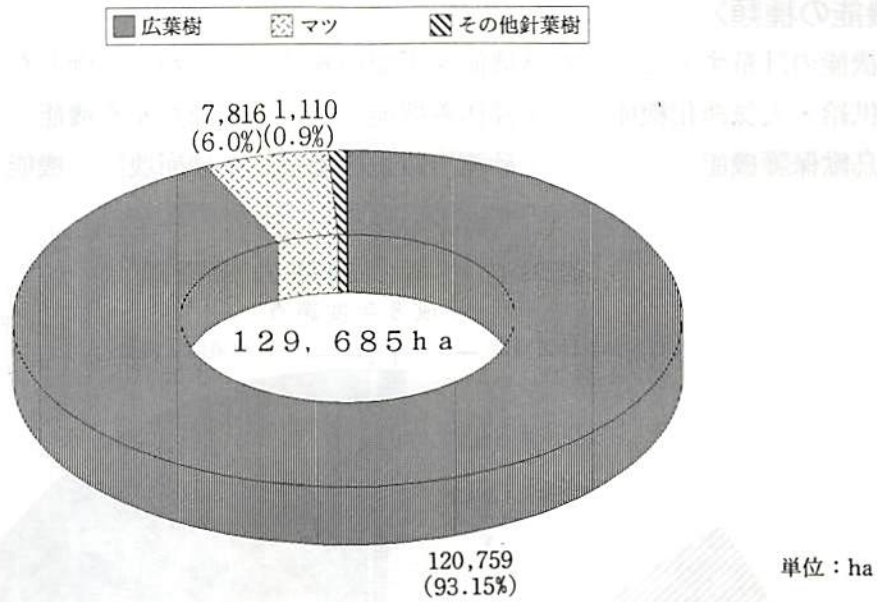
資料：林業振興課業務資料

3. 天然林の現状

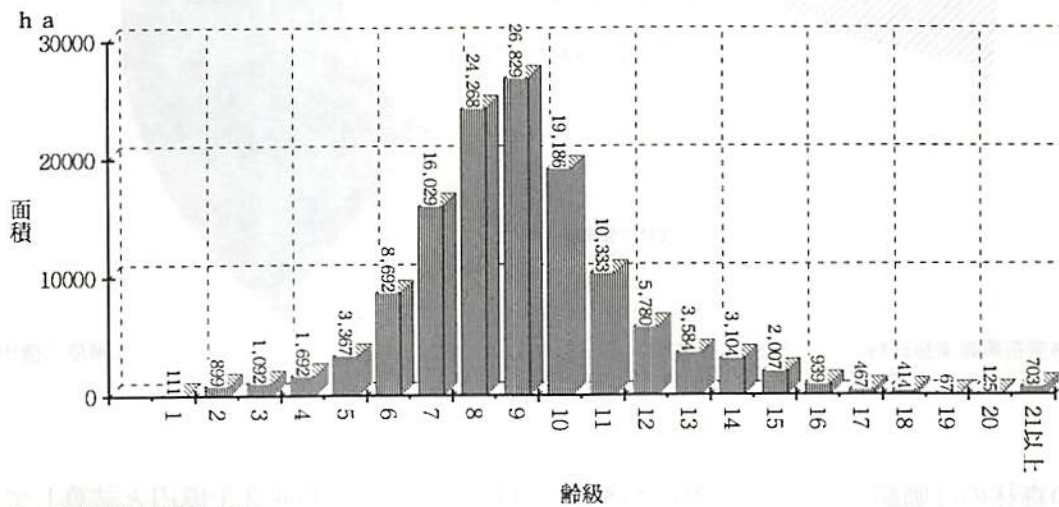
ポイント

- ・天然林面積は129,685haで、民有林のうち38%を占める。
- ・天然林蓄積は、18,848千m³。
- ・天然林の内訳は、広葉樹が93%、マツが6%、その他針葉樹が1%である。

天然林資源状況



民有林天然林齢級構成



資料：林業振興課業務資料

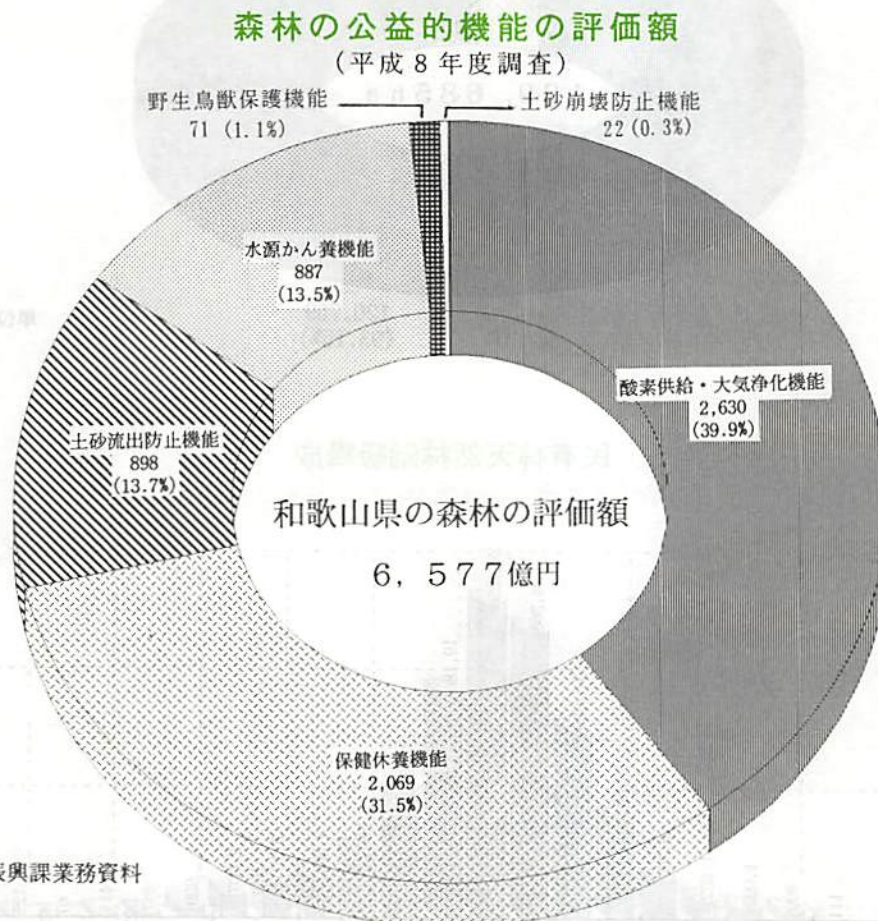
4. 森林の公益的機能

ポイント

- ・ 森林は木材生産のほか、多様な森林機能を有し、県民生活に大きく貢献している。
- ・ 森林公益的機能は、水源かん養機能、酸素供給大気浄化機能、保健休養機能等である。
- ・ 森林の持つ公益的機能を計量化すると平成8年には、年額6,577億円の効果を県民にもたらしていると評価される。

〈森林機能の種類〉

- ・ 森林機能の計量するため、森林機能を下記の6種の機能から評価したものである。
- | | | |
|-------------|----------|----------|
| 酸素供給・大気浄化機能 | 保健休養機能 | 水源かん養機能 |
| 野生鳥獣保護機能 | 土砂流出防止機能 | 土砂崩壊防止機能 |



【参考】

- ・ 全国の森林の評価額としては、林野庁が平成3年時点で年額約39兆2千億円と試算している。

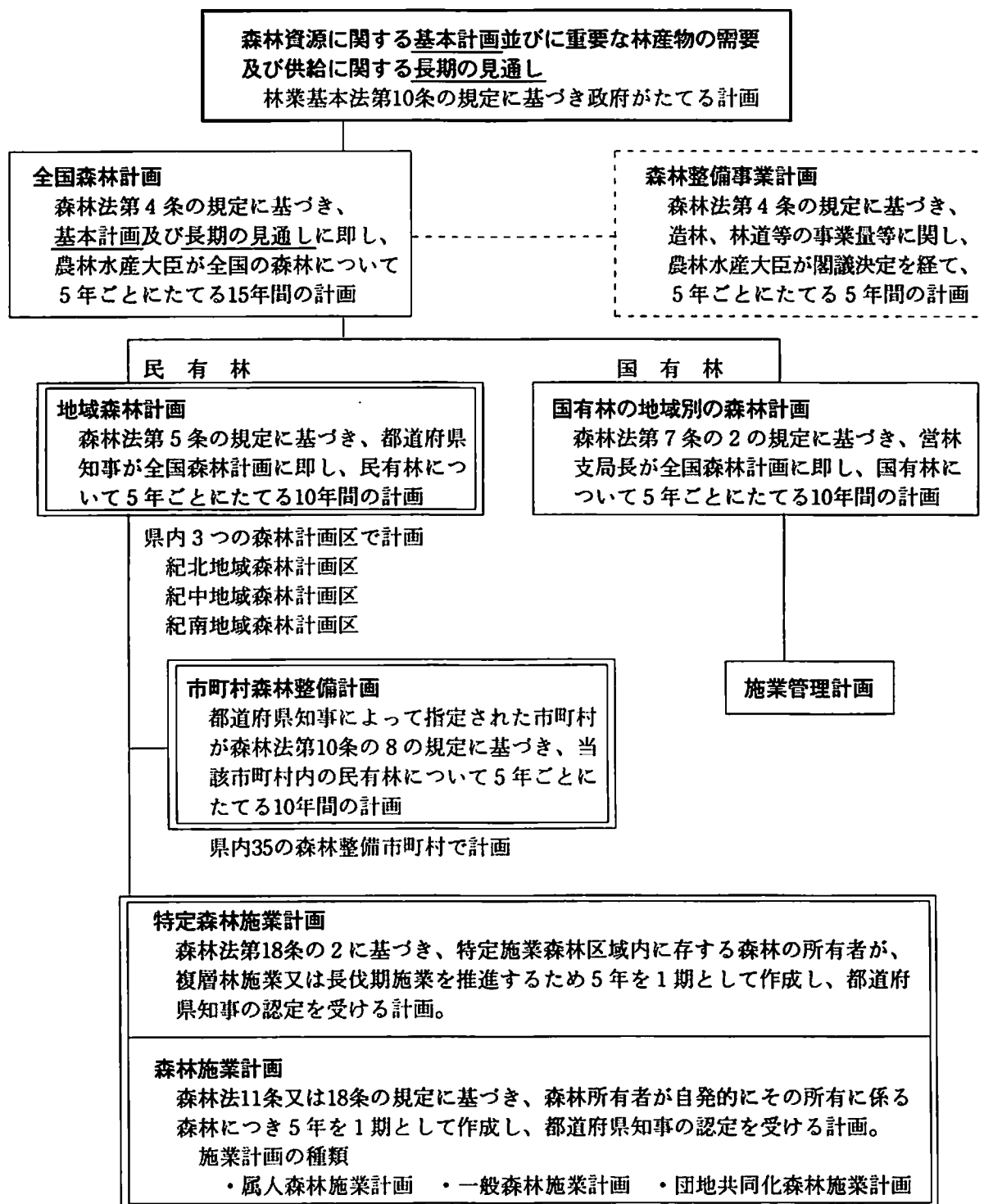
酸素供給・大気浄化機能	184,200億円	保健休養機能	76,700億円
水源かん養機能	42,600億円	野生鳥獣保護機能	6,900億円
土砂流出防止機能	79,800億円	土砂崩壊防止機能	1,800億円

5. 森林計画

ポイント

- ・森林計画制度は、長期的視野に基づき、全国レベル、地域レベル等の各段階において、各事業の計画量や施業方法等を系統的に定めるシステム。

<森林計画制度の体系>

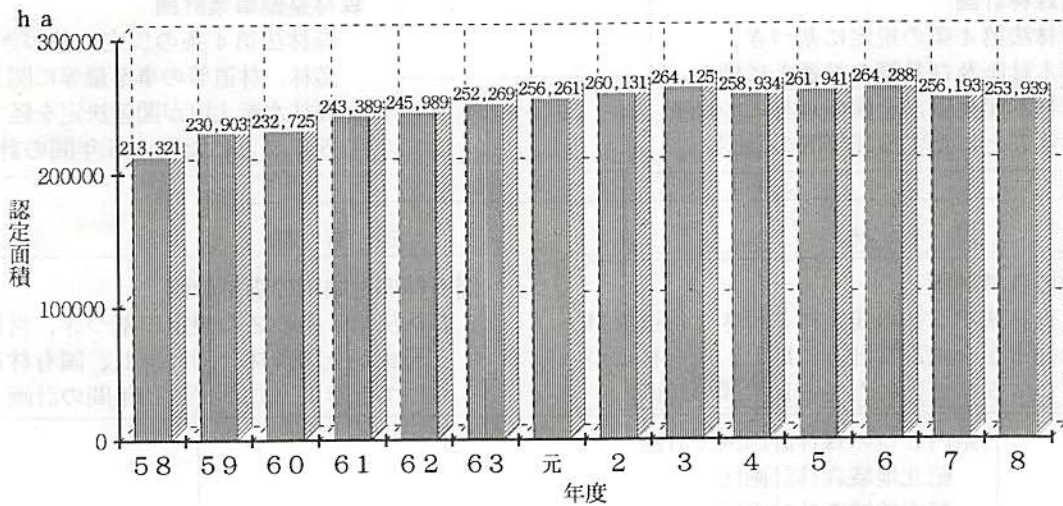


6. 森林施業計画

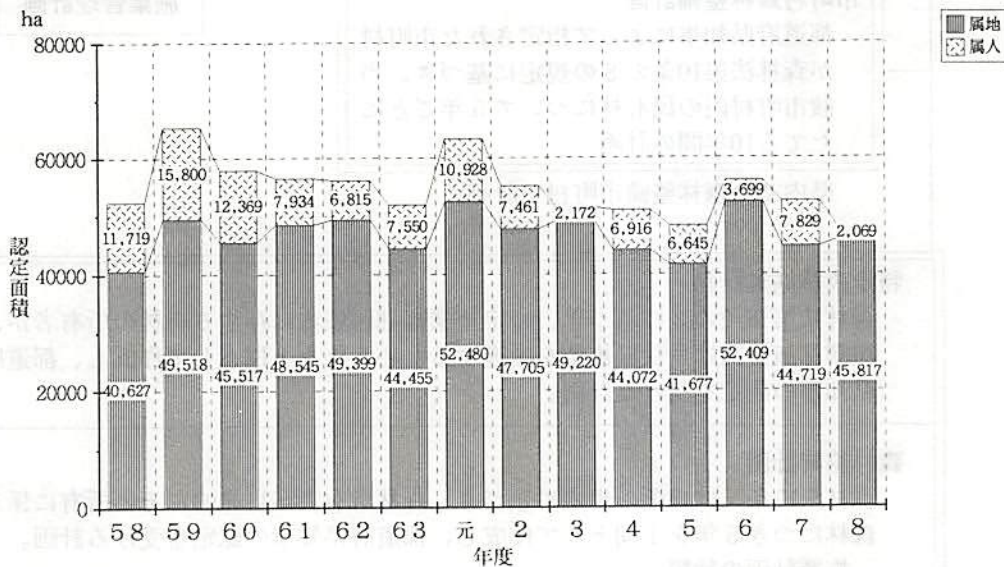
ポイント

- ・ 森林施業計画は伐採や造林・保育等の計画的な推進。
- ・ 森林施業計画の認定面積の累計は平成8年度で民有林（県有林を除く）の74%にあたる253,939haである。
- ・ 平成8年度の実績は、属地森林計画が45,817ha、
属人森林計画が2,069ha、

森林施業計画認定累計



森林施業計画認定実績



資料：林業振興課業務資料

7. 流域管理システム

ポイント

- ・森林を管理する上で合理的な地域の広がりである「流域」を基本単位とする。
- ・流域内の市町村、森林・林業、木材産業関係者等の合意形成の下に、木材の生産・加工・流通各部門の連携による民有林・国有林を一体とした森林整備と国産材供給体制を整備。

◎流域における合意形成を図る場として、「流域林業活性化センター」及びセンターの下に「流域林業活性化協議会」、「専門部会」を設置。

◎森林・林業関係者の合意の下で「流域林業活性化基本方針」及び「活性化実施計画」を策定し、その具現化に向けた取組みを推進。

和歌山県における取組み

- ・和歌山県の流域は、紀北、紀中、紀南の3流域である。
- ・平成3年度から平成6年度までに各流域で流域林業活性化センターを設立し、活性化基本方針を策定した。活性化実施計画書は、平成7～9年度に策定した。
- ・紀中流域、紀南流域は先導的流域(他の流域のモデルとなる流域)に選定されている。

和歌山県各流域の概要

(紀北流域林業活性化センター)

センターの設立 平成6年9月16日
 センター事務局 海草振興局農林水産振興部林務課内
 活性化協議会の会員数 33名
 専門部会：生産流通加工部会
 森林活用部会

(紀中流域林業活性化センター)

センターの設立 平成3年12月4日
 センター事務局 日高振興局農林水産振興部林務課内
 活性化協議会の会員数 34名
 専門部会：林業労働対策小委員会
 作業道等路網対策小委員会
 流通加工対策小委員会
 先導的流域の選定：平成5年5月7日

(紀南流域林業活性化センター)

センターの設立 平成4年7月3日 (東地区)
 平成5年12月9日 (西地区)
 センター事務局 東牟婁振興局農林水産振興部林務課内 (東地区)
 西牟婁振興局農林水産振興部林務課内 (西地区)
 活性化協議会の会員数 27名(東地区)
 35名(西地区)
 専門部会：経営部会、労働部会、流通・加工部会
 先導的流域の選定：平成7年4月19日



II 森林の保全

1. 保安林
2. 林地開発行為の許可
3. 県土の保全・治山事業
4. 森林被害

II 全日本の森林

1 林式別

2 河川沿いの森林

3 農業山岳・全林の上層

4 密林類

II 森林の保全

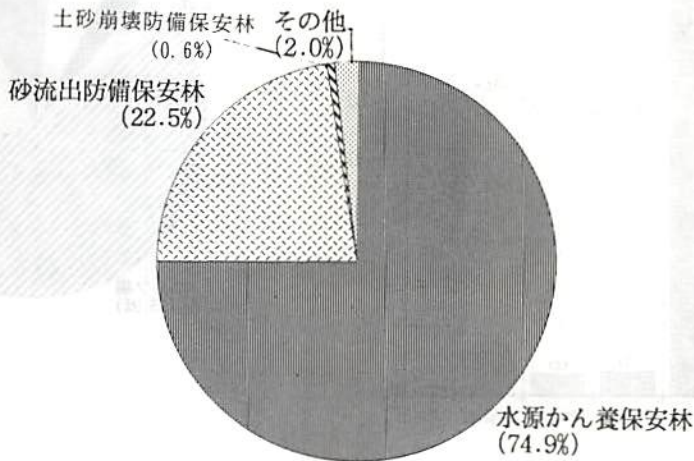
1. 保安林

ポイント

- ・ 公益的機能の発揮上重要な森林を保安林に指定している。
- ・ 県下の保安林面積は平成10年3月31日現在、13種類で106.218haである。
- ・ 県下の森林に占める保安林率は29%となっている。
- ・ 所有別内訳は国有林が13,256ha、民有林が92,962haとなっている。

保安林の種類別面積

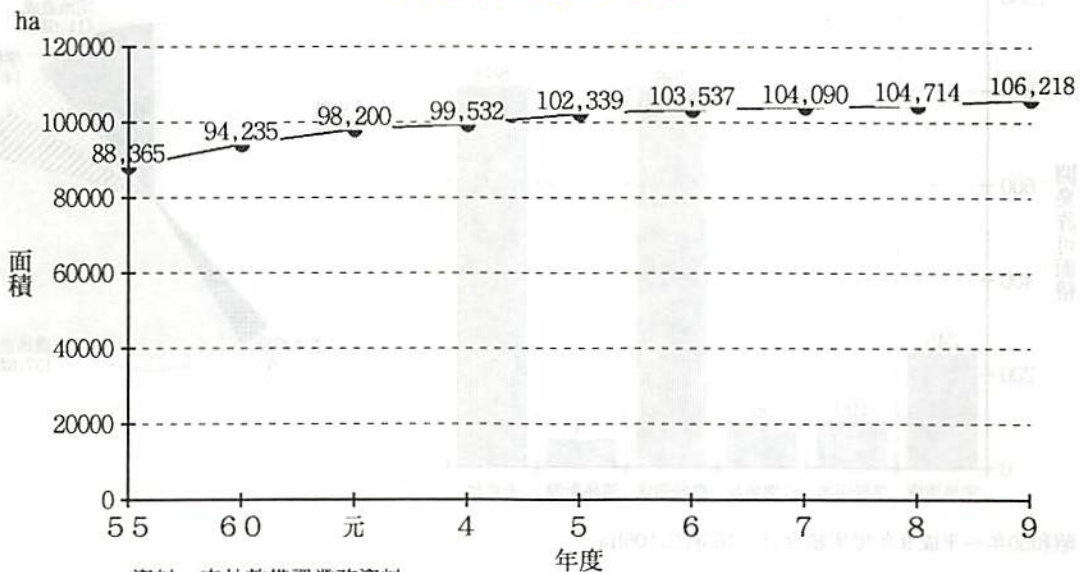
保安林面積：106,218ha



その他の内訳	面積 ha
防風保安林	17
水害防備保安林	0
潮害防備保安林	201
干害防備保安林	771
落石防止保安林	4
防火保安林	18
魚つき保安林	382
航行目標保安林	1
保健保安林	658
風致保安林	77

保安林種の重複については
上位の保安林へ計上

保安林面積の推移



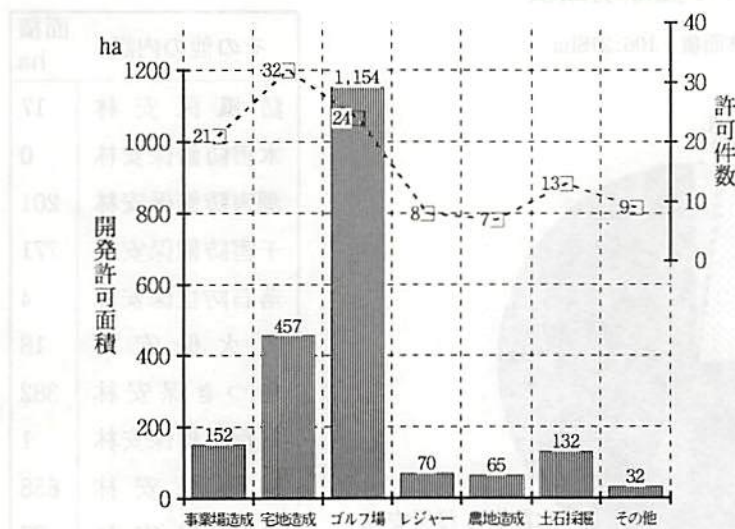
資料：森林整備課業務資料

2. 林地開発行為の許可

ポイント

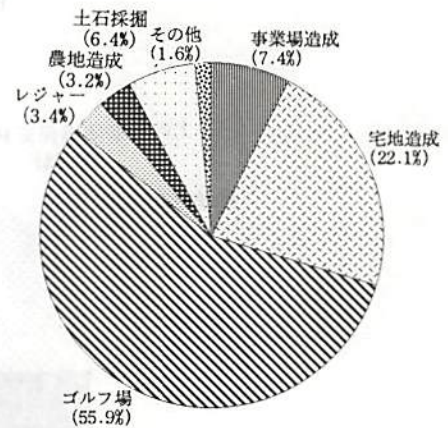
- ・ 1 haを超えて開発行為を行う場合は知事の許可が必要。
- ・ 森林の秩序ある他用途への転用開発保持のため、林地開発許可、連絡調整を行っている。
- ・ 開発許可実績は、平成9年度末で114件 2,062ha。
- ・ 連絡調整実績は、平成9年度末で163件 2,106ha。

林地開発許可実績

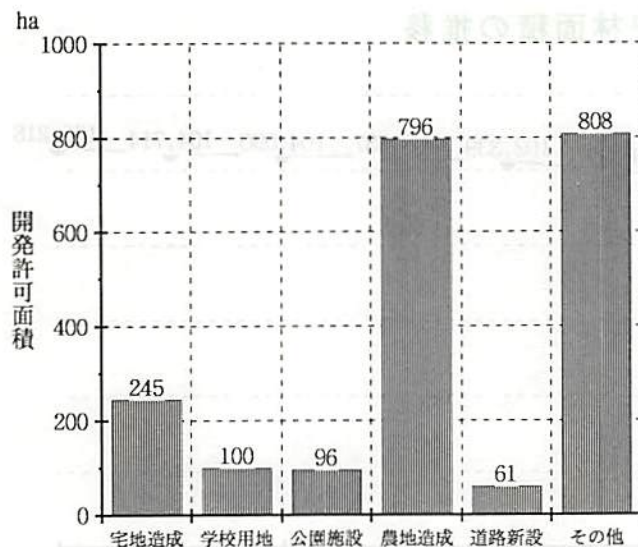


昭和50年～平成9年度実績合計：114件2,062ha

林地開発許可面積割合

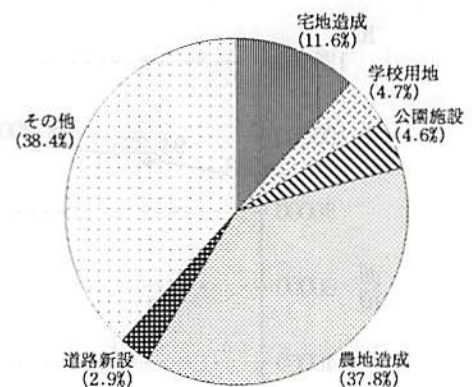


連絡調整実績



昭和50年～平成9年度実績合計：163件2,106ha

連絡調整実績面積割合



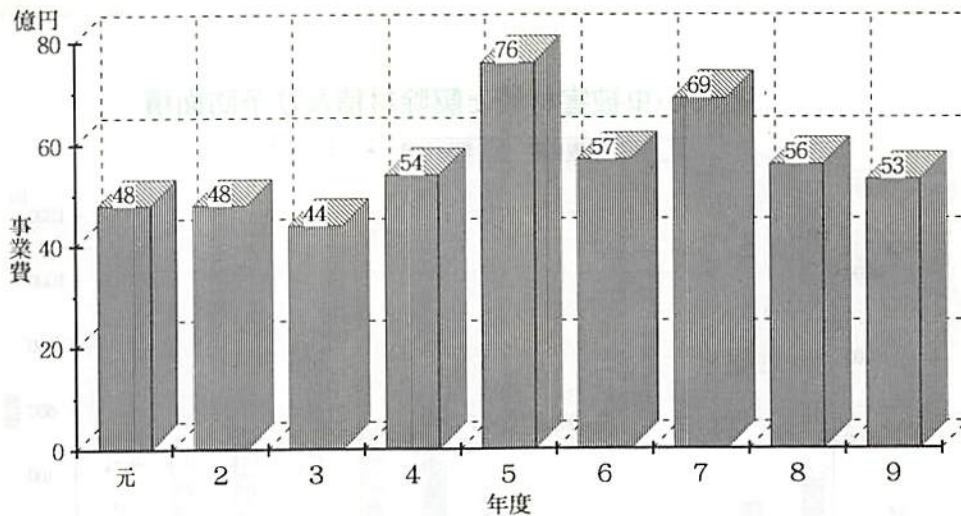
資料：森林整備課業務資料

3. 県土の保全・治山事業

ポイント

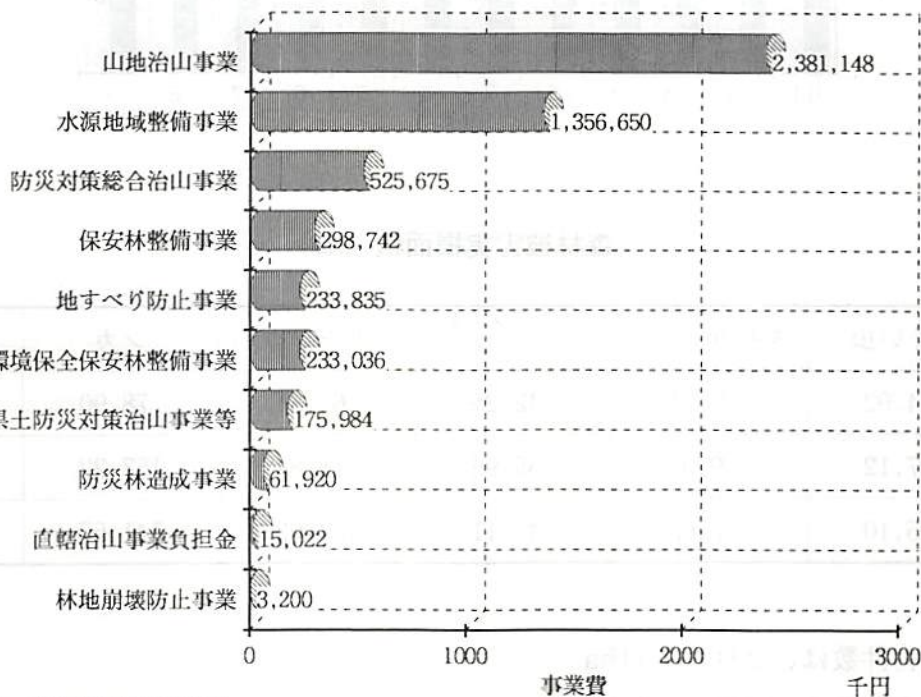
- ・ 治山事業は、林地の崩壊の防止・復旧するとともに、水源林の造成を行います。
- ・ 地域の特色に応じた緑豊かなうるおいある生活環境づくりをめざします。
- ・ 治山関連事業費は、林業関係一般予算の4分の1を占めています。

治山事業の推移(事業費)



治山事業の事業別内訳(平成9年度)

(全体事業費：5,285,212千円)



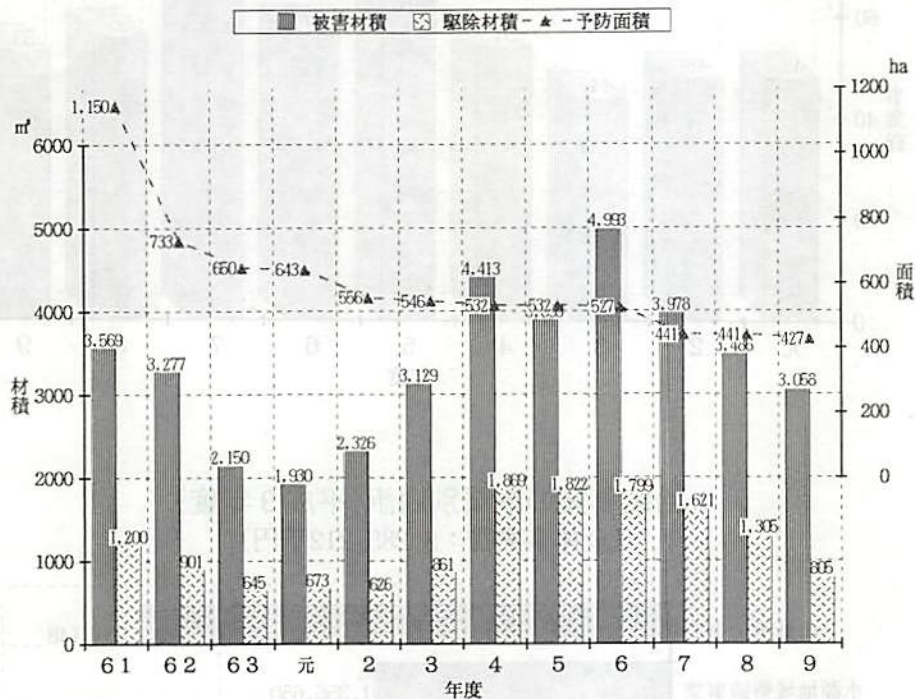
資料：森林整備課業務資料

4. 森林被害

ポイント

- ・平成9年度の松くい虫の被害材積は、3,058m³で、昨年度に比べると428m³減少した。
- ・予防は、徹底するため、特に保全すべき松林を重点に総合的な防除対策を進める。
- ・他の森林被害（スギカミキリ、スギノアカネトラカミキリ、カモシカ、シカ、ノウサギ）は、320.13m²であった。
- ・平成9年の火災発生件数は、24ヶ所、6.16ha

松くい虫被害材積と駆除材積及び予防面積



森林被害実損面積 (ha)

	松くい虫	スギカミキリ	スギノアカネ トラカミキリ	カモシカ	シカ	ノウサギ
H 7	174.92	9.91	42.25	61.34	78.90	26.80
H 8	197.12	9.07	35.96	118.84	157.22	34.03
H 9	145.10	5.65	42.11	107.62	141.57	23.13

(重複あり)

平成9年の風害件数は、2件 0.11ha

平成9年の水害件数は、10件 0.77ha

〈森林火災〉

平成9年の火災発生件数は、24ヶ所、6.16ha

〈森林保険〉

平成8年度末の森林保険の契約保有高は、次のとおりとなっている。

	件数	面積(ha)	契約率(%)
平成8年度末の契約保有高	5,081	49,317	23.5
うち森林共済セット保険	2,122	19,375	9.2
うち全森連共済保険	2,459	29,942	14.3

資料：森林整備課業務資料

U

U

III 林業経営

1. 造 林
2. 間 伐
3. 素 材 生 産
4. 林 道
5. 林 業 機 械
6. 林家と林研グループ
7. 林 業 経 営
8. 森 林 組 合
9. 山林用種苗の生産
10. 林 業 公 社
11. 林 業 労 働
12. 林 業 金 融



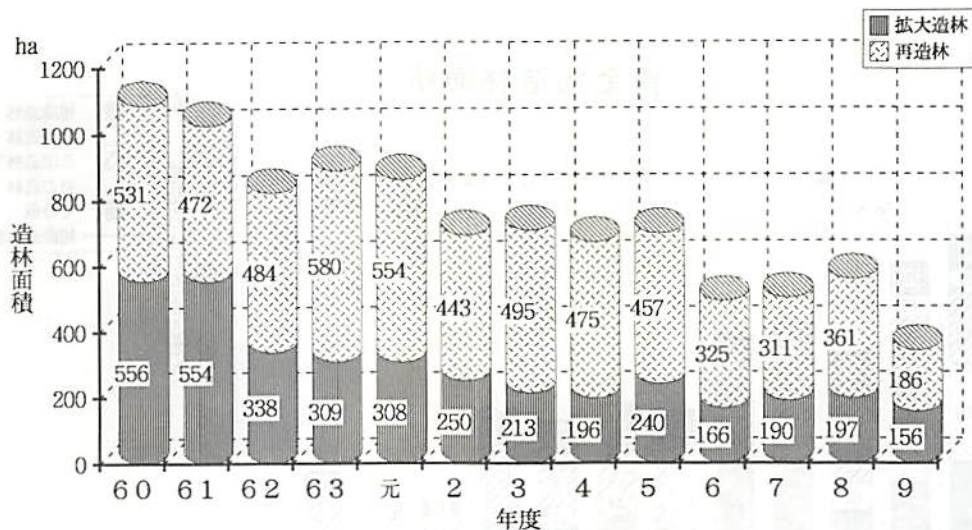
III 林業経営

1. 造林

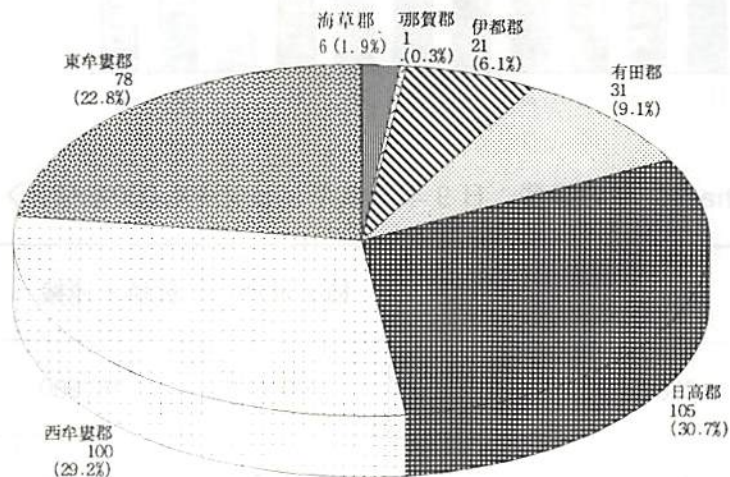
ポイント

- ・平成9年度の造林は342haであった。
- ・戦後活発に行われた人工造林は、昭和30年の12,167haをピークに減少。
- ・樹種別では、ヒノキが最も多く、平成9年には74%を占める。
- ・資金別では、補助造林が最も多く、平成9年には46%を占める。
- ・平成9年度の1ha当たりの造林経費は、745,100円であった。

造林面積

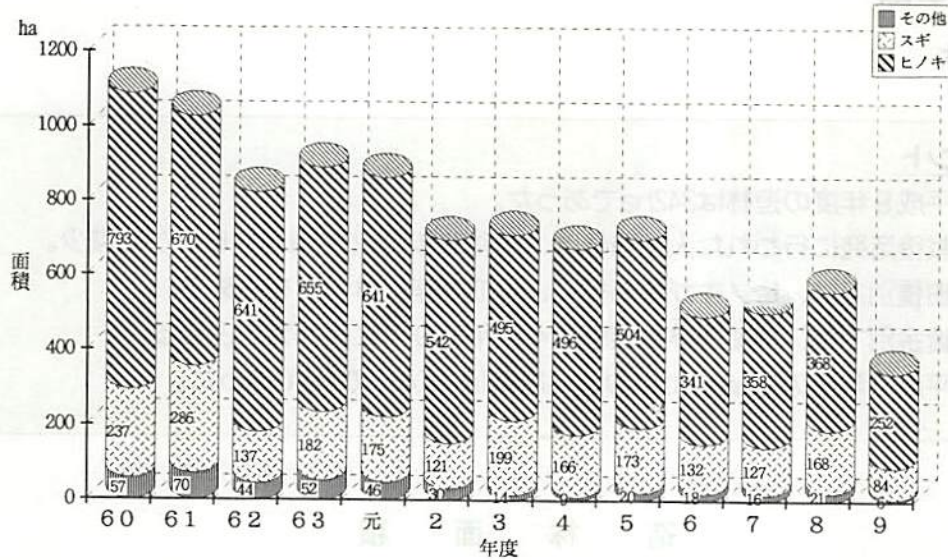


平成9年度地域別造林面積

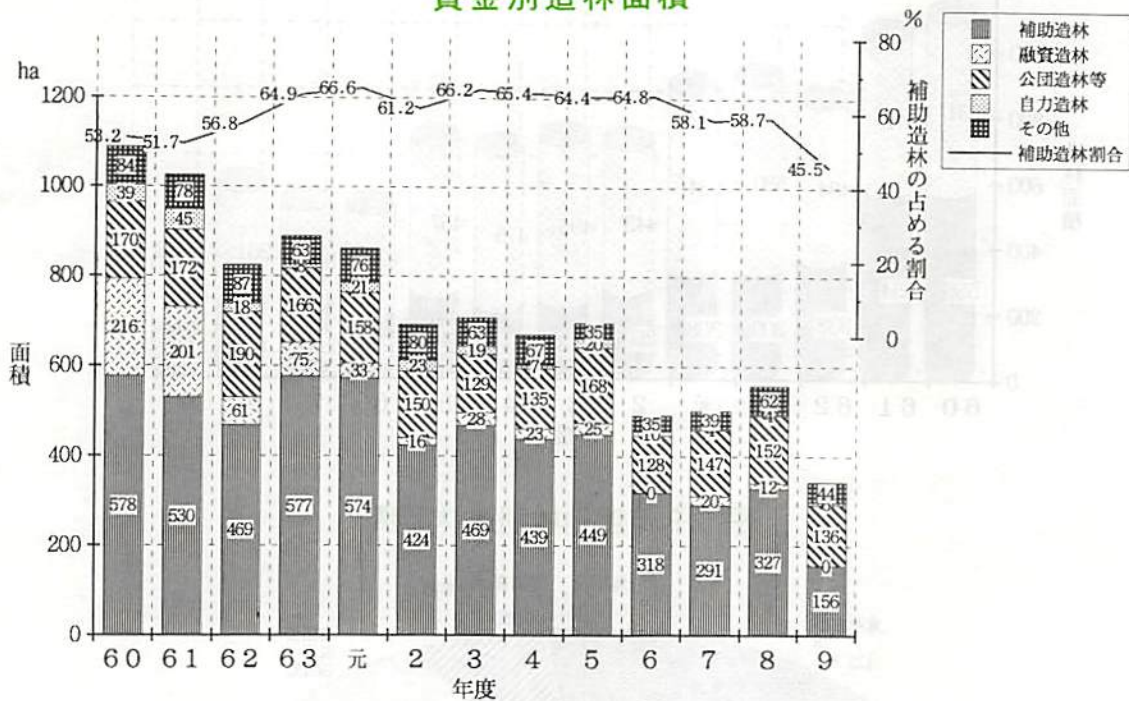


単位：ha

樹種別造林面積



資金別造林面積



〈1 ha当たりの経費：H 9年度スギ・ヒノキ4,000本植え〉

	苗木	地拵	植え付け	仮植・運搬	計
再造林	256,200	271,400	200,600	16,900	745,100
拡大造林	256,200	531,000	200,600	16,900	1,004,700

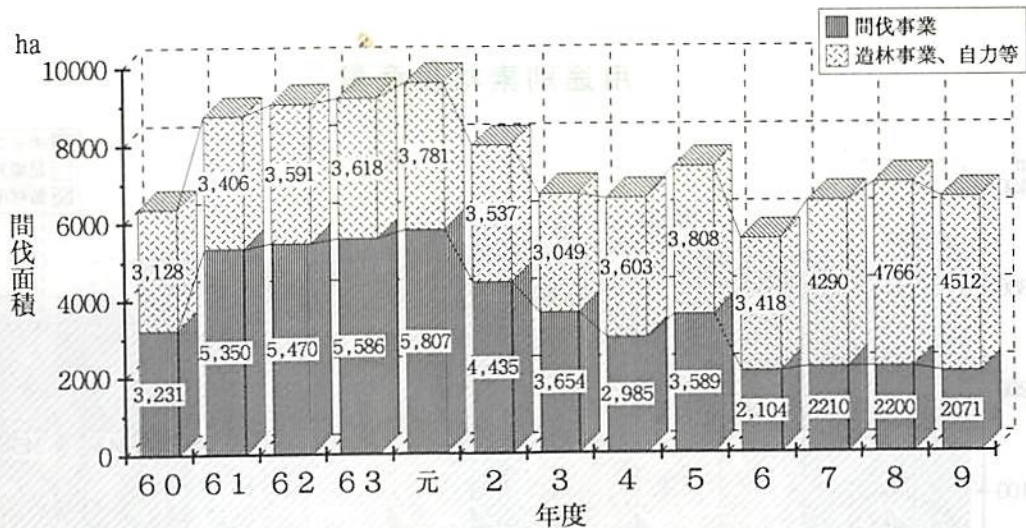
資料：森林整備課業務資料

2. 間伐

ポイント

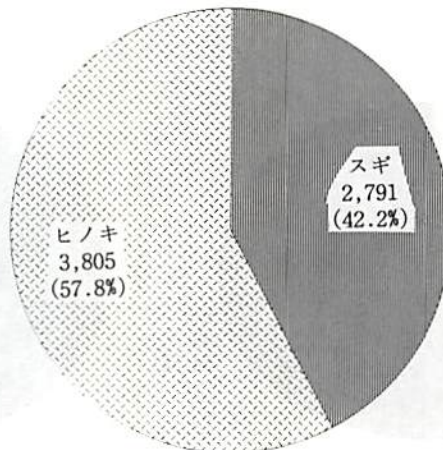
- ・生産性の高い林業経営をおこなうための適切な間伐作業の推進。
- ・平成9年度の間伐実績は、6,583haであった。
そのうち、流域総合間伐実施事業による実績は2,071haで全体の31%である。

間伐実績の推移



(注) 間伐促進総合対策事業 ～S61
 森林地域活性化緊急対策事業 S62～H元
 間伐促進強化対策 H2～H6
 流域総合間伐実施事業 H7～H9

樹種別間伐面積 (平成9年度)



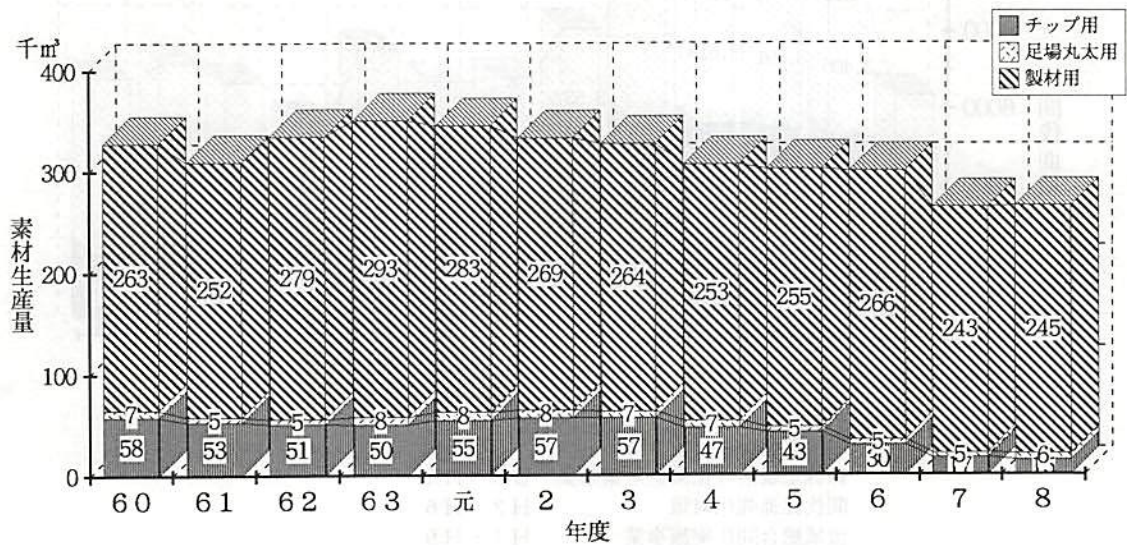
資料：森林整備課業務資料

3. 素材生産

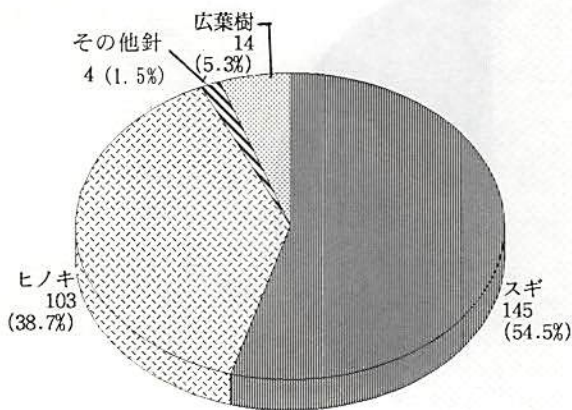
ポイント

- ・平成8年の素材生産量は266千 m^3 で、前年より4%増加した。
- ・素材生産量266千 m^3 のうち製材用が245千 m^3 と92%を占める。
- ・樹種別では、スギが54.5%、ヒノキが38.7%である。
- ・所有形態別では、私有林が91.7%、国有林が7.9%である。
- ・平成8年の木材生産林業所得は102億円で前年より1%増加した。

用途別素材生産量

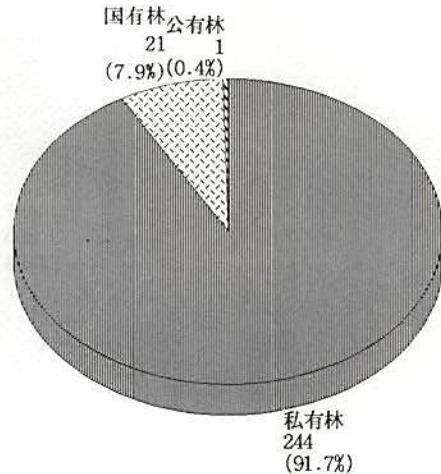


樹種別素材生産量 8年次
全生産量：266千 m^3



単位：千 m^3

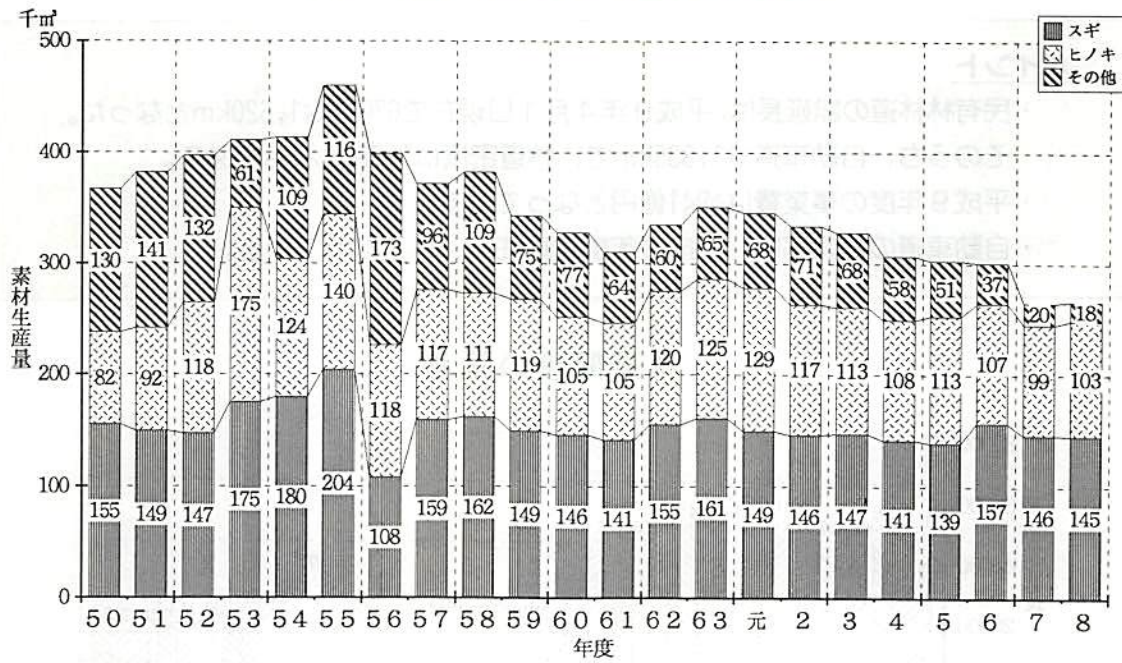
所有形態別素材生産量 8年次
全生産量：266千 m^3



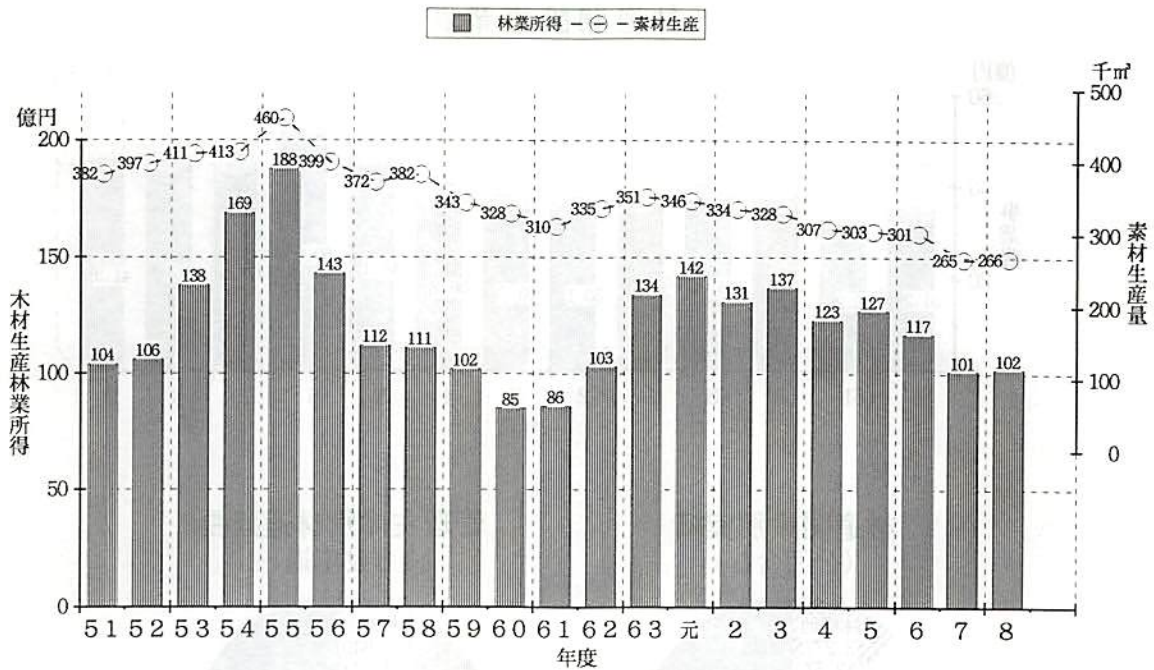
単位：千 m^3

資料：木材需給報告書

スギ・ヒノキ等の素材生産量の推移



木材生産所得と素材生産量の推移



資料：生産林業所得統計報告、木材需給報告書

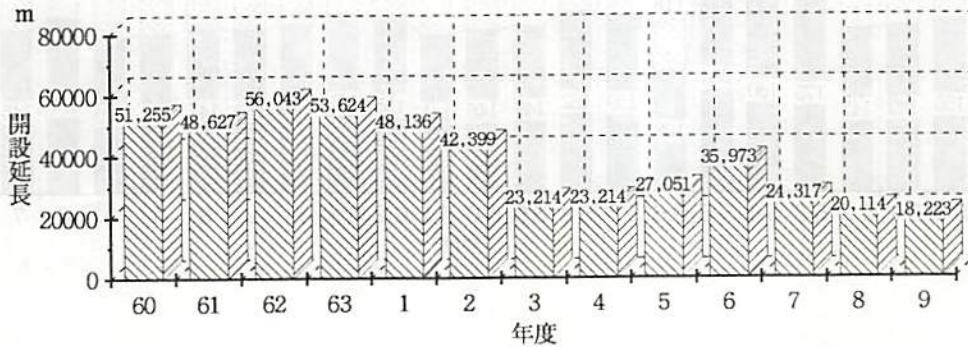
4. 林道

森林の豊産主林家の夢をこぼす

ポイント

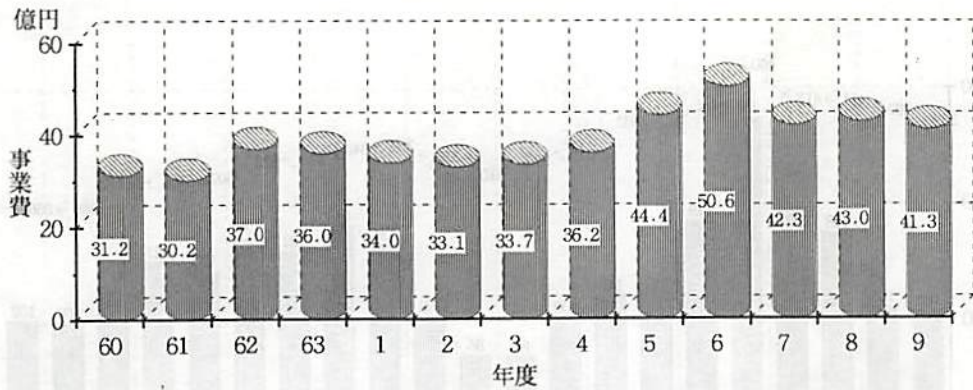
- ・ 民有林林道の総延長は、平成9年4月1日現在で670路線1,620kmとなった。
そのうち、自動車道は1,335kmで、林道密度は3.88m/haである。
- ・ 平成9年度の事業費は約41億円となっている。
- ・ 自動車道の舗装率は、平成8年度末現在39.0%となっている。

林道開設の推移

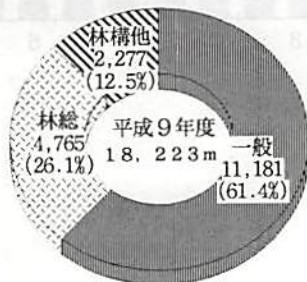


森林の豊産主林家の夢をこぼす

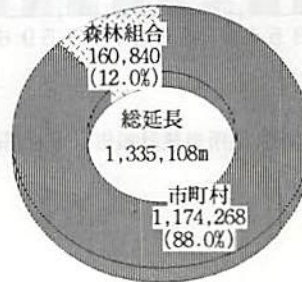
林道開設事業費



林道開設別実績 (公団含む)

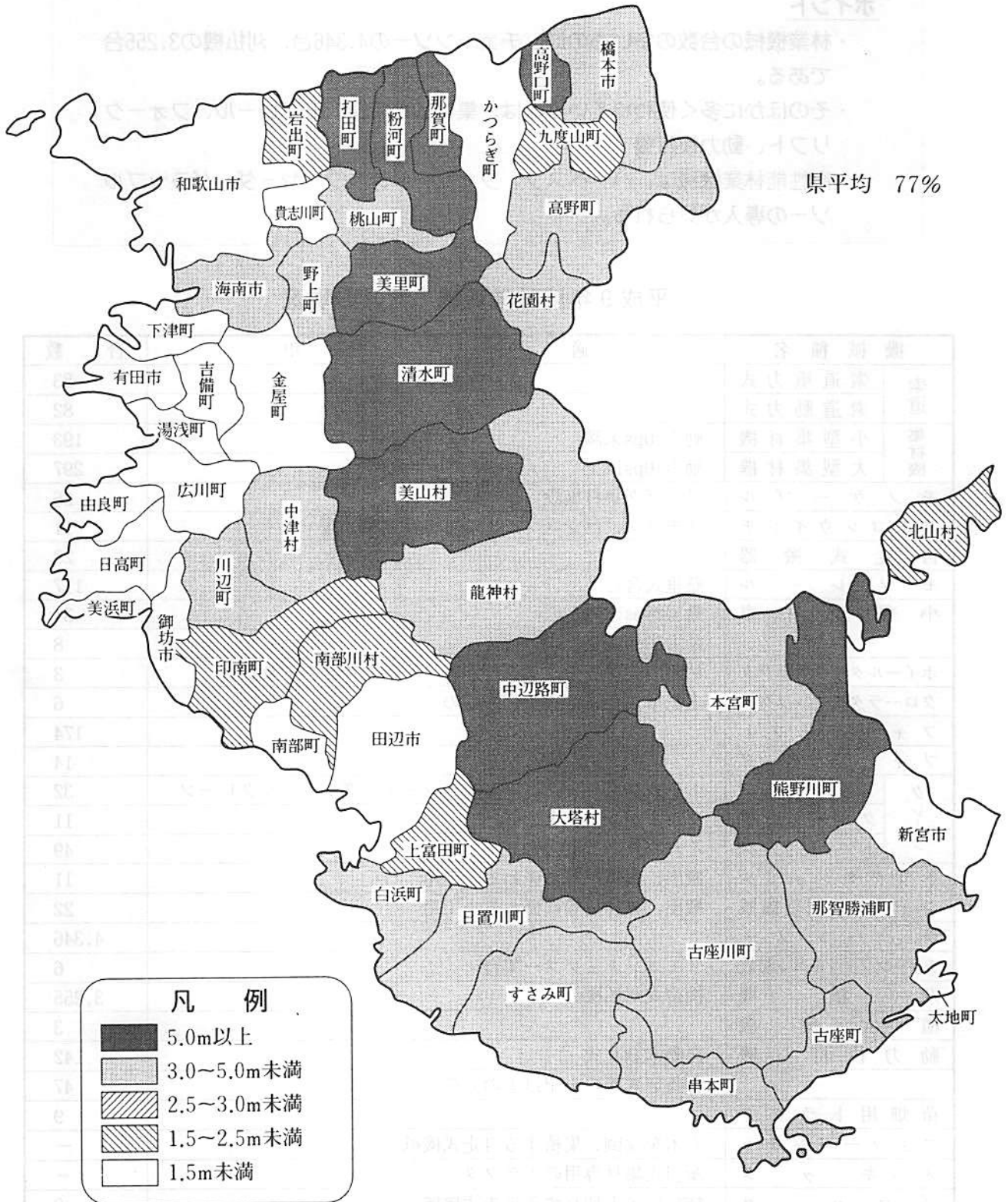


管理主体別林道延長 (自動車道)



資料：林業振興課業務資料

市町村別林道密度図 (平成9年4月1日現在自動車道)



資料：林業振興課業務資料

注1 林道密度 = 自動車道 ÷ 民有林面積 × 100

2 民有林面積は平成9年4月1日現在

5. 林業機械

ポイント

- ・林業機械の台数の多いものは、チェーンソーの4,346台、刈払機の3,255台である。
- ・そのほかに多く使われているのは、集材機、索道、モノレール、フォークリフト、動力枝打機
- ・高性能林業機械は、ハーベスタ、フォワーダ、タワーヤダ、グラップルソーの導入が見られる。

平成9年度林業機械・器具の現況

機 械 種 名		適 用	台 数
索 道	索道重力式		83
	索道動力式		82
集材機	小型集材機	動力10ps未満	193
	大型集材機	動力10ps以上	297
モノケーブル		ジグザグ集材施設	26
リモコンウインチ		リモコン、ラジコンによる可搬式木寄せ機	11
自走式搬器			23
モノレール		懸垂式含む	117
小型運材車		動力20ps未満	34
		動力20ps以上	8
ホイールタイプトラクタ		林内で集材等の作業を行うホイールタイプのトラクタ	3
クローラタイプトラクタ		上記でクローラタイプのもの	6
フォークリフト			174
フォークローダ			14
クレーン	クレーン	トラッククレーン、ホイールクレーン、グラップルクレーン	32
	クレーン付き	グラップル付きタイプ	11
	トラック	それ以外のもの	49
トラクタショベル		搬出、育林用等に係わる土工用	11
ショベル系掘削機械		搬出、育林用等に係わる土工用	22
チェーンソー			4,346
チェーンソーリモコン装置		リモコンチェーンソー架台	6
刈 払 機		携帯式刈払機	3,255
植 穴 堀 機			3
動力枝打ち機		自動木登り式	142
		背負い式等の上記以上のもの	47
苗畑用トラクタ			9
フェラーバンチャ		立木を伐倒、集積する自走式機械	—
スキ ッ ダ		牽引式集材専用のトラクタ	—
プロセッサ		枝払い・玉切りする自走式機械	8
ハーベスタ		伐倒・枝払い・玉切りする自走機械	2
フォワーダ		積載式集材専用車輛	1
タワーヤダ		元柱を具備した自走式車輛	4
グラップルソー		巻立・玉切り自走式機械	6

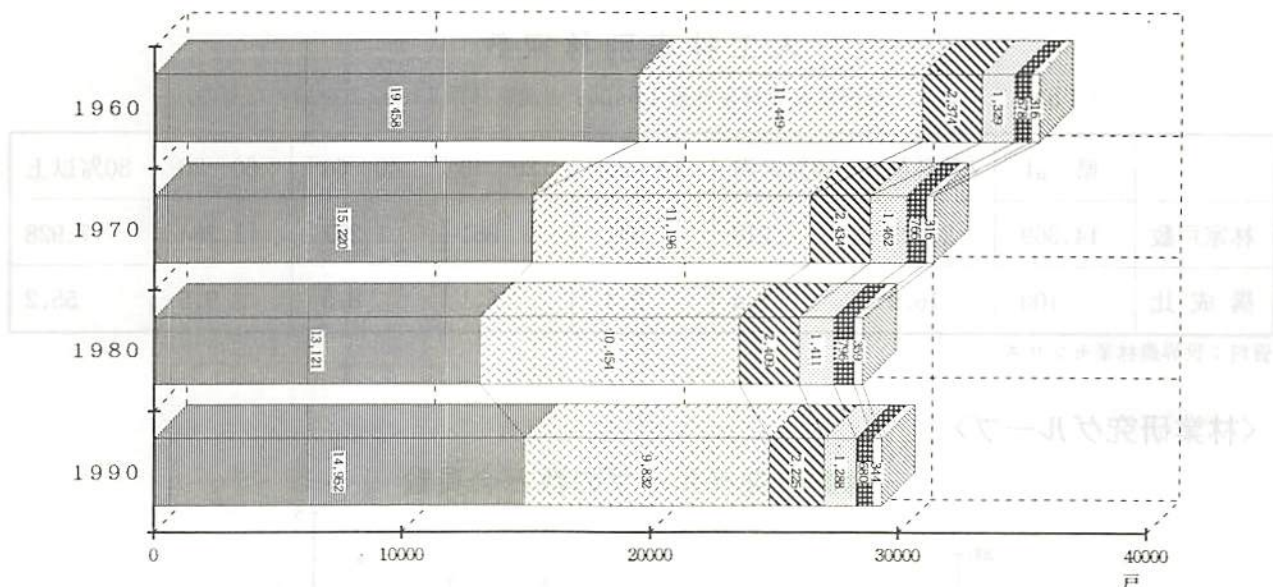
資料：林業振興課業務資料

6. 林家と林業研究グループ

ポイント

- ・ 1990年現在の林家数は、29,321戸である。
- ・ 保有林5ha以下の林家が全体の84.5%を占め、零細な林家が多い。
平均1林家5.1ha保有していることになる。
- ・ 山林の保有目的は規模が小さい林家ほど財産保持的意識が強い。
- ・ 林業研究グループは、平成10年4月現在、28グループ624人である。

保有山林規模別林家数



保有山林面積規模別林家数と面積(和歌山県計)

単位：林家数：戸、面積：ha

	累計	0.1~1	1~5	5~10	10~20	20~30	30~50	50~100	100~500	500以上
林家数	29,321	14,952	9,832	2,225	1,288	373	307	204	115	25
構成比	100.0	51.0	33.5	7.6	4.4	1.3	1.0	0.7	0.4	0.1
面積	149,618	5,970	20,945	14,418	16,340	8,359	10,861	13,185	22,301	37,239
構成比	100.0	4.0	14.0	9.6	10.9	5.6	7.3	8.8	14.9	24.9

保有山林面積規模別林家数と面積(世界農林業センサス)

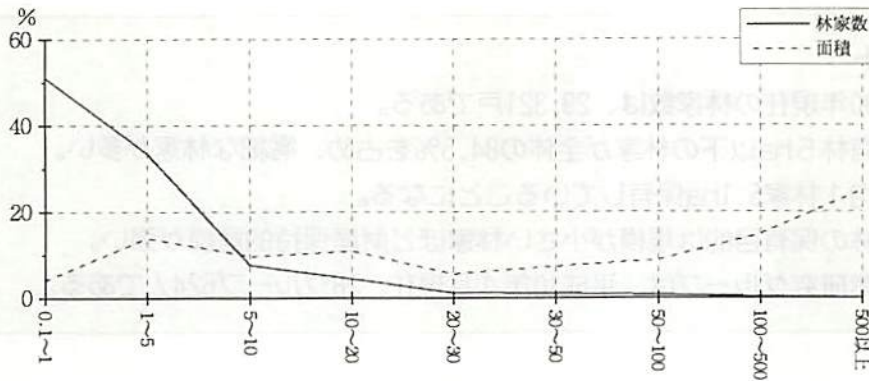
林家：世帯である林業事業体といい、農家林家及び非農林家をいう。

農家林家：世帯である林業事業体のうち、農家である世帯をいい、平成2年2月1日現在の保有山林が0.1ha上の林家をいう。

非農家林家：世帯である林業事業体のうち、農家以外の世帯をいい、平成2年2月1日現在の保有山林の各筆の面積のいずれかが0.1ha以上の林家をいう。

保有山林：世帯が単独で経営できる山林のことをいう。すなわち、所有山林から貸付林と他の分取させてる山林を除いたものに、借入地と分取している山林(割りかえされる割地を含む。)を加えたものをいう。

保有山林規模別林家数と面積の構成比



人工林率別林家数

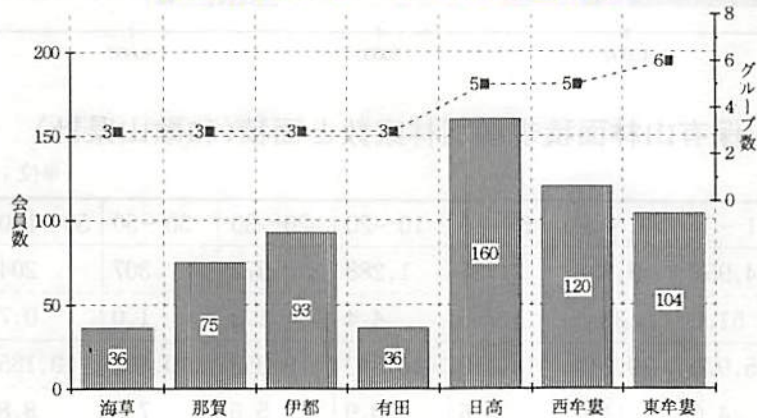
(1 ha以上の林家：林家は非農林家林家1 ha以上と農家林家1 ha以上を加えたもの)

	県計	人工林なし	10%未満	10~20	20~40	40~60	60~80	80%以上
林家戸数	14,369	2,423	210	341	881	1,222	1,364	7,928
構成比	100	16.9	1.4	2.4	6.1	8.5	9.5	55.2

資料：世界農林業センサス

<林業研究グループ>

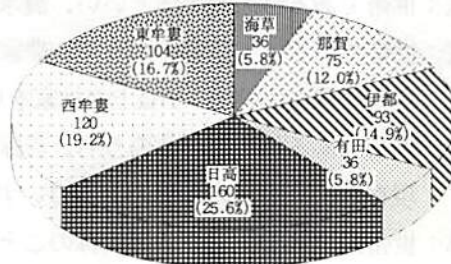
林業研究グループの数と会員数



林業研究グループ

郡別構成割合

1グループ当たりの会員数=22人



資料：林業振興課業務資料

単位：人

7. 林業経営

ポイント

- ・ 伐出労賃単価の上昇は、平成8年において、昭和50年の2.91倍となる。
- ・ 一方、山元立木価格は0.47倍と低落し、林業経営の収益率は著しく低下してきた。

伐木造材の作業者賃金の推移

(50年の賃金を100とする)

	全国平均	指 数	和 歌 山	指 数	備 考
50	5,396円	100	5,559円	100	林業統計要覧 労働省 「林業労働者職種別賃金 調査報告書」 (各年とも10月調査)
55	8,213円	152	10,775円	194	
60	8,580円	159	9,883円	178	
元	9,513円	176	13,643円	245	
2	9,803円	182	12,336円	222	
3	10,924円	202	13,067円	235	
4	10,591円	196	14,706円	265	
5	11,709円	217	13,615円	245	
6	12,176円	226	14,365円	258	
7	11,916円	221	13,966円	251	
8	12,440円	231	16,194円	291	

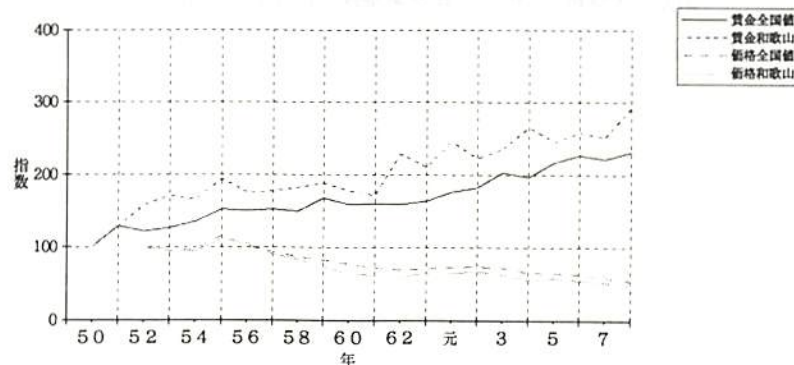
スギ山元立木価格の推移

(50年の価格を100とする)

	全国平均	指 数	和 歌 山	指 数	備 考
50	19,726円	100	23,917円	100	林業統計要覧 財団法人日本不動産研究所 「山林素地及び山元立木 価格調べ」 (注) 立木価格は、 利用材積1㎡当たり 平均価格 (毎年3月現在)
55	22,707円	115	26,591円	111	
60	15,156円	77	15,500円	65	
元	14,282円	75	15,578円	65	
2	14,595円	74	16,047円	67	
3	14,206円	72	15,118円	63	
4	13,060円	66	13,469円	56	
5	12,874円	65	14,009円	59	
6	12,402円	63	13,204円	55	
7	11,730円	59	12,397円	52	
8	10,810円	54	11,294円	47	

伐木造材作業者賃金と山元立木価格の推移

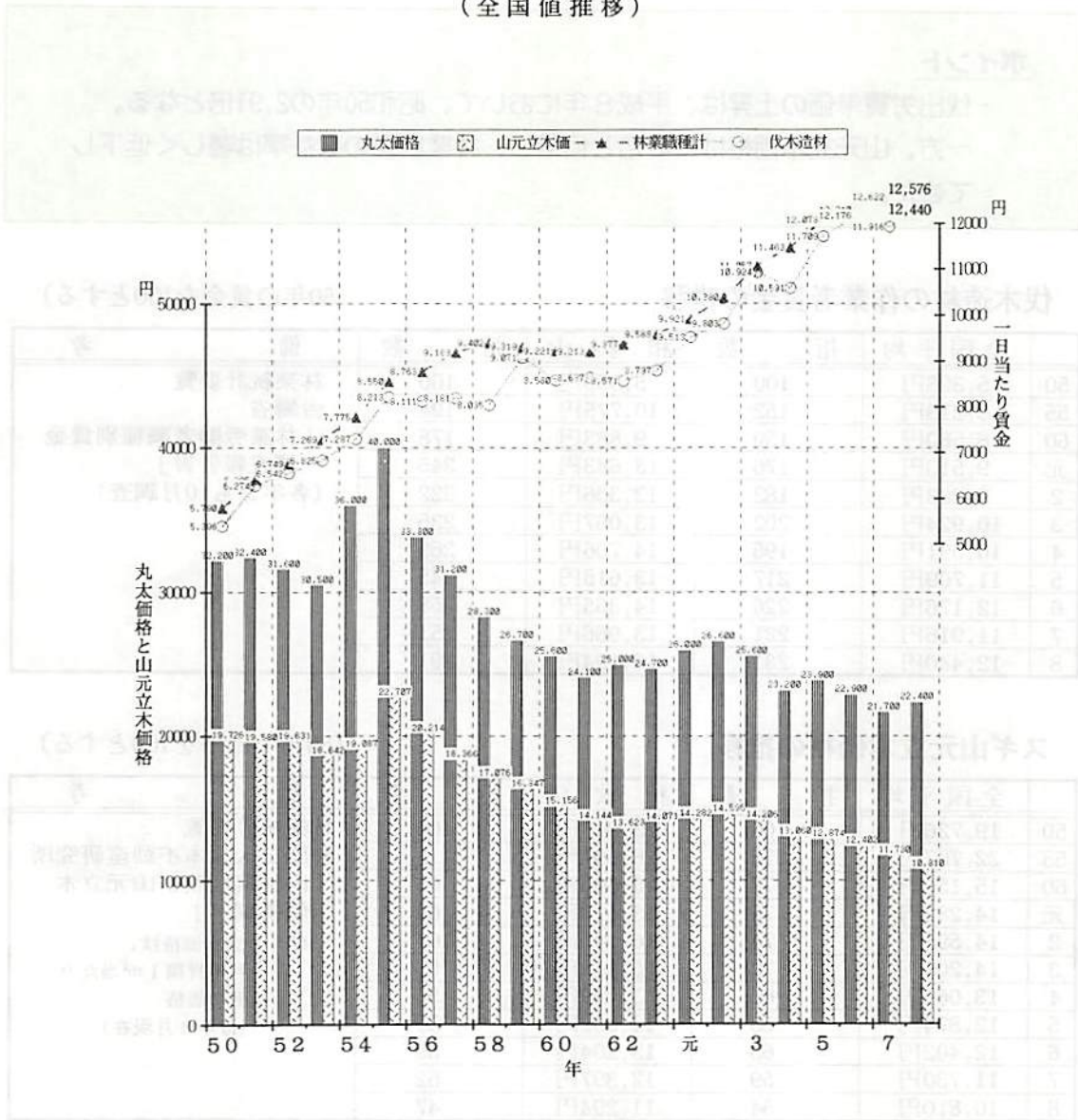
(昭和50年を100とした指数)



伐出業労働賃金

(全国値推移)

資源業林 7



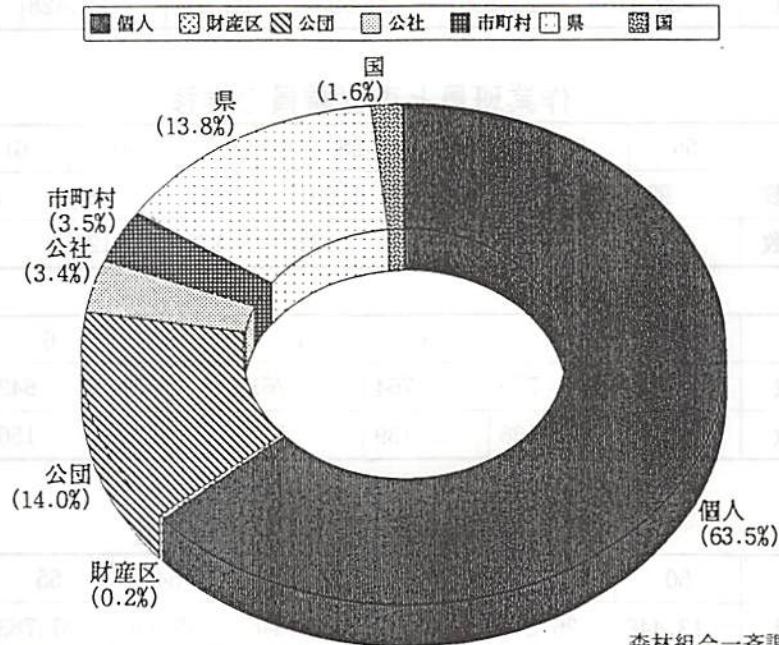
資料：スギ中丸太製材用素材価格(経14~22cm、長さ3.65~4 m)；木材需給報告書
山元立木価格(スギ)；「山林素地及び山元立木価格調」

8. 森林組合

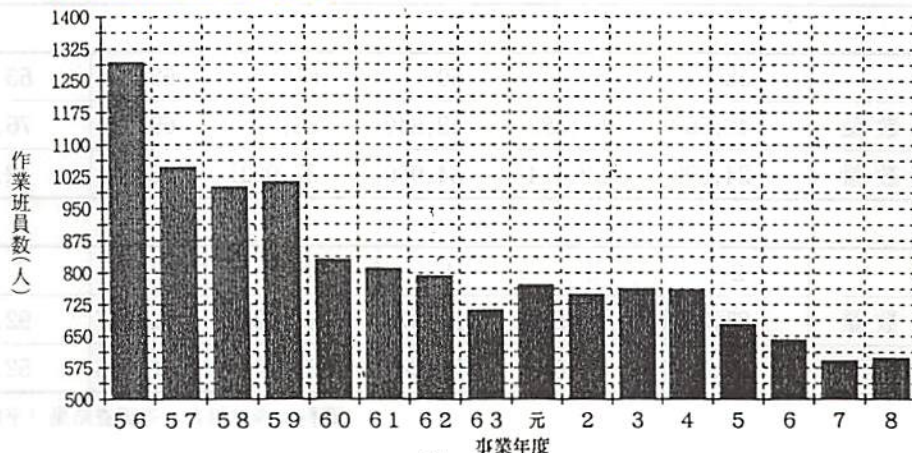
ポイント (以下、森林組合統計調査の平成6年度末現況より)

- ・平成8年度末の森林組合総数は、39組合、組合員総数は21,691人であり、組合員所有の森林面積は265.611haとなっている。
- ・組合資本については、払込済出資金総額801,217千円と、各組合員の増資努力を基礎に林業構造改善事業等の補助事業を活用して、共同利用施設の充実に取り組んでいる。
- ・事業は、24組合が作業班を有し、11組合が林産事業で59,925千m³の素材生産を実行し、24組合で525haの新植を実行している。保育実績については、下刈り3,706ha枝打ち1,074ha、除間伐6,262haの事業が実行されている。
- ・作業班員は、総数600人、年間150日以上に従事者は359人、210日以上に従事者は、257人となっている。また、年齢別では、40歳未満の従事者が52人で、60歳以上の従事者が548人となっている。

平成8年度の依頼者別保育実績



作業員総数の推移



払込済み出資金等の推移

(各年度別、単位：千円)

	45	55	60	61	62	63	元
有形固定資産額	255,575	485,948	925,422	947,682	935,087	971,450	1,086,463
払込済出資金	130,847	330,053	395,189	408,706	419,622	472,592	526,762
剰余金	19,199	62,944	42,800	52,067	85,815	171,596	235,587

	2	3	4	5	6	7	8
有形固定資産額	1,109,144	1,156,799	1,219,817	1,283,907	1,352,770	1,577,506	1,367,631
払込済出資金	555,935	592,174	615,675	731,634	757,746	790,523	801,217
剰余金	299,889	345,251	405,267	488,510	513,968	538,315	653,793

組合員総数の推移

(各年度別、単位：人)

	45	55	60	61	62	63	元
組合員総数	23,766	22,656	23,246	23,326	23,456	23,206	23,566

	2	3	4	5	6	7	8
組合員総数	22,416	22,535	22,553	22,517	22,428	22,117	21,691

作業班員と専従職員の推移

(各年度別、単位：人)

	55	56	57	58	59	60	61	62	63
作業班員数	991	1,294	1,047	1,001	1,012	832	811	794	713
専従職員数	120	133	133	132	128	125	126	126	130

	元	2	3	4	5	6	7	8
作業班員数	773	750	764	761	679	642	593	600
専従職員数	132	138	139	137	146	156	159	157

販売・林産事業の木材取扱数量

(単位：m³)

	50	51	52	53	54	55	56	57
木材販売数量	13,446	26,215	26,347	29,646	58,346	37,783	38,902	39,992
木材生産数量	35,224	31,473	25,899	27,581	28,828	30,044	42,887	32,787

	58	59	60	61	62	63	元
木材販売数量	46,569	51,583	53,640	56,283	69,670	76,544	78,316
木材生産数量	24,698	22,414	34,990	37,922	38,161	42,214	40,718

	2	3	4	5	6	7	8
木材販売数量	85,833	86,585	82,976	93,327	93,957	92,588	95,505
木材生産数量	38,372	60,678	51,247	62,846	46,818	52,553	59,925

資料：森林組合一斉調査結果（平成8年度未現況）

森林組合の合併解散の動き

年度	組合数	内容	組合名	合併・解散 成立年月日	合併参加組合等の関係組合
38	68	合併	美 里 町	S38. 4. 5	神野、国吉、長谷毛原
		合併	す さ み 町	S39. 3. 31	周参見、佐本、大都河、江住
39	66	合併	田 辺 市	S 39. 10. 15	牟婁町、上芳養
		合併	中 津 村	S 40. 3. 29	川中、船着
40	64	合併	龍 神 村	S40. 11. 1	龍神、上山路、奥日高
41	57	合併	熊 野 川 町	S 41. 4. 8	小口、三津ノ木、熊野川
		合併	清 水 町	S 41. 11. 1	五郷、安諦、八幡、城山
		合併	高 野 町	S 41. 12. 27	高野町、富貴
		合併	本 宮 町	S 42. 3. 27	三里、四村、請川
		新設	南 部 町	S 41. 10. 17	
42	53	合併	日 置 川 町	S 42. 10. 9	日置、三舞、川添
		合併	那 智 勝 浦 町	S 43. 3. 29	色川、那智、太田川
49	50	合併	西 牟 婁	S 49. 8. 24	田辺市、白浜町、上富田町、大塔
51	48	合併	南 紀	S 51. 11. 12	串本町、古座町、古座川町
54	46	合併	中 辺 路 町	S 54. 9. 1	近野、二川、栗栖川
55	45	合併	南 紀	S 55. 5. 15	南紀、七川
57	44	合併	美 山 村	S 57. 6. 21	川上、寒川
63	43	解散	下 津 町	S 63. 12. 23	海南市森林組合に包括（H元年度）
2	41	解散	岩 出 町	H 2. 4. 1	
		解散	貴 志 川 町	H 3. 1. 13	
8	39	解散	桃 山 町	H 8. 6. 17	鵜飼森林組合に包括
		解散	湯 浅 町	H 9. 3. 6	広川町森林組合に包括

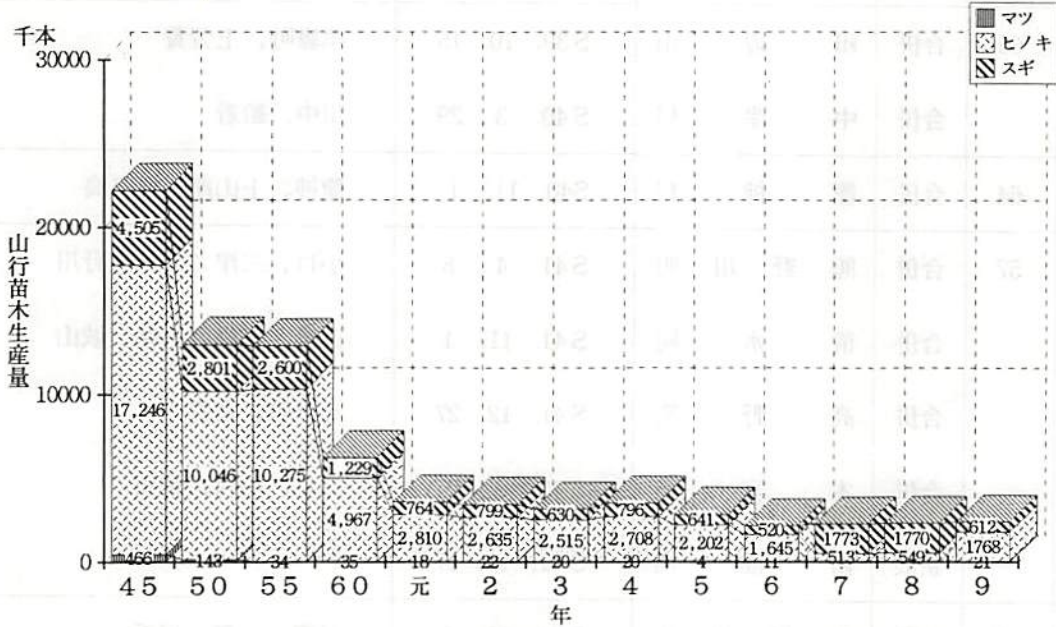
9. 山林用種苗の生産

各種の苗木割合の合計材木

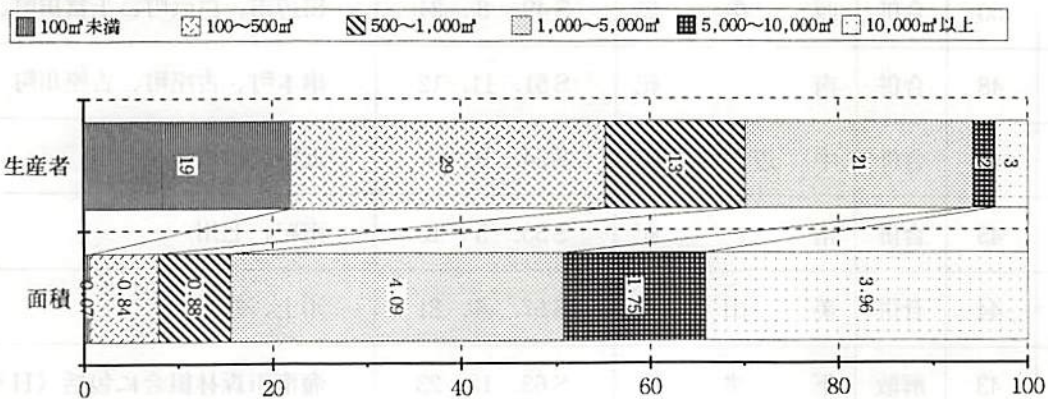
ポイント

- ・平成9年度の山行苗木生産量は2,401千本である。
そのうち、スギ612千本、ヒノキ1,768千本、マツ21千本である。
- ・生産量は年々減少し、平成9年の実績はと昭和55年の18.6%となった。

山行苗木生産量の推移



経営規模別苗畑面積 (平成9年度)



単位：生産者；人、面積；ha

資料：森林整備課業務資料

10. 林業公社

林業公社 11

ポイント

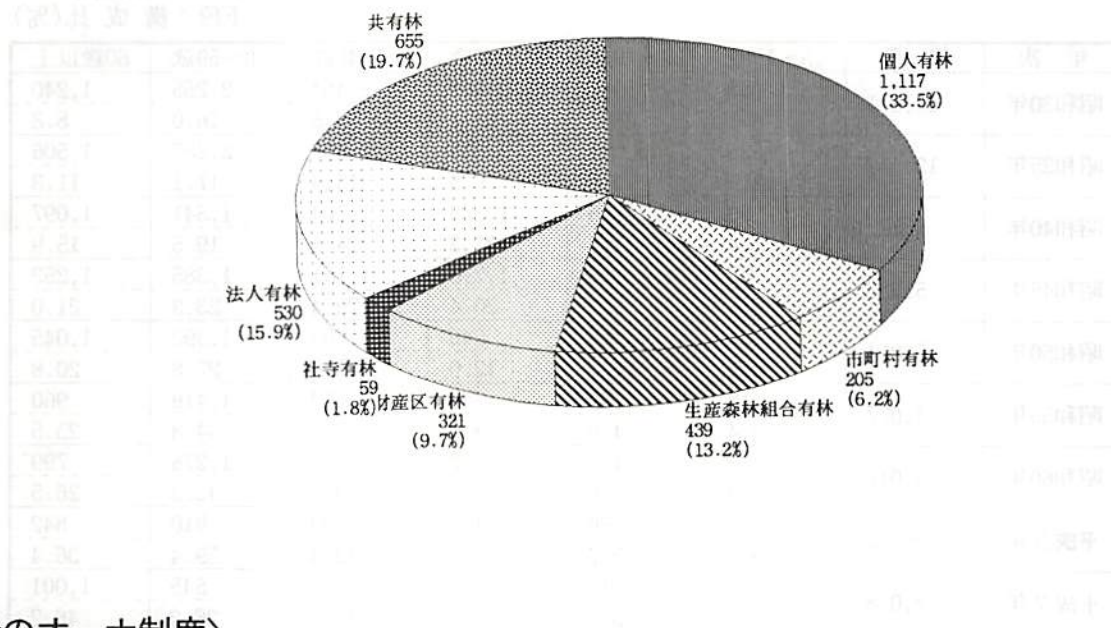
- ・ 林業公社は民法第34条の規定に基づき設立された公益法人です。
- ・ 分収造林方式により計画的に拡大造林等を進める機関として設立された。
設立：昭和43年3月1日
- ・ 分収森林の整備のため、造林、保育、間伐等を実施している。

〈分収造林〉

分収契約面積：3,812ha

内 人工林：3,326ha

所有形態別面積
(人工林)



〈緑のオーナー制度〉

分収林 箇所数 4ヶ所

面積 27.51ha(上記人工林の内数)

契約者数 203人

〈造林事業以外の業務〉

植物公園緑花センターの管理業務

緑のコンサルタント事業

森林土木測量工事の測量設計等の受託業務

林業労働力確保支援センター業務

森林病虫害防除機器貸付業務

資料：森林整備課業務資料

11. 林業労働

ポイント

(減少し高齢化する林業就業者)

国勢調査によると平成7年の本県の就業者は2,078人で、昭和30年に対して85%の大幅な減少を示している。

また、60歳以上のものが占める割合が、昭和33年の8.8%に対して平成7年は48.2%となっており、高齢化の進展が著しい

しかし、近年、若年層の新規参入もみられ、平成2年から平成7年にかけて若干ではあるが減少傾向が鈍化している。

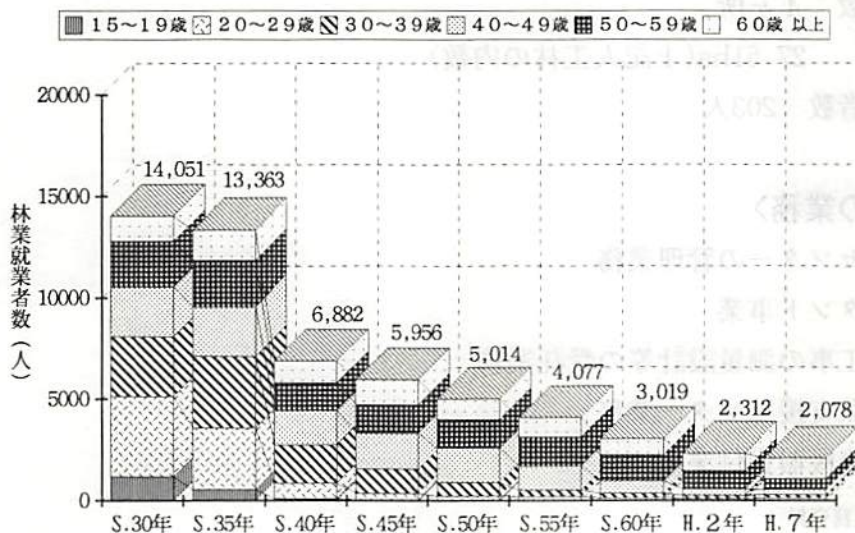
今後、若年新規参入者の更なる確保及びその定着が課題となる。

〈林業就業者数と年齢階層別就業者数及び構成比の推移〉

上段：就業者数(人)
下段：構成比(%)

年次	総数	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
昭和30年	14,051	1,188 8.5	3,942 28.1	2,962 21.1	2,464 17.5	2,255 16.0	1,240 8.8
昭和35年	13,363	536 4.0	3,041 22.8	3,535 26.5	2,458 18.4	2,287 17.1	1,506 11.3
昭和40年	6,882	96 1.4	766 11.1	1,878 27.3	1,704 24.8	1,341 19.5	1,097 15.9
昭和45年	5,956	48 0.8	304 5.1	1,216 20.4	1,751 29.4	1,385 23.3	1,252 21.0
昭和50年	5,014	25 0.5	213 4.2	646 12.9	1,693 33.8	1,392 27.8	1,045 20.8
昭和55年	4,077	18 0.4	162 4.0	348 8.5	1,170 28.7	1,419 34.8	960 23.5
昭和60年	3,019	12 0.4	122 4.0	232 7.7	576 19.1	1,278 42.3	799 26.5
平成2年	2,312	11 0.5	86 3.7	154 6.7	309 13.4	910 39.4	842 36.4
平成7年	2,078	13 0.6	115 5.5	157 7.6	247 11.9	545 26.2	1,001 48.2

資料：国勢調査



〈地域別年齢階層別就業者数及び構成比〉

上段：就業者数(人)

下段：構成比(%)

地域区分	総数	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
海草	69		6 8.7	4 5.8	9 13.0	16 23.2	34 49.3
那賀	32		1 3.1	2 6.3	4 12.5	9 28.1	16 50.0
伊都	184	2 1.1	13 7.1	23 12.5	23 12.5	39 21.2	84 45.7
有田	191		9 4.7	12 6.3	18 9.4	64 33.5	88 46.1
日高	463	6 1.3	27 5.8	33 7.1	50 10.8	106 22.9	241 52.1
西牟婁	568	3 0.5	21 3.7	43 7.6	81 14.3	166 29.2	254 44.7
東牟婁	571	2 0.4	38 6.7	40 7.0	62 10.9	145 25.4	284 49.7
県計	2,078	13 0.6	115 5.5	157 7.6	247 11.9	545 26.2	1,001 48.2

資料：平成7年国勢調査

〈森林組合における新規参入者の採用状況〉

平成4年から一部の森林組合において、月給制の導入等労働条件の改善を推進し、労働力を積極的に確保しようとする動きがみられる。

採用年次		平成4年	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	合計(構成比：%)		
採用組合数		6	8	10	9	7	7			
新規参入者数		13	23	20	18	15	15	104		
採用時年齢別	10代		2	2	1	3	1	9	8.7	
	20代	1	4	10	12	6	7	40	38.5	
	30代	7	8	2	1	3	5	26	25.0	
	40代		6	3	4	2	1	16	15.4	
	50代	1	2	2		1	1	7	6.7	
	60以上	4	1	1				6	5.8	
出身別	地元採用者		9	8	10	6	7	5	45	43.3
	Uターン	県内から	2	1	1	1			5	4.8
		県外から		1		1	2		4	3.8
		計	2	2	1	2	2		9	8.7
	Iターン	県内から		1	1	1	2	1	6	5.8
		県外から	2	12	8	9	4	9	44	42.3
計		2	13	9	10	6	10	50	48.1	
職歴別	新卒者			2	6	4	5	2	19	18.3
	転職者		11	21	14	14	10	13	83	79.8
	その他		2						2	1.9
平成9年12月31日までに退職した者		4	7	6	8	2		27	26.0	

※新規参入者とは、林業に初めて就業する者をいう。

資料：林業振興課業務資料

ポイント

(依然として多い重大労働災害)

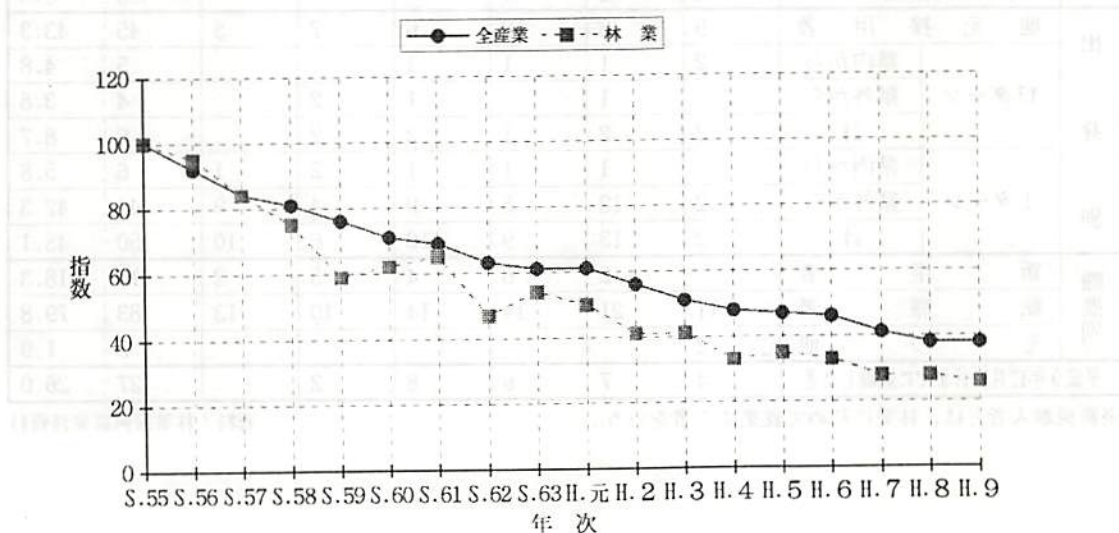
労働災害は、着実に減少しているが、地産業と比較しても死亡災害等重大災害は依然として多い。

平成9年は、10年ぶりに死亡災害ゼロとなったが、今後ゼロ災の継続と事故発生時の緊急連絡救助体制の整備が課題。

〈労働災害発生状況の推移〉

年次	全産業		林業		備考
	被災者数	うち死亡	被災者数	うち死亡	
昭和55年	5,468	43	491	4	労災保険給付データ（和歌山労働基準局資料）より作成 被災者数は、休業4日以上 平成7年までのデータは確定値 ※参考 死傷年千人率（平成8年全国値） 全産業 3.4 製造業 3.8 鉱業 18.5 建設業 7.2 貨物運送業 9.5 港湾荷役業 10.0 林業 28.7 （林材業労働災害防止年報）
昭和56年	5,034	32	465	4	
昭和57年	4,600	24	411	1	
昭和58年	4,411	20	369	4	
昭和59年	4,166	22	290	2	
昭和60年	3,861	15	304	1	
昭和61年	3,756	24	318	4	
昭和62年	3,451	18	229	—	
昭和63年	3,341	24	267	1	
平成元年	3,341	29	246	2	
平成2年	3,074	30	202	2	
平成3年	2,780	30	199	1	
平成4年	2,606	27	160	3	
平成5年	2,591	32	171	3	
平成6年	2,534	25	163	3	
平成7年	2,221	24	138	4	
平成8年	2,094	21	138	2	
平成9年	2,056	21	128	—	

昭和55年を100としたときの推移



12 林業金融

ポイント

- ・ 主な林業関係制度金融には、農林漁業金融公庫資金、林業改善資金、木材産業等高度化推進資金がある。
- ・ これらのうち、県では林業改善資金の貸付けや木材産業高度化推進資金の貸付原資の供給を行っている。

林業関係制度資金の貸付実績及び残高

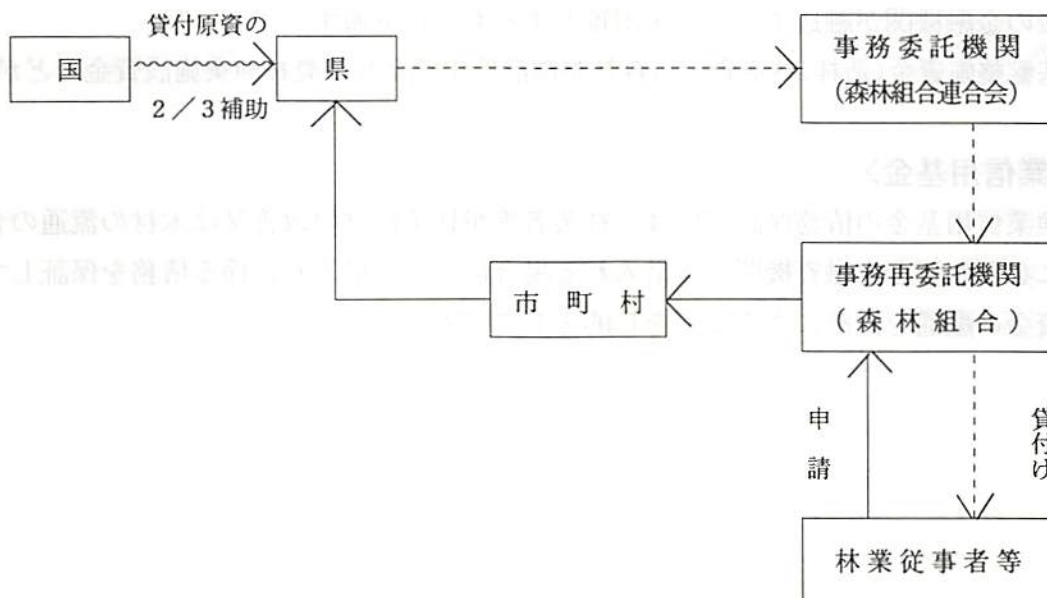
(単位：千円)

		平成7年度末	平成8年度末	平成9年度末
林業改善資金	貸付実績	49,763	38,823	63,273
	貸付残高	245,669	197,617	194,104
木材産業等高度化推進資金	貸付残高	1,013,200	1,085,500	924,000

〈林業改善資金〉

林業経営の改善、林業労働に係る労働災害の防止、林業労働従事者の確保及び青年林業者等の養成確保を図るための林業従事者等の自主的努力を積極的に助長することを目的に無利子の資金を貸付ける。

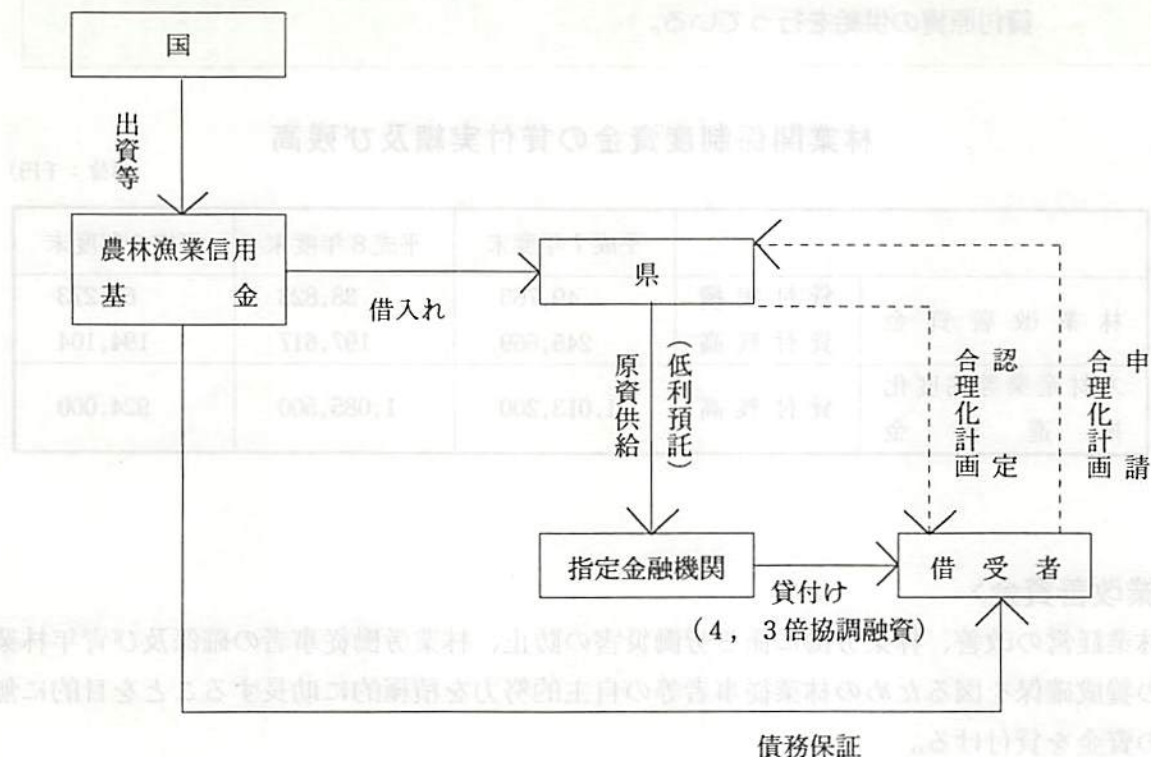
林業改善資金制度の仕組み



〈木材産業等高度化推進資金〉

木材の生産及び流通の合理化を促進し、木材供給の円滑化を図るため、木材の生産又は流通を担う事業者がその行い事業の合理化を推進するのに必要な資金を低利で融通する。

木材産業等高度化推進資金の仕組み



〈農林漁業金融公庫〉

農林漁業者に対して、農林漁業の生産力を維持増進するために必要な長期かつ低利の資金で、一般の金融機関が融通することを困難とするものを融通する。

林業基盤整備資金(造林、林道資金)、森林整備活性化資金及び農林漁業施設資金などがある。

〈農林漁業信用基金〉

農林漁業信用基金の債務保証制度は、林業者等が林業経営の改善又は木材の流通の合理化のために必要な資金を融資機関から借入れる場合に、その借入れに係る債務を保証して、これらの資金の融通を円滑にすることを目的としている。

IV 木材産業

1. 木材需給
2. 木材価格
3. 木材輸入
4. 木材加工(製材工場)
5. 木材の流通
6. 住宅建設
7. 木材利用推進

C

C

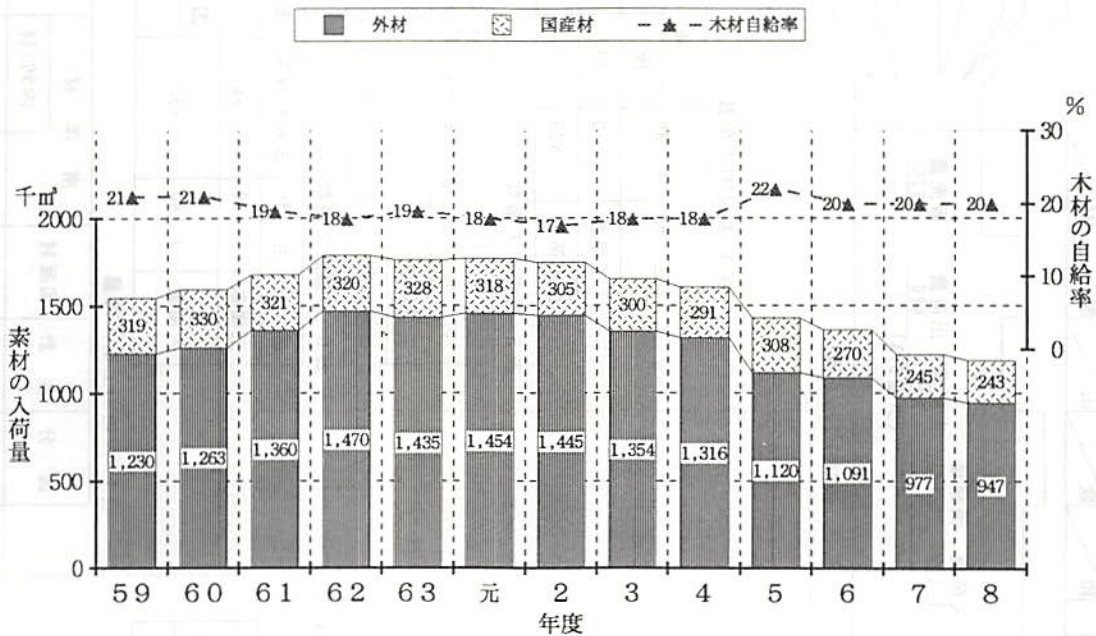
IV 木材産業

1. 木材需給

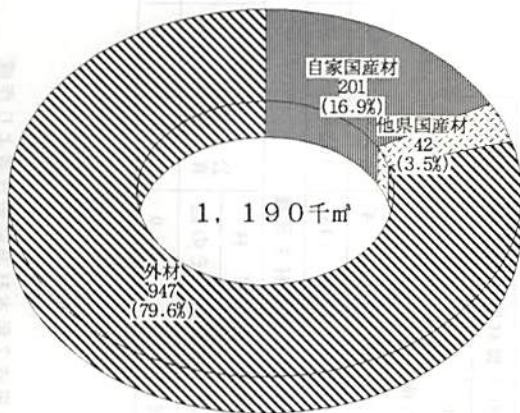
ポイント

- ・平成8年次の木材需要は1,190千 m^3 で、前年を3%下回った。
- ・国産材は243千 m^3 で前年比1%減少した。
外材は947千 m^3 で前年比3%減少した。
- ・木材の自給率は20%で昨年と同様であった。

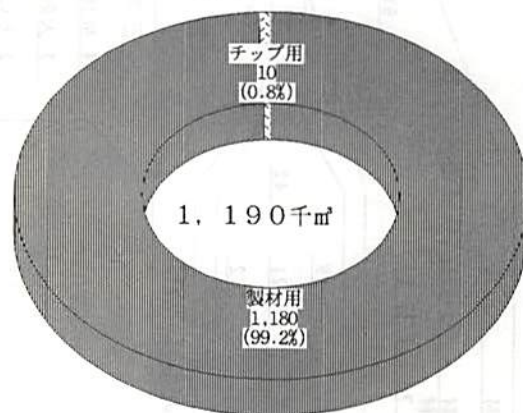
木材需給の推移(和歌山県)
素材の入荷量と自給率の推移



素材入荷量の内訳
(平成8年)



木材の用途別需要量
(平成8年)



資料：木材需給報告書

和歌山県における需給構造(8年次)

林業振興課 木材森林組合班 H10.3作成

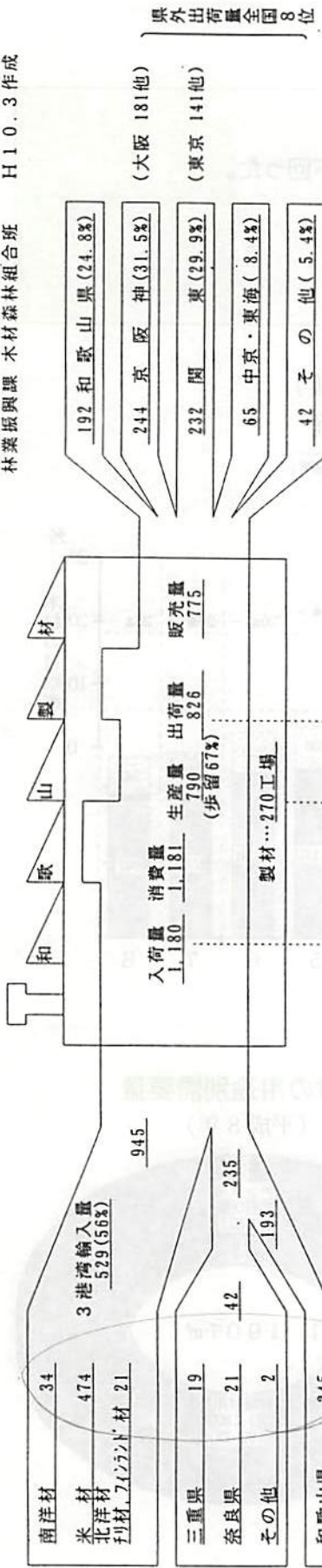


表4 製品別出荷量

区分	合計	建築用		土木建築用	こん包木箱等	家具用	その他
		板	ひき割				
工場数	270	197	220	210	57	54	25
出荷量	826	71	276	336	41	61	31

表5 規模別工場数

区分	合計	7.5~22.5Kw	22.5~37.5Kw	37.5~75.0Kw	75.0~150.0Kw	150.0~300.0Kw
工場数	270	15	54	100	54	35
従事者数	2,201	36	209	586	566	445

表6 形態別工場数

区分	合計	国産材専用		国産材・外材併用		外材専用	
		内777材	内779材	国産材	外材	国産材	外材
工場数	270	96	190	45	83	76	98
入荷量	1,180	190	45	83	862		

表7 産地別工場入荷量

区分	合計	南洋材		米材		北洋材		その他	
		内777材	内779材	米材	北洋材	ネット材	その他		
工場数	270	172	25	19	166	10	12	7	
入荷量	1,180	235	38	5	877	8	16	6	

表1 用途別素材生産量(全国25位)

合計	製材用	777用	その他
266	245	15	6

表2 樹種別素材生産量

合計	マツ	スギ	ヒノキ	ミ・カ	その他N	L
266	1	145	103	3	0	14

表3 所有形態別素材生産量

合計	国有林		公有林		私有林	
	林野庁	その他	県有林	公有林	その他	私有林
266	21	0	0	0	1	244

※平成7年木材需給報告書より作成
 京阪神とは、滋賀・大阪・兵庫・三重の各府県
 関東とは、東京・埼玉・埼玉・千葉の各都県
 中京・東海とは、長野・岐阜・愛知・静岡の各県

86

662

2. 木材価格

ポイント

- ・昭和50年を基準とする木材価格は、54年、55年に急上昇したものの、56年から低下を続けた。
- ・62年以降は旺盛な住宅建設に支えられ、ひのき材を中心に上昇したが、平成3年には景気の拡大が減速するなかで住宅着工戸数が大幅に落ち込み、国産丸太価格は上昇から下降に転じた。

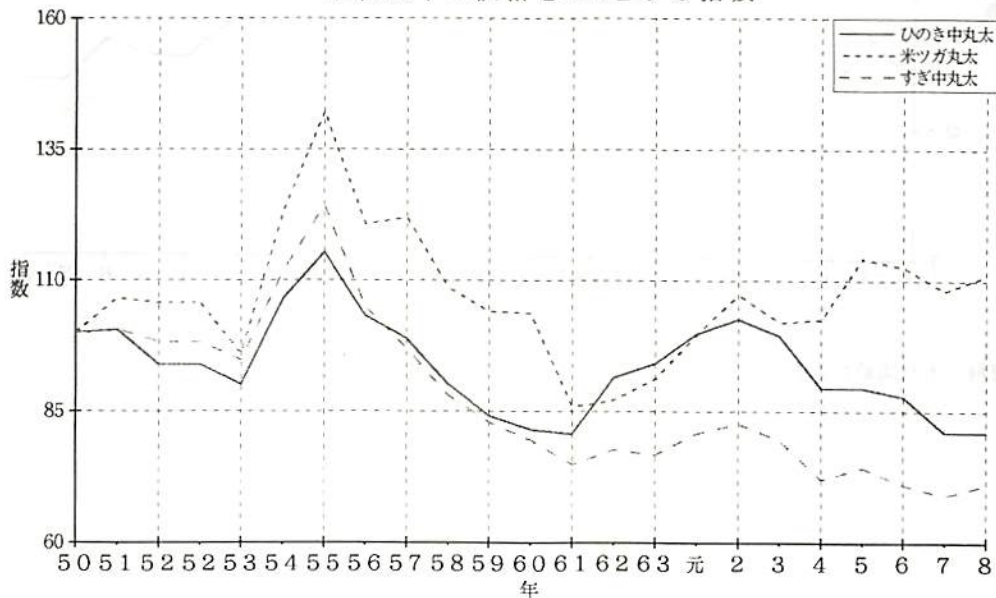
製材用素材価格の推移(全国値)

	ひのき中丸太 径14~22cm 長さ3.65~4.0m		米ツガ丸太 径30cm以上 長さ6.0m以上		すぎ中丸太 径14~22cm 長さ3.65~4.0m	
	1 m ³ 価格	指数	1 m ³ 価格	指数	1 m ³ 価格	指数
50	66,100	100	24,700	100	32,200	100
55	76,200	115	35,100	142	40,000	124
60	53,900	82	25,600	104	25,600	80
元	65,900	100	24,600	100	26,000	81
2	67,800	103	26,500	107	26,600	83
3	65,700	99	25,200	102	25,600	80
4	59,100	89	25,300	102	23,200	72
5	59,100	89	28,200	114	23,900	74
6	58,000	88	27,800	113	22,900	71
7	53,500	81	26,700	108	22,200	69
8	53,800	81	27,400	111	22,800	71

価格：1 m³当たり工場着価格

製材用素材価格の推移(全国値)

昭和50年の価格を100とする指数



木材製品卸売価格の推移(全国値)

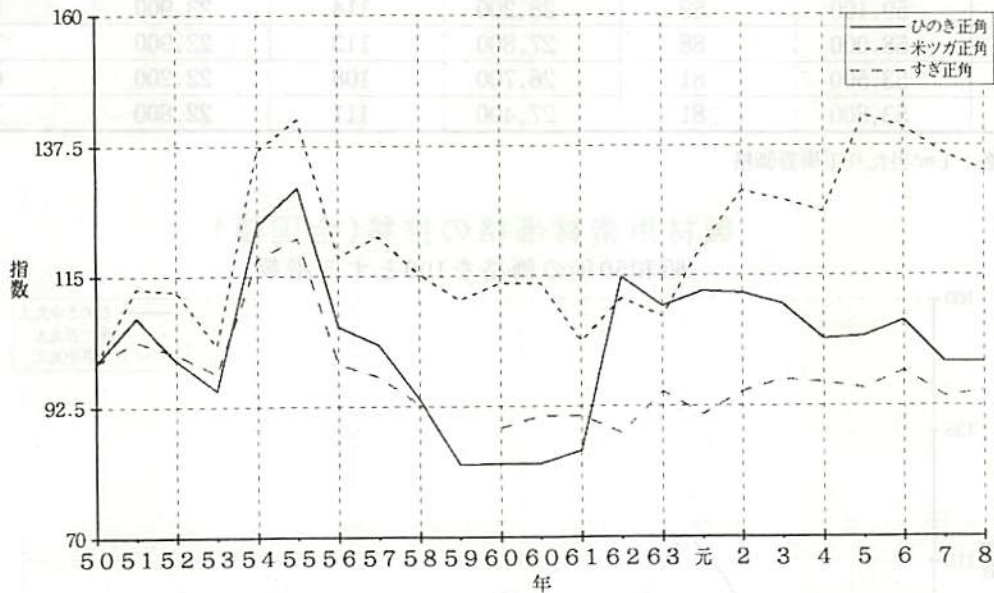
	ひのき正角 厚さ10.5cm幅10.5cm 長さ3.65~4.0m		米ツガ正角 8.5cm~9cm 長さ3.65~4.0m		すぎ正角 厚さ10.5cm幅10.5cm 長さ3.65~4.0m	
	1㎡価格	指数	1㎡価格	指数	1㎡価格	指数
50	105,000	100	38,200	100	53,100	100
55	136,700	130	54,300	142	64,500	121
60	86,800	83	43,400	114	48,200	91
元	117,800	112	45,900	120	50,400	95
2	117,500	112	49,500	130	51,500	97
3	115,500	110	48,900	128	51,200	96
4	109,200	104	48,100	126	50,700	95
5	109,600	104	54,500	143	53,600	101
6	112,400	107	53,700	141	52,300	98
7	105,500	100	51,900	136	49,700	94
8	105,100	100	50,900	133	50,600	95

価格：1㎡当たり工場着価格

指数：50年の価格を100としたときの指数

木材製品卸売価格の推移(全国値)

昭和50年の価格を100とする指数



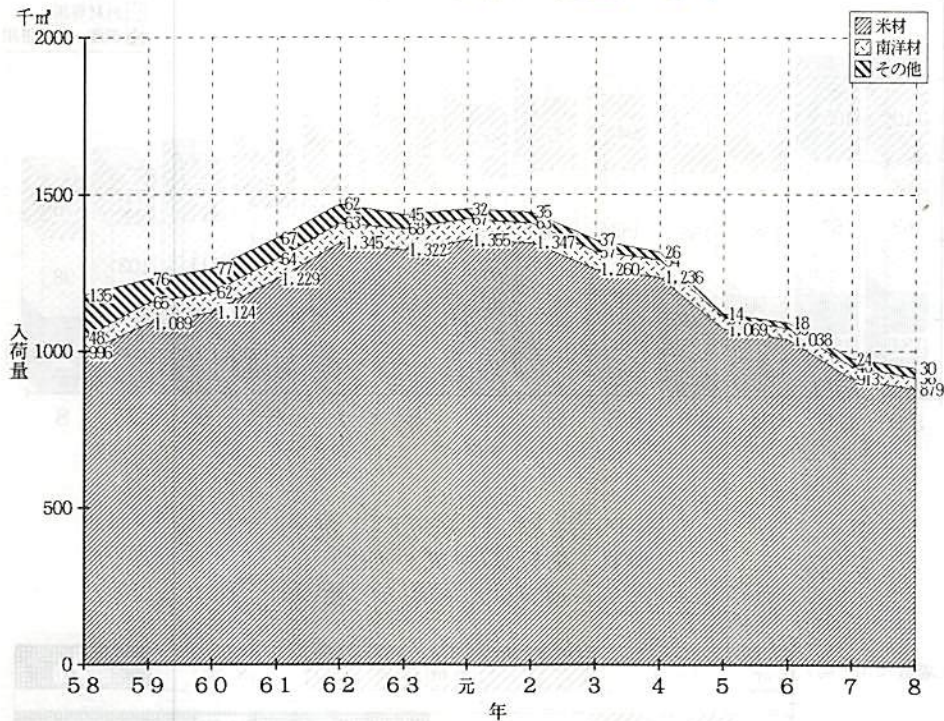
資料：木材需給報告書

3. 木材輸入

ポイント

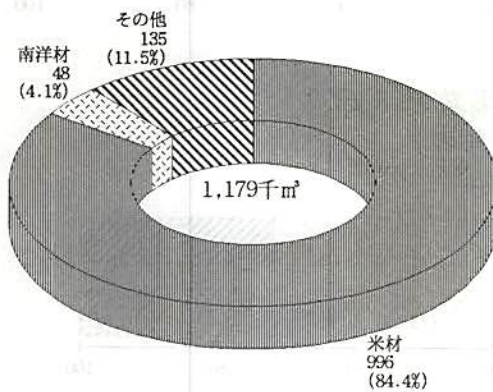
- ・平成8年の外材の素材入荷量は、947千 m^3 で、米材が93%を占める。
内訳は、米材879千 m^3 、南洋材38千 m^3 、その他30千 m^3 である。
- ・昭和58年と比較すると、米材の割合が8ポイント増加している。
- ・近年フィンランド材等北欧材の輸入が増加傾向にある。

外材の素材入荷量の推移

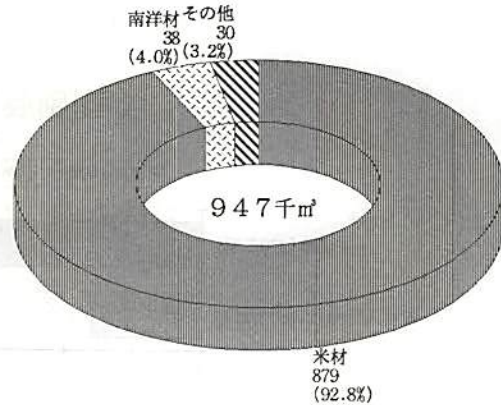


その他：北洋材、ニュージーランド材等

外材の素材入荷量の内訳 (昭和58年)



外材の素材入荷量の内訳 (平成8年)



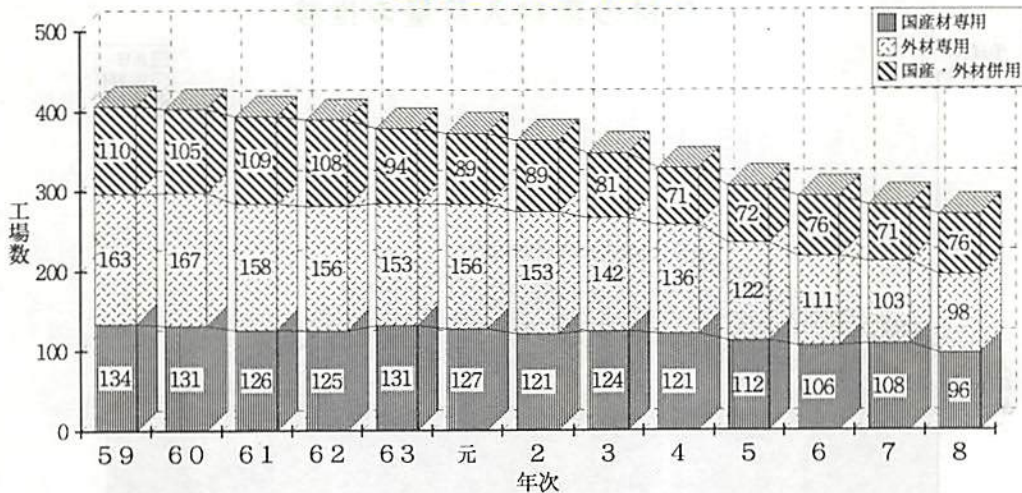
資料：木材需給報告書

4. 木材加工（製材工場）

ポイント

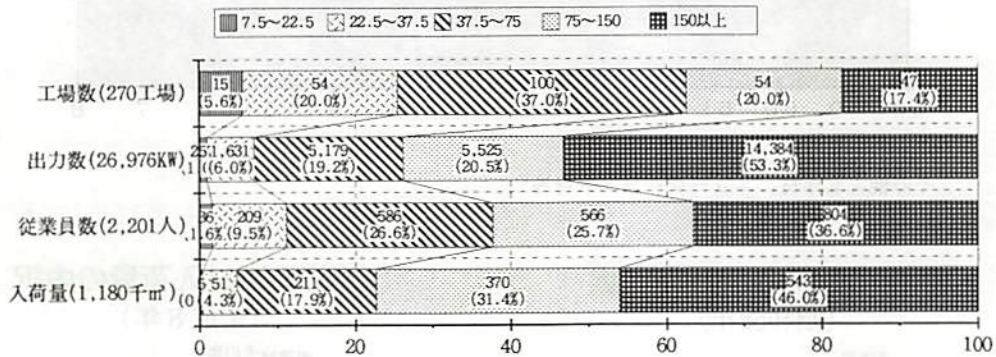
- ・製材工場は年々減少傾向を示している。
- ・県内の国産材工場は、全体の37%を占めているが、素材入荷量は16%にすぎない。
- ・国産材工場は、外材専用、国産材外材併用工場に比べて規模は小さい。

製材工場数の推移



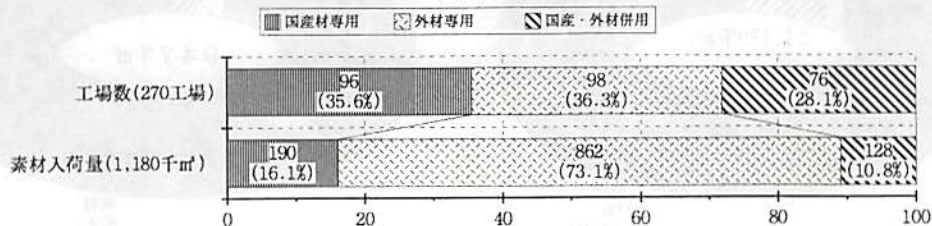
県内製材工場の状況

製材工場数等（平成8年次）



類型別製材工場数と入荷量

平成8年次



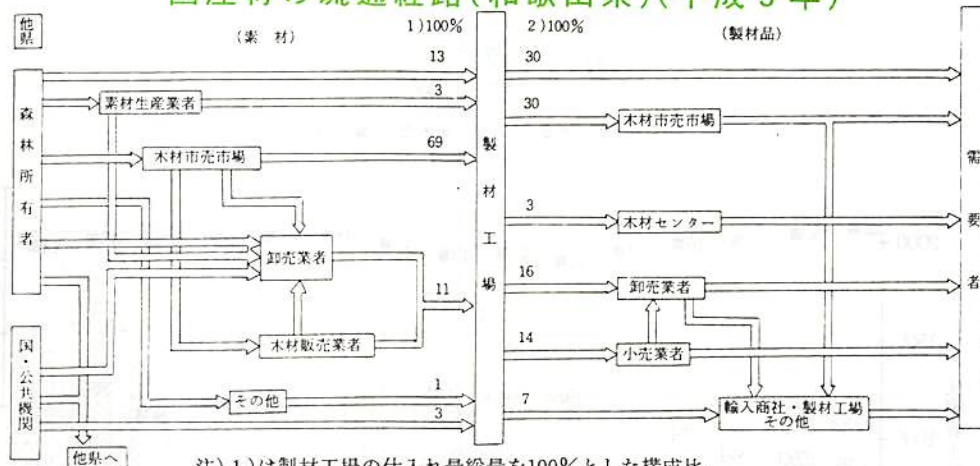
5. 木材の流通

調査年度 2011

ポイント

- ・木材の流通経路は複雑多岐にわたっている。
- ・国産材では、原木は市売市場経由が69%と最も多く、製材品では需要者への直接販売と市売市場経由がともに30%で最も多い。
- ・外材では、原木は卸売業者、商社仕入れがともに50%弱で流通を2分し、製材品は卸売業者経由が61%と最も多い。

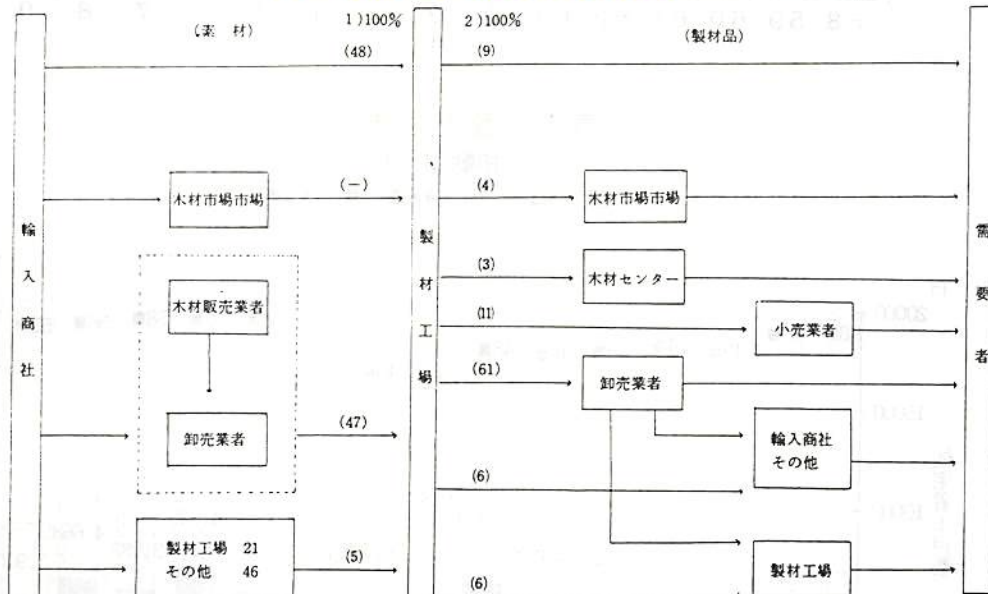
国産材の流通経路(和歌山県)(平成3年)



注) 1)は製材工場の仕入れ量総量を100%とした構成比。

2)は製材工場の出荷量総量を100%とした構成比。

外材の流通経路(和歌山県)

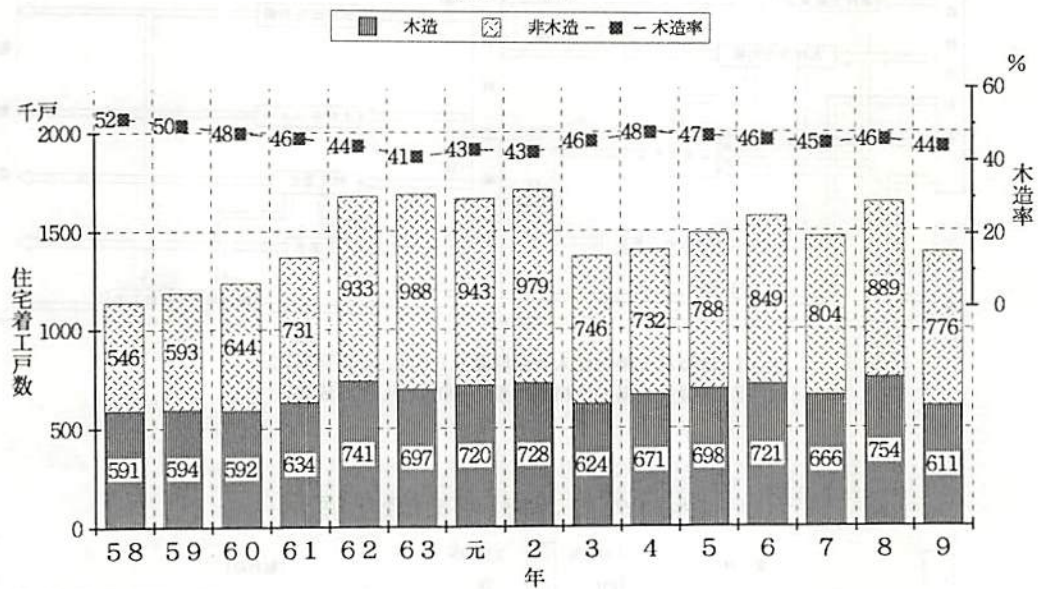


6. 住宅建設

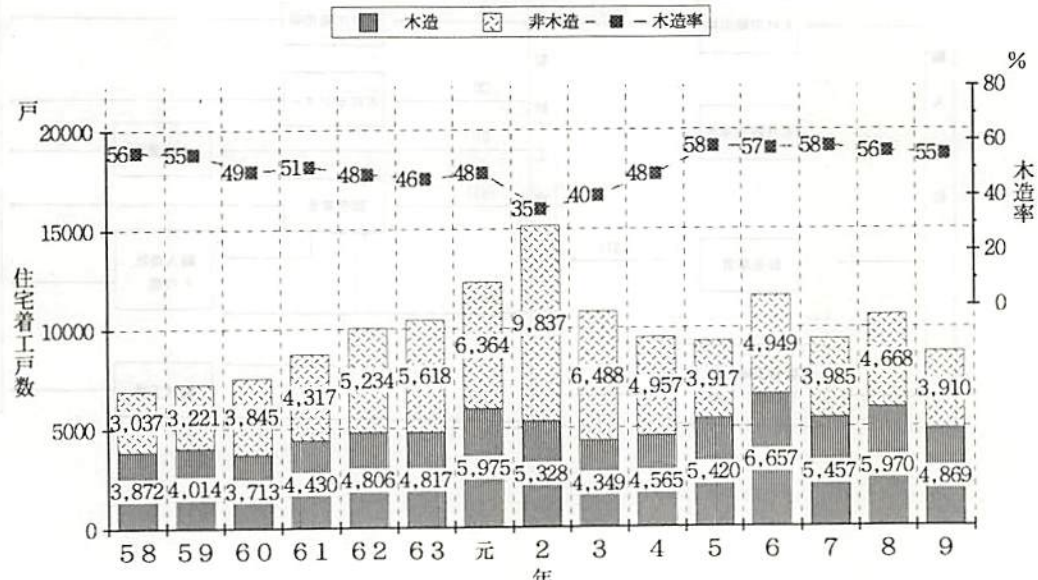
ポイント

- ・全国住宅着工戸数は、平成3年には、景気の低迷から急落し、前年を19.7%も下回ったが、平成4年以降平成6年までは順調に回復した。平成9年は、消費税アップの関係から前年比15.6%減の139万戸となった。
- ・県内住宅着工戸数も同様の推移を示し、平成9年は前年比17.5%減の8,779戸となった。

住宅着工戸数と木造率の推移
(全 国)



住宅着工戸数と木造率の推移
(和歌山県)



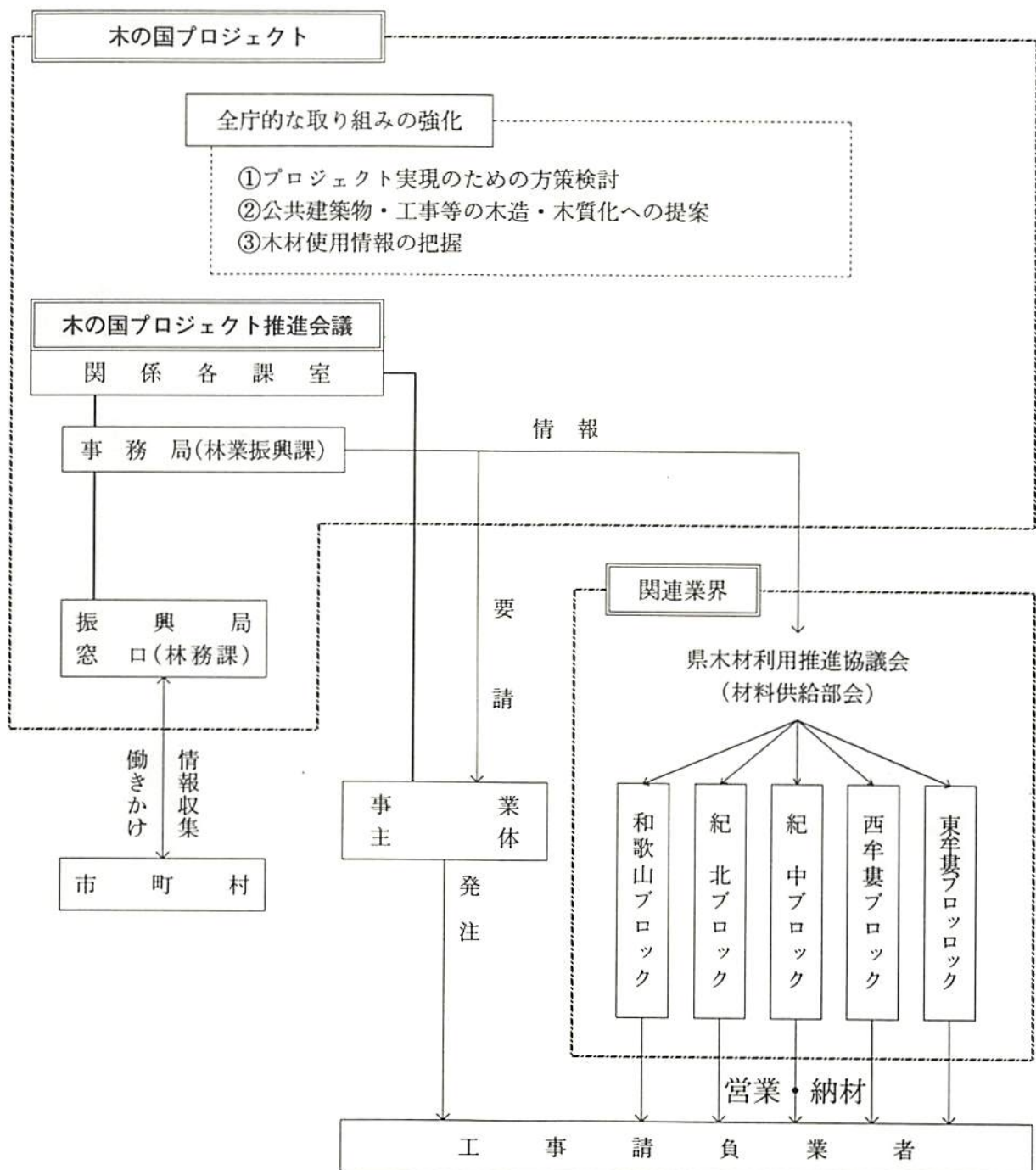
資料：建設統計月報

7. 木材利用推進

ポイント

- ・木材需要の減少、代替材の台頭等により低迷する林業生産活動を活性化するため、庁内に「木の国プロジェクト推進会議」を設置し、公共建築物の木造化を推進。
- ・県木材利用推進協議会内に材料供給部会を設置し、県下5ブロックに分けた材料供給体制を整備。

木の国プロジェクトの推進方法



[Faint, illegible text covering the majority of the page, possibly bleed-through from the reverse side.]

V 森林の総合利用

1. 都市と山村の交流
2. 森林・林業教育
3. 緑とのふれあい

用味合盤の林森 V

龍交の林山と市勝 . 1

音燻菜料・料燻 . 5

ハルハルのお燻 . 8

V 森林の総合利用

1. 都市と山村の交流

ポイント

- ・平成6年度から9年度まで「都市と森林・林業ふれあい促進事業」を計11町村にて実施。
- ・事業実施主体は、主に市町村。（平成9年は、3町村で実施）
- ・森林組合、林家等の参加を得て、都市住民と林業体験等で交流。

事業名	市町村	内容
森林・林業ふれあい体験教室	南部川村	平成10年2月16日～17日 応募者数：大阪、和歌山市の押花グループの婦人（27人） 村内協力：南部川村の押花グループ、村内婦人 内容：森林散策、備長炭風鈴への押花、風鈴作り
森林・林業ふれあい体験	龍神村	平成10年3月27日～28日 応募者数：大阪府、和歌山市の都市住民（21人） 村内協力：龍神観光協会 内容：栗苗の植栽、森林散策
エスコートin熊野 アドベンチャーin熊野	熊野川町	エスコートin熊野 平成9年10月9日～11日 応募者数：都市住民の女性（22人） 町内協力：熊野川町 内容：熊野古道散策、カヌー体験
		アドベンチャーin熊野 平成10年3月27日～29日 応募者数：都市住民5組の家族 町内協力：熊野川町 内容：熊野古道散策、草履作体験、瀨峡ハイキング



2. 森林・林業教育

ポイント

- ・和歌山県では、平成5年より小学校で、森林・林業教育を実施している。
- ・林業研究グループ活動として、「森林からのメッセージ運動」を実施。
- ・主に小学校5年生を対象に実施。
- ・平成9年には、35校、2,533人を対象に実施。

「森林からのメッセージ運動」について

主催者：和歌山県林業研究グループ連絡協議会

共 催：和歌山県

内 容：小学校5年生を対象に林業関係者（林業研究グループ員）が、森林の働き、森林の育成、木材や林産物についての解説や体験を話す。

また、樹木の標本、チェンソー、シイタケ、その他サンプルを活用。



森林林業教育の実績

年度	実施枚数	うち和歌山市内	児童数
5	8校	3校	543人
6	27校	6校	1,228人
7	44校	10校	2,703人
8	41校	11校	2,378人
9	35校	8校	2,533人

児童の感想文より

林 業

「小さい頃私は、林業なんて全然自分には関係ない」とずっと思っていた。だけど、自分の周りにはたくさんの木でできた物があった。

林業は、木を切り、売って、買ってもらう仕事だと思っていたが、大ハズレで、林業をするのは、木を植えて育てることから始まるのがわかった。それに、60年後ぐらいにやっとお金が入るなんてすごいしんどいことだと思います。

人間が一生に吸う息は杉の16本分になると聞いてびっくりしました。二酸化炭素をすって木は生きていけるものなんだなと感心しました。

1回木を切らせてもらったけど一つの枝を切るだけでものすごく大変だったので林業をする人達は、がんばっていてすごいと思った。林業をする人たちは、自然を大切にしています。

私も力になれることがあればやってみたいです。林業の人達は、自然にやさしい。

3. 緑とのふれあい

【自然公園・森林公園整備事業】

ポイント

- ・緑とのふれあいの場とし、植物公園緑花センターを設置し、多くの県民に利用されている。
- ・森林での自然観察等県民の利用を図るため、各種施設を整備し護摩壇山森林公園としてオープンした。
- ・国土保全機能と森林浴などが楽しめる保健機能を兼ね備えた生活環境保全林を整備している。

【植物公園緑花センター】

面積：11.7ha

所在地：那賀郡岩出町

主要施設：本館、ウッディハウス、東屋、温室、水生植物園、展望台、自然保護センター、パノラマ花壇、大広場

森林：クヌギ、コナラ等の天然林

利用状況：平成9年度 17万6千人

【護摩壇山森林公園】

面積：329ha

所在地：日高郡龍神村

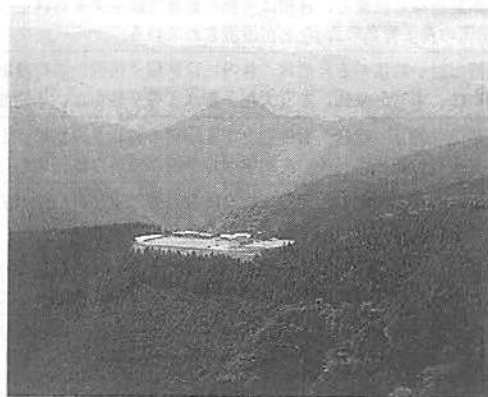
主要施設：林間広場、野外ステージ、遊歩道、駐車場、観察スポット総合案内所、シャクナゲ園等

森林：ブナ・ミズナラ等の天然林及びスギ・ヒノキ人工林

利用状況：平成5年6月から平成10年3月 12万4千人

備考：県民参加のシャクナゲの森造成事業（平成6年度～）

約1,300人により約10haに5万2千本のシャクナゲが植栽された。



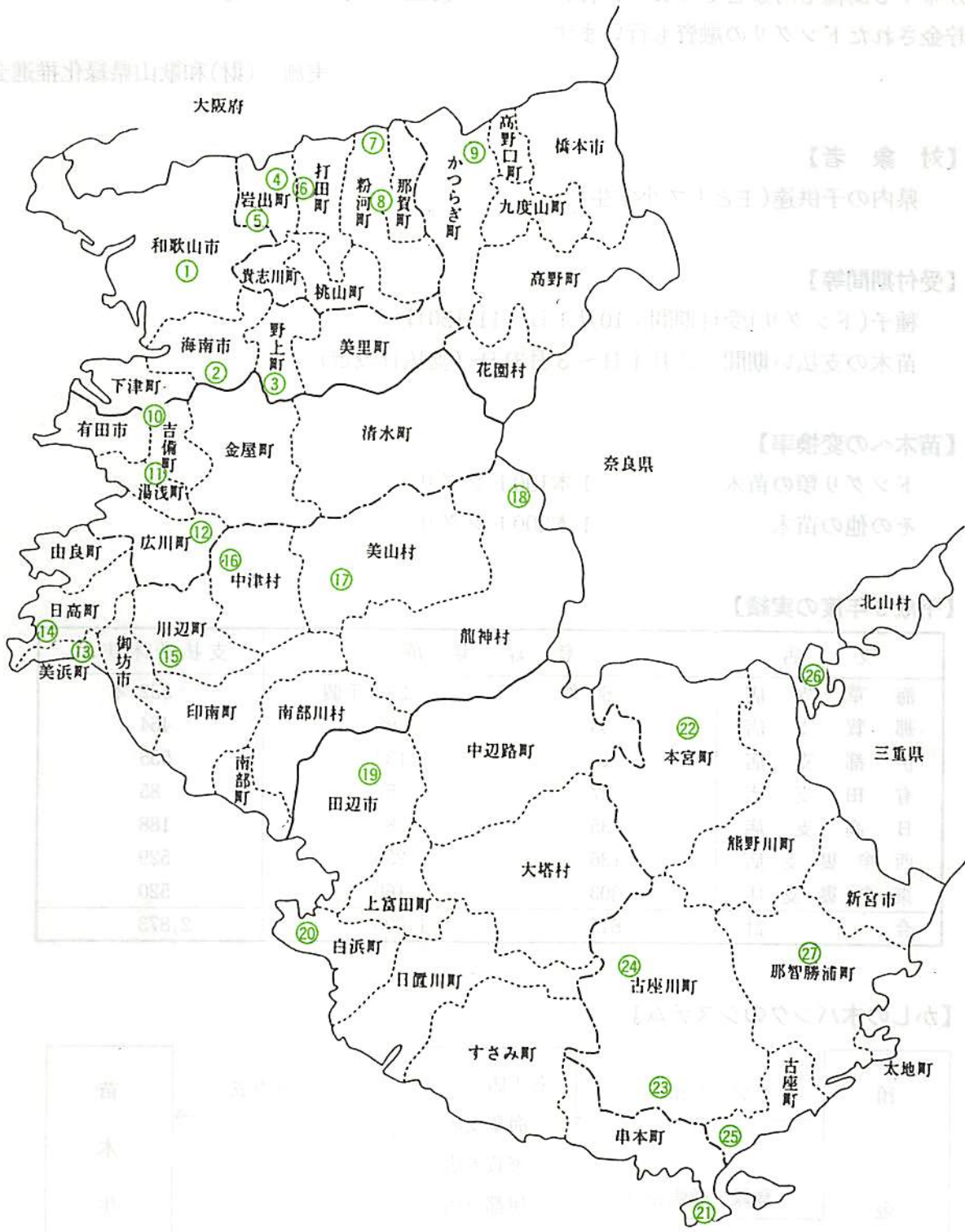
護摩壇山森林公園

【生活環境保全林整備状況】

番号	所在地	区域面積 (ha)	景観特性及び地域の特徴的な事項
1	和歌山市岩橋	52.9	保安林を含む周辺は、古墳群が点在する紀伊風土記の丘特別史跡地であり園内には、松下記念館、万葉植物園などが配置された古代文化の学習の地でもある。
2	海南市大野中	43.3	藤白山系稜線大野城跡付近の自然林で、優れた眺望をもち、都市近郊林としての利用が期待される。林内には、雨の大明神が祭られ、雨乞いの信仰の場として地元住民に親しまれている。
3	海草郡野上町梅本	4.73	関西で唯一のススキの大草原が広がる県立自然公園生石高原のハイキングコースのスタート地点に位置し、季節感豊かな樹種を植栽することで健全で親しみあふれる森林に導いている。
4	那賀郡岩出町東坂本	31.0	紀仙那県立自然公園内にあり隣接の植物公園緑花センター、昭和の森などのレクリエーション野外施設と一体となって年間を通じて県民の憩いの場となっている。
5	那賀郡岩出町根来	10.1	周辺には、県緑花センターや歴史的に名高い根来寺、粉河寺があり、近隣からの利用者も多く、森林整備や治山施設の整備により山地災害を防止する。
6	那賀郡打田町竹房	15.8	都市近郊の森林であり南側に隣接してJRパラグライダースクール、指定区域内には百合山新四国八十八箇所巡礼路があり、地域住民の憩いの場である。また、眼下に紀ノ川が流れており眺望を楽しむ人も多い。
7	那賀郡粉河町中津川	34.0	「紀泉高原ふるさとエリア計画」において、展望台、野外ステージ、キャンプ場等の計画がある。頂上付近からは関西国際空港、紀ノ川平野が一望でき、県内外とわず来訪者が多くなると思われる。
8	那賀郡粉河町杉原	42.1	指定区域の竜門山山頂付近には、貴重な自然環境が保存されており、希少動植物の生育環境の整備を行い良好な自然環境を育成している。周辺では、ハングライダー、カヌー等のスポーツが盛んである。
9	伊都郡かつらぎ町中飯降	4.6	県立「紀北青年の家」内に位置し、森林整備や山腹工を実施することにより、スポーツ、研修、野外活動等への利用に供するとともに山地災害を防止する。
10	有田郡吉備町大賀畑	17.3	SS9アメニータウンの指定により、町北部123haの町有地にフルーフ農園、保養宿泊施設等が計画されている。森林浴公園、林間キャンプ場等も同計画の一貫として位置づけられ、地域・都市住民の憩いの場と利用する。
11	有田郡吉備町熊井	3.0	隣接地には、町営球場、テニスコート、国民宿舎等が整備され、周辺の森林を整備することで、保健休養機能を増大させレクリエーション施設として利用するとともに人命・施設の安全を確保する。
12	有田郡広川町下津木	6.4	広川上流広川ダムの北側斜面に位置し、ダム周辺の森林を整備し、水源かん養、土砂流出防止の機能を高めている。
13	日高郡美浜町和田	40.1	地域内の松林は藩政時代から周辺農民が育ててきたもので、現在も背後の農耕地を潮害・風害から守っている。日の岬や道成寺への観光ルートでもあり、観光客の利用も多い。
14	日高郡日高町産湯	11.6	周辺には、日の岬、アメリカ村等名勝地が多く、自然とのふれあいを重視し四季・風土にあった樹種を植栽している。付近の公園とタイアップし、環境を考えた遊歩道等の整備を行い利用度を高めている。
15	日高郡川辺町南山	13.5	川辺町南山運動公園を取り巻くように設置され、スポーツ、研修、レクリエーションに親しむ人々の休養林として親しまれている。
16	日高郡中津村船津	17.0	船山ダム、龍神温泉、煙樹が浜等観光ルートとして県内外の来訪者が多い。本格的なゴルフコースもオープンしており、利用者も増加傾向にある。
17	日高郡美山村初湯川	5.8	県下一の船山ダムの近隣に位置し、リフレッシュエリアみやまの里（公園）とタイアップした環境づくりを考え、山村地域の活性化を図る。
18	日高郡龍神村五百原	100.0	護摩壇山を背景に高野龍神国定公園に位置し、優れた景観を有する。ブナの原生林やジャクナゲ、ドウダンツツジ等が生ずる。近走する高野龍神スカイラインは、北に高野山、南に龍神温泉を擁し、観光ルートとなっている。
19	田辺市秋津川	8.9	市街地周辺の放棄された森林を地域住民のニーズにあった多目的機能を持つ「水源の森」「保健休養の森」として総合的に整備し、保安林機能の維持・向上を図っている。
20	西牟婁郡白浜町平草原	14.0	白浜観光地へ続く白浜スカイライン沿いに位置し、付近には紀州博物館がある。林内には起伏に富む2kmのファミリートリムコースが設置され、地域住民の体づくりの森として親しまれている。
21	西牟婁郡串本町潮岬	25.0	本州最南端に位置し、林相は黒潮の影響で暖帯照葉樹林を形成している。「ふれあいの森」「いこいの森」「学習の森」「野島の森」などが設置されている。
22	東牟婁郡本宮町向山	75.0	熊野川沿いに広がる自然林。林内には修験道信仰の熊野奥駆動が走り、熊野信仰の史跡が点在する。周辺には、本宮温泉郷、本宮大社、壽八丁等をひかえ、年間最多の観光客が訪れる。
23	東牟婁郡古座川町洞尾	16.0	天然記念物「一枚岩」を中心とする川辺の奇岩景勝地で、上流には、桜の名所「七川ダム」があり、四季を通じて観光客が多い。紀伊半島南端の主要な観光地のひとつである。
24	東牟婁郡古座川町佐田	40.0	七川ダムを中心とした周辺は、全国桜百選に選ばれた桜の名所として有名である。その桜を中心として整備を行っており、四季を通じて自然が楽しめる。
25	東牟婁郡古座町伊串	7.7	地域内には、弘法大師ゆかりの神王寺があり、頂上付近からの眺望はすばらしいものがある。整備することにより町民、近郊の人々や観光客の保健休養の場としていく。
26	東牟婁郡熊野川町玉置口	21.5	吉野熊野国立公園の代表的観光地である壽八丁の入り口に位置する。桜、紅葉を中心に森林改良が行われ四季を通じて自然が楽しめる。
27	東牟婁郡那智勝浦町大野	14.0	周辺には、全国植樹祭跡地や熊野那智大社などがあり、地域を整備することにより那智勝浦町山間部の一体的な観光地、付近の人々や旅行者の保健休養の場となる。

生活環境保全林位置図

青の本... 生活環境保全林... 位置図... 生活環境保全林... 位置図... 生活環境保全林... 位置図...



【吉 倉 校】

【華間隈村受】

【平野交のへ木苗】

【蘇実の...】

〈かしの木バンク〉

かしの木のドングリをお金にみたくて貯金をしてもらい、ドングリ100コ当たり1本の苗木を払い戻す銀行です。払い戻される苗木は、ドングリから育てられたものの他、県内に自然分布する樹種も対象としており、森林づくりに役立てられています。

貯金されたドングリの融資も行います。

実施：(財)和歌山県緑化推進会

【対象者】

県内の子供達(主として小学生)

【受付期間等】

種子(ドングリ)受付期間：10月1日～11月30日

苗木の支払い期間：2月1日～3月31日(支払日設定)

【苗木への変換率】

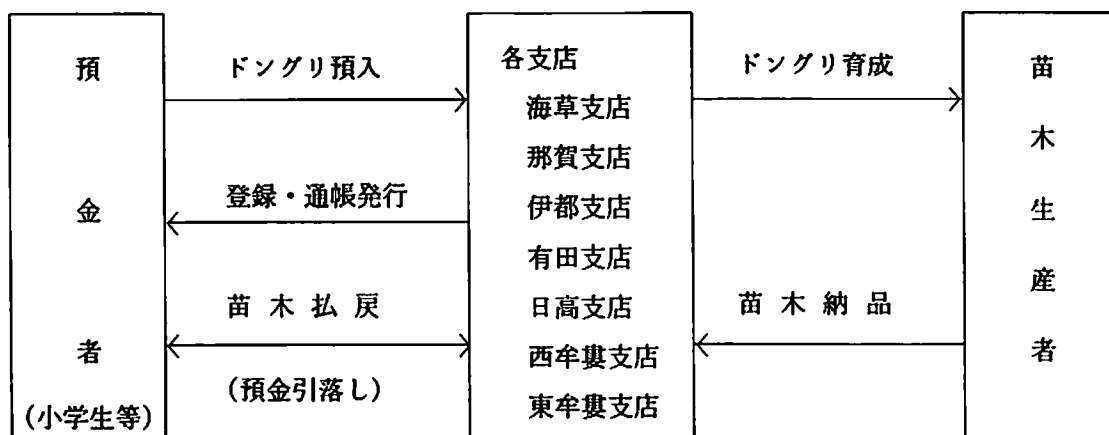
ドングリ類の苗木 1本100ドングリ

その他の苗木 1本200ドングリ

【平成9年度の実績】

支店	登録実績		支払苗木実績
海草支店	60件	233千個	532本
那賀支店	36	98	464
伊都支店	18	137	555
有田支店	27	57	85
日高支店	35	85	188
西牟婁支店	136	255	529
東牟婁支店	303	160	520
合計	615	1,025	2,873

【かしの木バンクのシステム】



VI 和歌山県林業の諸指標

IV 縣許諾の業林景山燻味

VI 和歌山県林業の諸指標

区 分	和歌山県 A	全 国 B	対全国比 (A/B×100)	本県の順位
土地面積 (建設省国土地理院「都道府県別面積調」) 千ha	472	37,783	1.2	30
林野面積 (林野庁「森林資源現況」) 千ha	364	25,146	1.4	25
林野率 (林野庁「森林資源現況」) %	77.0	66.0	—	9
人工林率 (林業統計要覧) %	60.3	39.9	—	8
人工林面積 (林野庁「森林資源現況」) 千ha	224	10,398	2.2	17
人工林面積(民有林) (林野庁「森林資源現況」) 千ha	212	7,952	2.7	15
人工林蓄積(民有林) (林野庁「森林資源現況」)	59,599	1,599,759	3.7	4
林道密度(民有林) (7年度末) m/ha	3.8	4.4	—	38
素材生産量 (木材需給報告書) 千m ³	266	22,469	1.2	29
素材需要量 (木材需給報告書) 千m ³	1,190	49,055	2.4	13
外材輸入率(素材) (木材需給報告書) %	79.6	55.1	—	7
乾しいたけ生産量 (特用林産物需給表) t	32.8	6,884.4	0.5	29
生しいたけ生産量 (特用林産物需給表) t	605.2	75,156.9	0.8	39
白炭生産量 (特用林産物需給表) t	1,740	5,790	30.1	1
さんしょう生産量 (特用林産物需給表) t	109.0	281.8	38.7	1
林家数 (1990年センサス) 戸	29,321	2,508,610	1.2	40
林業専業労働者数 (1990年センサス) 人	1,133	76,967	2.9	28
生産林業所得 (生産林業所得統計報告書) 百万円	11,605	551,055	2.1	28

- (注) 1. 平成7年3月31日現在、林野庁「森林資源現況」
 2. 1997林業統計要覧
 3. 平成8年木材需要報告書
 4. 平成8年特用林産物需給表
 5. 平成8年生産林業所得統計報告書

DATE	DESCRIPTION	AMOUNT	BALANCE
1/1	Balance		100.00
1/5
1/10
1/15
1/20
1/25
1/30
2/5
2/10
2/15
2/20
2/25
2/28
3/5
3/10
3/15
3/20
3/25
3/30
4/5
4/10
4/15
4/20
4/25
4/30
5/5
5/10
5/15
5/20
5/25
5/30
6/5
6/10
6/15
6/20
6/25
6/30
7/5
7/10
7/15
7/20
7/25
7/30
8/5
8/10
8/15
8/20
8/25
8/30
9/5
9/10
9/15
9/20
9/25
9/30
10/5
10/10
10/15
10/20
10/25
10/30
11/5
11/10
11/15
11/20
11/25
11/30
12/5
12/10
12/15
12/20
12/25
12/30

第2 山 村 編

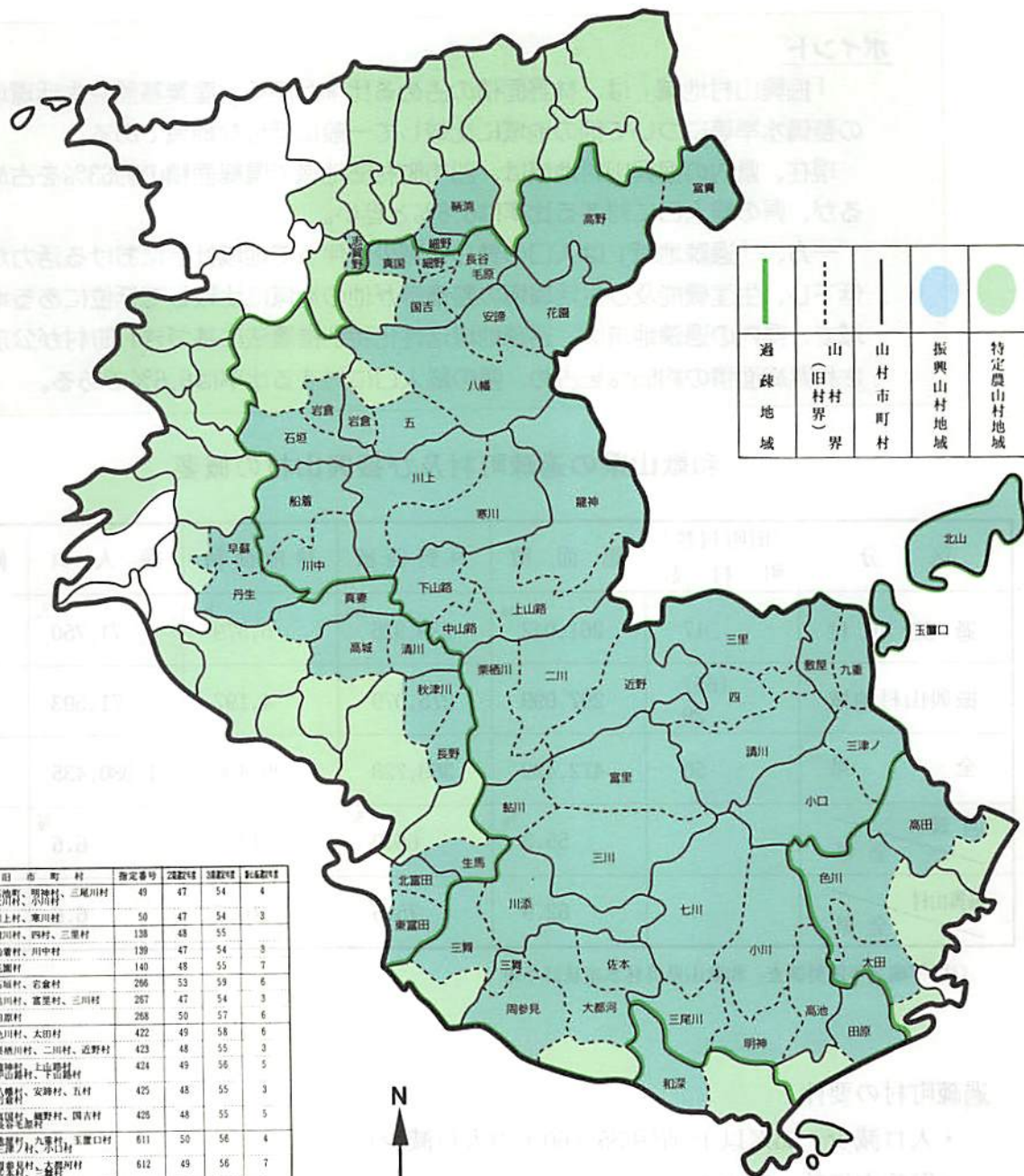
山村過疎地域図

I 山村・過疎地域

1. 山村・過疎地域
2. 人口動態
3. 山村の年齢別人口の動き
4. 「紀州・山の日」



和歌山県振興山村・過疎・特定農山村地域図



特定農山村地域	振興山村地域	山村市町村界 (旧村界)	過疎地域

山村地域一覧表

指定年度	市町村	旧市町村	指定番号	2000年時人口	2005年時人口	人口減少率
4.0 (41.3.31)	古座町	高橋町、明神村、三尾川村、七川村、小川村	49	47	54	4
	美山村	川上村、栗川村	50	47	54	3
4.1 (41.12.20)	本宮町	津川村、四村、三里村	138	48	55	
	中津村	船着村、川中村	139	47	54	3
	花園村	花園村	140	48	55	7
4.2 (42.12.15)	金屋町	石川村、岩倉村	296	53	59	6
	大塔村	船川村、富里村、三川村	267	47	54	3
	古座町	田原村	268	50	57	6
	那智勝浦町	色川村、太田村	422	49	58	6
4.3 (43.12.28)	中辺路町	栗川村、二川村、近野村	423	48	55	3
	龍神村	龍神村、上山郡村	424	49	56	5
	清水町	心齋村、安藤村、五村	425	48	55	3
	高野町	高野村、龍野村、國吉村、長谷毛原村	426	48	55	5
	熊野川町	熊野川町、九里村、玉置口村	611	50	56	4
4.4 (44.12.27)	すさみ町	栗里村、大宮河村	612	49	56	7
	日置川町	二里村、川添村	613	49	56	5
	田辺市	秋津川村、長野村	614	50	57	6
	南加川村	清川村、高城村	615	50	57	4
	高野町	高野町、富貴村	616	49	56	
	4.5 (45.12.24)	野上町	志賀野村	832	51	58
印南町		真妻村	833	51	58	8
白浜町		東富田村、北富田村	834	51	57	6
上富田町		生馬村	835	51		
北山村		北山村	836	51	60	8
4.6 (47.12.23)	新宮市	高田村	1,079	52	58	
	粉河町	粉河村	1,077	53		
	橋本町	橋本村	1,078	53		
	串本町	和深村	1,079	52	59	7
4.7 (48.3.5)	川辺町	早瀬村、丹生村	1,201	52	59	7
計	29市町村					

*振興山村は29市町村65地域である。
なお、県内の山村地域は33市町村70地域で、磯本市の鹿野、かつらぎ町の西郷と天野、九度山町の河原、広川町の津木が追加される。

過疎地域一覧表

公示年度	市町村名
平成2年度	美里町、花園村、清水町、中津村、美山村、中辺路町、大塔村、すさみ町、古座川町、熊野川町、本宮町、日置川町、龍神村、北山村、古座町、金屋町
平成3年度	高野町
計	17町村

参考 特定農山村地域は、和歌山市、海南市、岩出町、日高町、美浜町、大地町を除く44市町村御坊市(旧名田村)、白浜町(旧北富田村、旧東富田村)は一部指定

I 山村・過疎地域

1. 山村・過疎地域

ポイント

「振興山村地域」は、林野面積の占める比率が高く、産業基盤や生活環境の整備水準等について他の地域に比較して一般に低位な地域である。

現在、県内の振興山村地域は、29市町村65地域で県総面積の約63%を占めるが、県の総人口に対する比率は6.6%と低い。

一方、「過疎地域」は人口の著しい減少に伴って地域社会における活力が低下し、生産機能及び生活環境の整備等が他の地域に比較して低位にある地域で、県内の過疎地域は、過疎地域活性化特別措置法に基づき17町村が公示され県総面積の約55%を占め、県の総人口に対する比率は6.6%である。

和歌山県の過疎町村及び振興山村の概要

区 分	(旧町村数) 町 村 数	総 面 積	林 野 面 積	耕 地 面 積	総 人 口	備 考
過 疎 町 村	17	261,042 ^{ha}	239,926 ^{ha}	5,579 ^{ha}	71,750 ^人	
振興山村地域	(65) 29	297,099	275,079	4,197	71,593	
全 県	50	472,429	363,728	39,400	1,080,435	
過 疎 全 県		55.3 [%]	66.0 [%]	14.2 [%]	6.6 [%]	
振興山村 全 県		62.9	75.6	10.7	6.6	

(注)平成7年国勢調査、和歌山県農林水産統計年報

過疎町村の要件

- ・人口減少 25%以上(昭和35~60年の人口減少)
- ・財政力指数 0.44未満
- ・町村単位

振興山村の要件

- ・林野率75%以上かつ人口密度1.16人/ha未満、旧町村単位
- ・交通、通信、産業基盤、生活環境に関する施設等の整備が不十分であること。

2. 人口動態

ポイント

人口の動向をみると、我国における昭和30年代からの高度経済成長に伴う大都市圏への人口集中により、本県においてもその影響を受け人口増加率は極めて低い水準となっている。

このような中であって、本県の振興山村・過疎地域では昭和35年から昭和45年の10年間に急激な人口減少がみられ、その後人口減少は鈍化傾向にあるものの依然として今なお若年層を中心に人口減少が続き、かつての人口の約50%となっている。

過疎町村及び振興山村と全県の人口

地域別	実 数 (人)							
	昭和35年	40	45	50	55	60	平成2年	7
全 県	1,002,191	1,026,975	1,042,736	1,072,118	1,087,012	1,087,206	1,074,325	1,080,435
過 疎 町 村	133,923	116,000	98,812	90,718	85,406	79,979	75,055	71,750
振 興 山 村	132,401	113,136	97,019	89,068	83,229	78,942	73,698	71,593

地域別	増 減 率 (%)							
	35~40年	40~45	45~50	50~55	55~60	60~H2	H2~H7	35~H7
全 県	2.5	1.5	2.8	1.4	0.0	△1.2	0.6	7.8
過 疎 町 村	△13.4	△14.8	△8.2	△5.9	△6.4	△6.2	△4.4	△46.4
振 興 山 村	△14.6	△14.2	△8.2	△6.6	△5.2	△6.6	△2.9	△45.9

(注) 国勢調査、△は減少を示す。

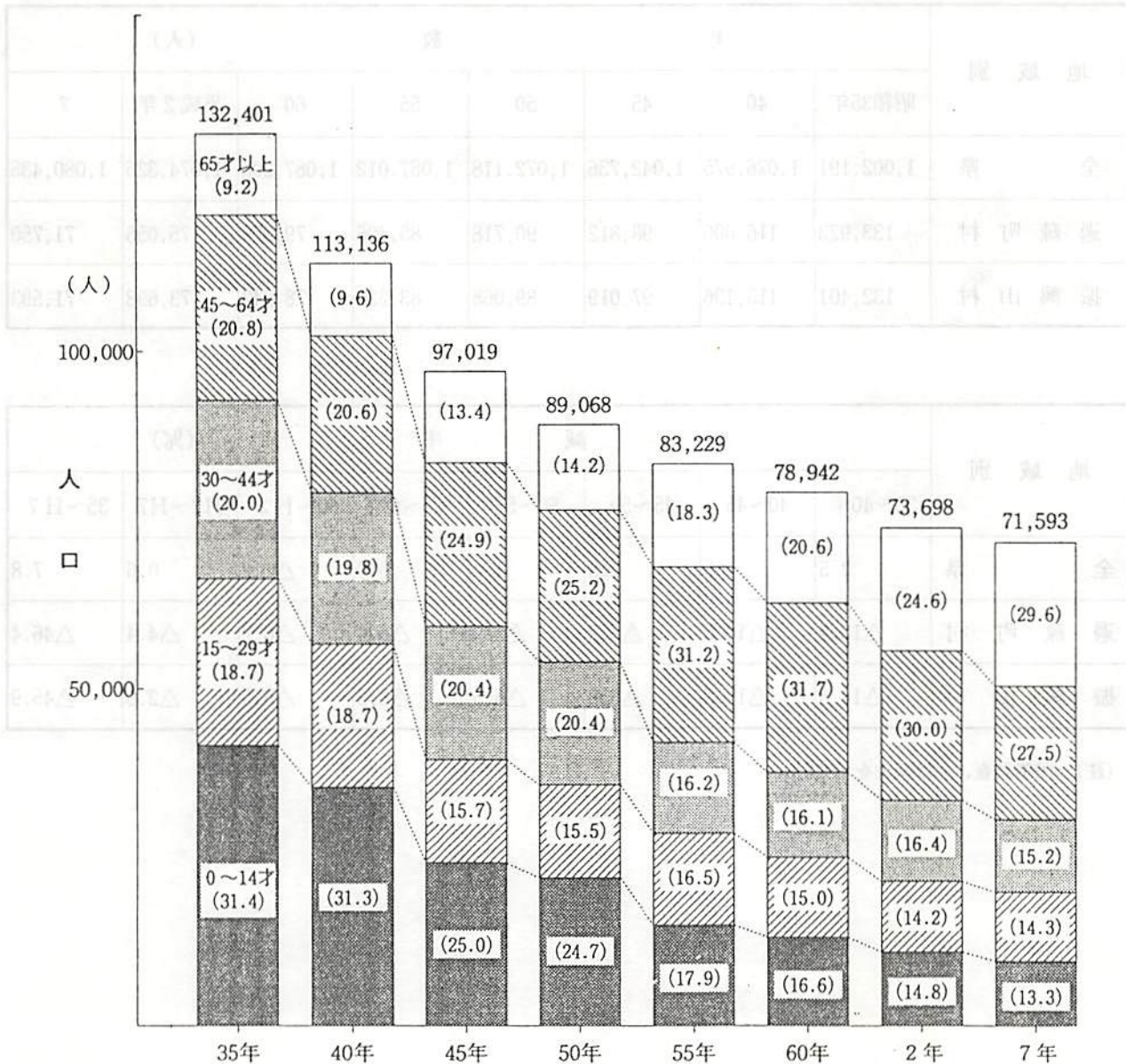
3. 山村の年齢別人口の動き

ポイント

山村地域の年齢構成の推移をみると、15歳未満の年少人口率が昭和35年に30%台であったものが、現在では10%台と大きく減少している。

反面、65歳以上の高齢化率については30%を超える地域もあり急激に高齢化が進行している。

山村・地域の年齢構成の推移



4. 「紀州・山の日」

ポイント

和歌山県では11月7日を「紀州・山の日」と定め、県民のみなさまに森林の恵みやそれを支えてきた山村に対する理解と関心を高めていただくため、さまざまな取り組みを行っています。

趣 旨

和歌山県は昔から「木の国」といわれるように、広大な森林に覆われ、溪谷・清流・温泉など豊かな自然資源に恵まれています。

このような森林・山村は、水資源のかん養をはじめ、国土保全や環境保全、保健休養の場の提供など様々な公益的機能を発揮しており、こうした役割に対する国民の関心も高まってきています。

しかしながら、今日まで山を守り、育て、支えてきた山村地域では、過疎化や高齢化が進行し、地域の活力が低下するとともに林業の不振や担い手不足等から森林・農地等の適正な維持管理が困難になりつつあります。今後もこのような状態が続けば、さらに山村集落が衰退し山の荒廃を招きかねません。

こうしたことから、県民の皆様に変更して森林の恵みとそれを支えてきた山村に対する理解と関心を深めていただき、感謝の心を育むとともに、人と山が共生する豊かな森林・山村づくりに向けての普及・啓発を行うため、11月7を「紀州・山の日」と定めています。

〔「紀州・山の日」を11月7日とした理由〕

古来から、紀州の山村では旧暦11月7日に山の神を祭り、山の恵みに感謝し、山仕事の無事と山の繁栄を祈願する「山祭り」が受け継がれています。

「紀州・山の日」の制定の趣旨を広く県民全体に理解していただくため、11月7日を選定しました。

〔事業等の実施〕

「紀州・山の日」の趣旨を普及・啓発するため、次のような事業を実施しています。

(1) ポスター・パンフレット・県民の友・新聞・テレビ等による広報

(2) 記念事業の実施

- ・記念式典及び記念イベントの開催
- ・山村振興功労者に対する感謝状の贈呈
- ・作品コンクールの実施と優秀作品の表彰
- ・山村公営宿泊施設への無料招待募集
- ・山村交流施設等の開放

(3) 市町村等関連イベントの実施



森林体験ミニツアー受付風景

[普及啓発イベント実績]

(1) 平成6年度

日時、場所：11月7日（月）田辺市紀南文化会館

参加人数：500人

内 容：「紀州・山の日」制定記念フォーラム

- ・啓発映画
- ・記念式典、山村振興功労者・絵画作文コンクール入賞者表彰
- ・記念講演「自然発・味な話」村野 武憲
- ・パネルディスカッション「魅力ある山村づくり」

(2) 平成7年度

日時、場所：11月7日（火）橋本市教育文化会館、市民会館

参加人数：1,720人

内 容：記念イベント

- ・記念式典、山村振興功労者・記念作品コンクール入賞者表彰
- ・講演会「山の日よもやま話」柳生 博
- ・鬼太鼓座公演
- ・周辺イベント

(3) 平成8年度

日時、場所：11月7日（火）和歌山県民文化会館、会館前広場

参加人数：2,680人

内 容：記念イベント

- ・記念式典、山村振興功労者・記念作品コンクール入賞者表彰
- ・山村体験コーナー
- ・トークショー（フォーク歌手イルカ）
- ・オール吉本「紀州・山の陣」
各市町村にて紀州・山の日の関連イベント開催

(4) 平成9年度

日時、場所：11月2日（日）中津村「日高川ふれあいドーム」及び周辺

参加人数：3,000人

内 容：記念イベント

- ・記念式典、山村振興功労者・記念作品コンクール入賞者表彰
- ・森林体験ミニツアー
紀州備長炭窯出し体験、森林宝探しウォーク、いも掘り選手権
- ・山村体験テント村
- ・大自然の野球教室
- ・周富徳／山の幸スーパークッキングライブ
各市町村にて紀州・山の日の関連イベント開催

II 山村地域の産業

1. 産業別就業人口
2. 山村地域の森林及び
林家数等
3. 山村地域の農家数及び
耕地面積等
4. ふるさと産品一覧表
5. 特用林産物の生産
6. 工業の現況
7. 山村観光客の推移および
宿泊施設数
8. 生活環境(道路現況)

C

C

II 山村地域の産業

1. 産業別就業人口

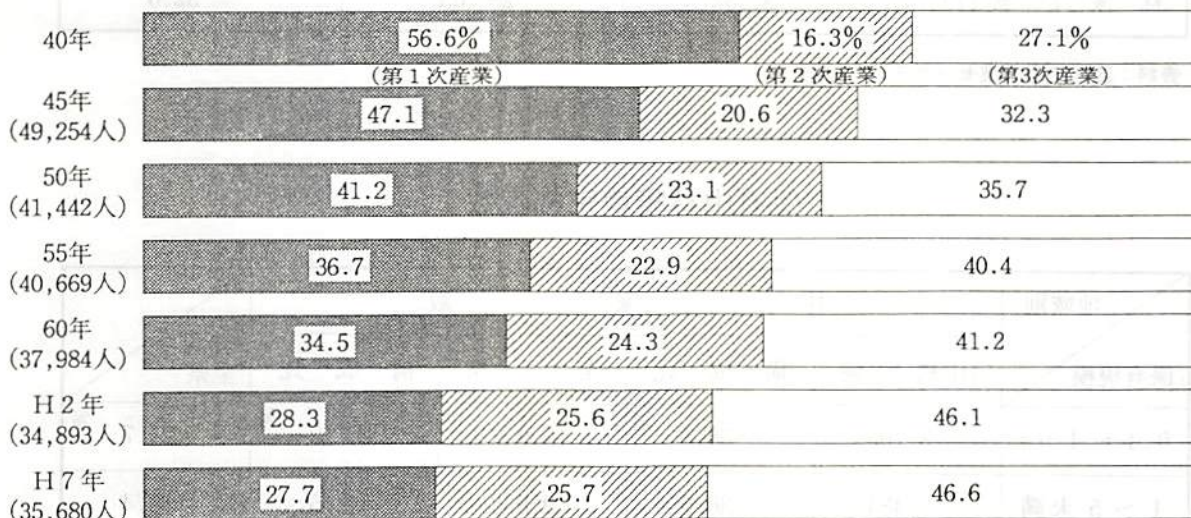
ポイント

山村・過疎地域は、急峻な森林で覆われ平坦地が極めて少なく、一般的にこの地域は生産基盤の整備が困難で就業機会が少なく、県全体の総就業人口の約7%である。

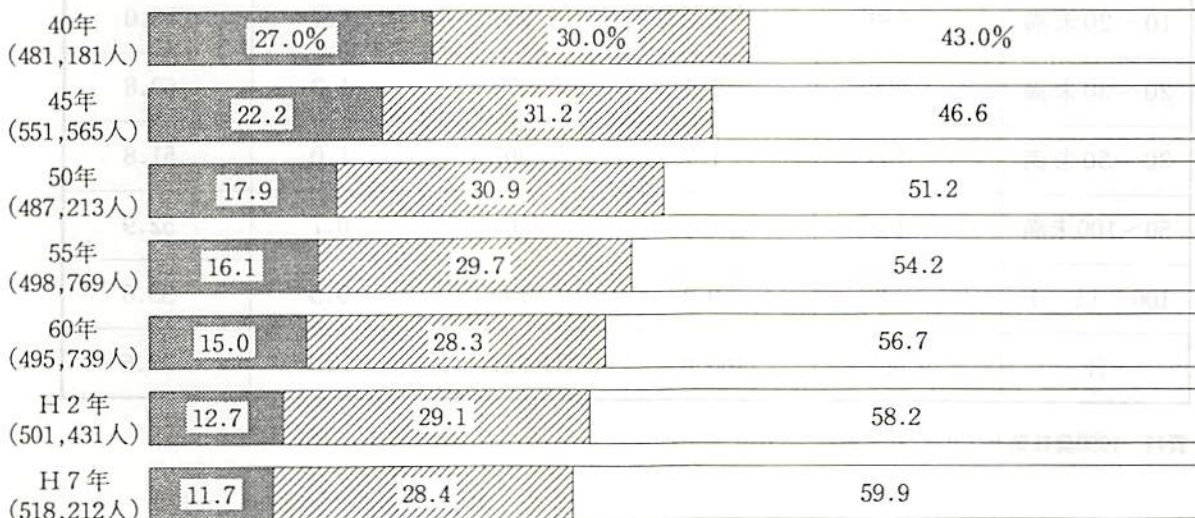
こうした中、山村・過疎町村の産業別人口の推移を見ると昭和40年に第1次産業の占める割合が約60%であったのに対し、平成7年には30%に満たない現状にある。

産業別就業人口

(山村)



(全県)



(注) 55・60・2年の全県の就業人口は職種不明分を含まず。

資料：平成7年国勢調査

2. 山村地域の森林及び林家数等

ポイント

山村地域の森林面積は273,660haで全県の75.3%と大部分を占める。
保有山村規模別林家数は山村地域で0.1～1haの保有規模が最も多いが構成比は全県に比べて小さい。

山村林業の地位

種別	地域別	山村地区 (A)	全県 (B)	(A) / (B) %
林野面積 (ha)		273,660	363,569	75.3
林業就業人口 (人)		2,082	2,312	90.1
林家戸数 (戸)		9,552	29,321	32.6

資料：1990年農林業センサス(林業編)

保有山林規模別林家数

地域別 保有規模	林家数				全県
	山村地域	構成比	全県	構成比	
0.1～1ha	3,703 戸	38.8 %	14,952 戸	51.0 %	24.7 %
1～5未満	3,484	36.5	9,832	33.5	35.4
5～10未満	1,130	11.8	2,225	7.6	50.8
10～20未満	683	7.2	1,288	4.4	53.0
20～30未満	238	2.5	373	1.3	63.8
30～50未満	159	1.7	307	1.0	51.8
50～100未満	108	1.1	204	0.7	52.9
100以上	47	0.4	140	0.5	33.6
計	9,552	100.0	29,321	100.0	32.6

資料：1990農林業センサス(林業編)

3. 山村地域の農家数及び耕地面積等

農業就業人口

区 分		合 計	男				女			
			計	16~29才	30~59才	60才以上	計	16~29才	30~59才	60才以上
山村地域	実 数	11,503	4,669	231	834	3,604	6,834	189	2,316	4,329
	構成比	100.0	(100.0) 40.6	(4.9) 2.0	(17.9) 7.3	(77.2) 31.3	(100.0) 59.4	(2.8) 1.6	(33.9) 20.1	(63.3) 37.7
その他の地域	実 数	61,857	26,237	1,842	7,914	16,481	35,620	1,350	17,076	17,194
	構成比	100.0	(100.0) 42.4	(7.0) 3.0	(30.2) 12.8	(62.8) 26.6	(100.0) 57.6	(3.8) 2.2	(47.9) 27.6	(48.3) 27.8
県 計	実 数	73,360	30,906	2,073	8,748	20,085	42,454	1,539	19,392	21,523
	構成比	100.0	(100.0) 42.1	(6.7) 2.8	(28.3) 11.9	(65.0) 27.4	(100.0) 57.9	(3.6) 2.1	(45.7) 26.4	(50.7) 29.4
山村地域 県 合 計		15.7	15.1	11.1	9.5	17.9	16.1	12.3	11.9	20.1

資料：1995年農林業センサス(農業編)

農 家 戸 数

区 分		総農家数	専 業	1 兼	2 兼
山村地域	実 数	8,231	2,419	1,284	4,528
	構成比	100.0	29.4	15.6	55.0
その他の地域	実 数	34,759	9,239	7,037	18,483
	構成比	100	26.6	20.2	53.2
県 合 計	実 数	42,990	11,658	8,321	23,011
	構成比	100	27.1	19.4	53.5
山村地域/県合計		19.1	20.7	15.4	19.7

資料：1995年農林業センサス(農業編)及び山村カード(H8)

耕 地 面 積

区 分		計	田	畑	樹 園 地
山村地域	実 数	4,197	1,978	337	1,882
	構成比	100.0	47.1	8.0	44.9
その他の地域	実 数	35,203	11,422	2,163	21,618
	構成比	100.0	32.4	6.1	61.5
県 合 計	実 数	39,400	13,400	2,500	23,500
	構成比	100.0	34.0	6.3	59.7

資料：和歌山農林水産統計年報及び山村カード(H8)

4. ふるさと産品一覧表

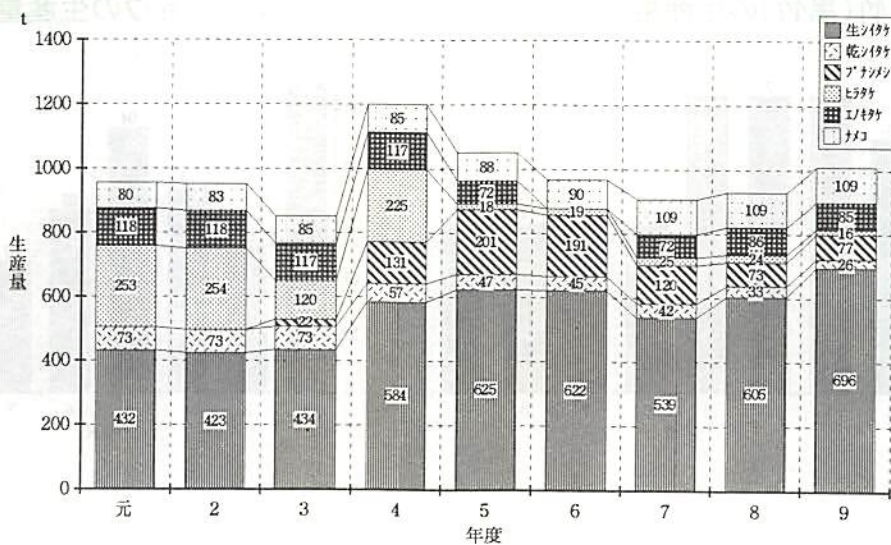
地域名	中核産品	少 量 多 品 目 産 品						
野上町	のかみ田舎 こんにゃく	金山寺味噌	生石高原味噌	よもぎもち	粽産品(粽類等、粽類たわし、 粽類、粽類のアクセサリー)	栗(ミカン、柿、スモモ、スイカ)		
美里町	柿	キウイフルーツ	さんしょう	スモモ	農産品	金山寺味噌	椎茸	
桃山町	緑化木	高冷地野菜	平産無柿	スモモ	落葉果樹(柿、梅)	花	弁	アマゴ
粉河町	柿	高冷地野菜(エンドウ、インゲン、キュウリ、ナス、ホウレン草)			農産加工品			
橋本市	柿	花卉(シャクヤク、カーネーション)	千	両	梅	ミョウガ		
かつらぎ町	串柿	椎茸	菊	ホウレン草	トマト	山ブキ	洋ラソ	ササユリ
高野口町	柿	夏秋菊						
九度山町	柿	花・木	桃	炭	アユ			
高野町	高野マキ	ミョウガ	高冷地野菜	葉タバコ	花	弁	木工品	肉
花園村	ブナシメジ	ワサビ	高野マキ等	菊	こんにゃく	味噌	加工山菜	
広川町	うんしゅうみかん	千	両	花	弁	椎茸	タケノコ	黒竹
金屋町	ミカソ	シシトウガラシ	高原野菜(トマト、キュウリ)	花き(スプレー菊、バラ、カーネーション)		椎茸	落葉果樹(柿、梅、スモモ)	
清水町	花	弁	陶芸品	山	菜	葉	草	高冷地野菜
日高町	黒竹	ササユリ	米	海産物				
川辺町	花	弁	千	両	梅	農林産加工	ウスイ	備長炭
中津村	ホロホロ島	梅	千	両	サカキ・シキミ	八朔	柑	椎茸
龍神村	梅	梅ドレッシング	温泉梅	柚	子	柚	べし	柚子酢
美山村	椎茸	梅	花木(千両)	サカキ	高野マキ	ヒサカキ	柚	子
印南町	千	両	シャクヤク	ワサビ	梅	山	菜	施設花卉
南部川村	梅	備長炭						
田辺市	梅	ミカソ	スモモ	花	弁	栗	備長炭	山
白浜町	花	弁	レタス	ミカソ	ピーマン	梅		
上富田町	ミカソ	梅	スモモ	レタス	花	弁		
中辺路町	梅	椎茸	シシトウ	プロイラー	花	木	木材加工	しめなわ
大塔村	シキミ等	しめじ	椎茸	梅	シシトウ	木	炭	鳥
日置川町	梅	茶	レタス	ウスイ	エンドウ	花卉・花木	木	炭
	くるまエビ・鮎	熊野牛	柑橋類・梅	椎茸	シ	ソ		
すさみ町	梅	イノブタ	木	炭	花	弁	レタス	杉・楠
串本町	花	弁	千	両	キンカン			
新宮市	農林産物加工品	椎茸	栗	イチゴ	葉草	葉木	花	弁
那智勝浦町	イチゴ	緑	茶	シシトウ	シキミ	有機野菜	さといも	果樹等
古座町	ボンカン	姫ヒジキ	花	弁	林産物(花木・苗木)	シソジュース及びジャム	味噌	うづば
古座川町	柚	子	花	弁	花	木	椎茸	木
熊野川町	黒潮イチゴ	柚	子	花	木	味	噌	コンニャク
本宮町	緑	茶	花	弁	野菜加工(漬物、シソジュース)	杉・楠	苗木	小径加工材
北山村	ジャバラ	小径木加工	北山鳥					

5. 特用林産物の生産

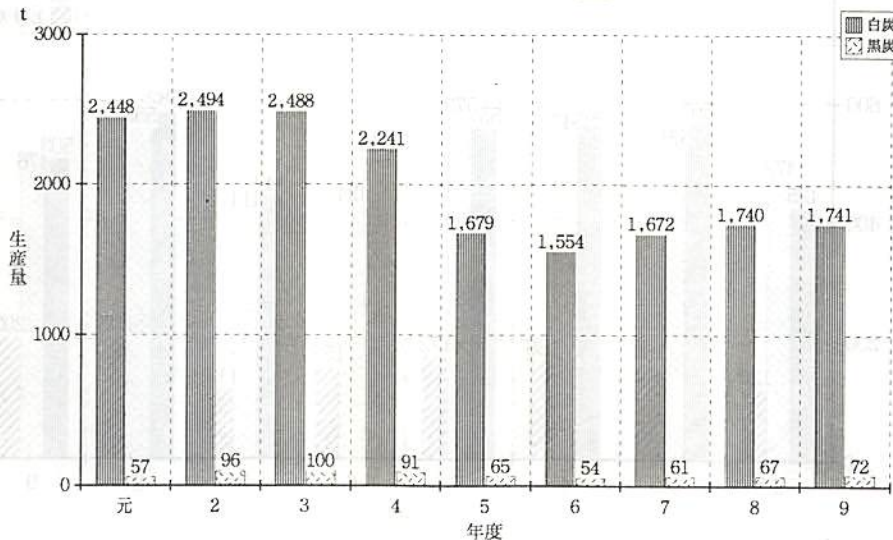
ポイント

- ・和歌山県で生産されているきのこ類は、シイタケ、ブナシメジ、エノキタケ、ナメコ等であり、最近では菌床シイタケの生産量が増加傾向にある。
- ・本県特産の紀州備長炭は、根強い需要があり、生産量はやや回復しつつある。しかし、生産者の高齢化、後継者不足が深刻化している。
- ・シキミ・サカキ・ヒサカキの生産量は、栽培化も進み、全国有数の生産量を誇る。

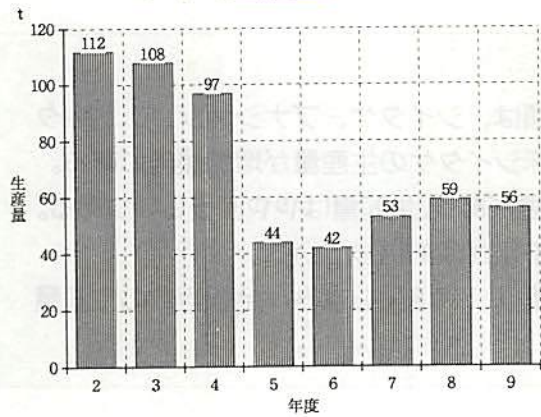
きのこ類の生産量



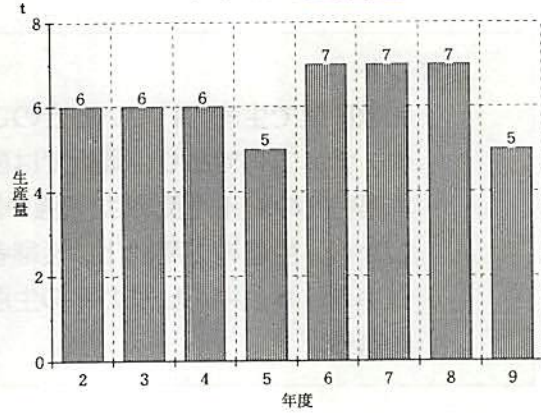
木炭の生産量



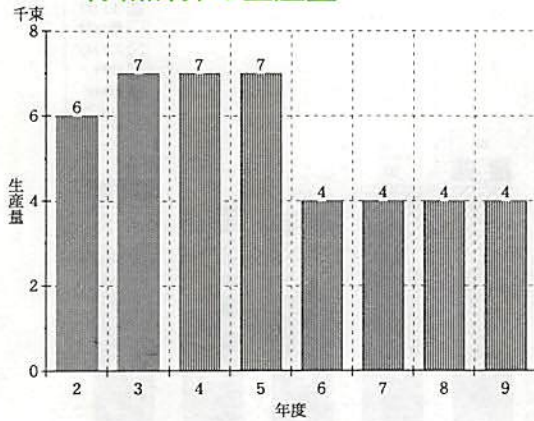
クリの生産量



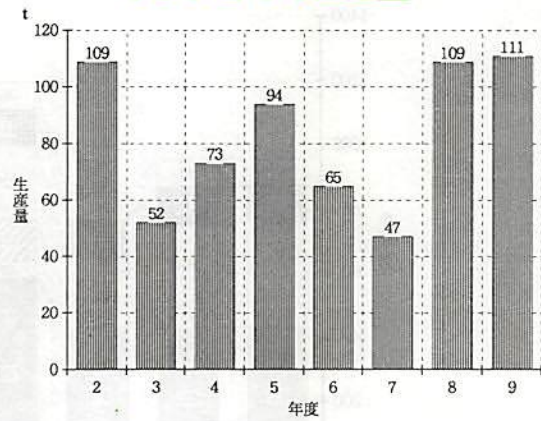
ワサビの生産量



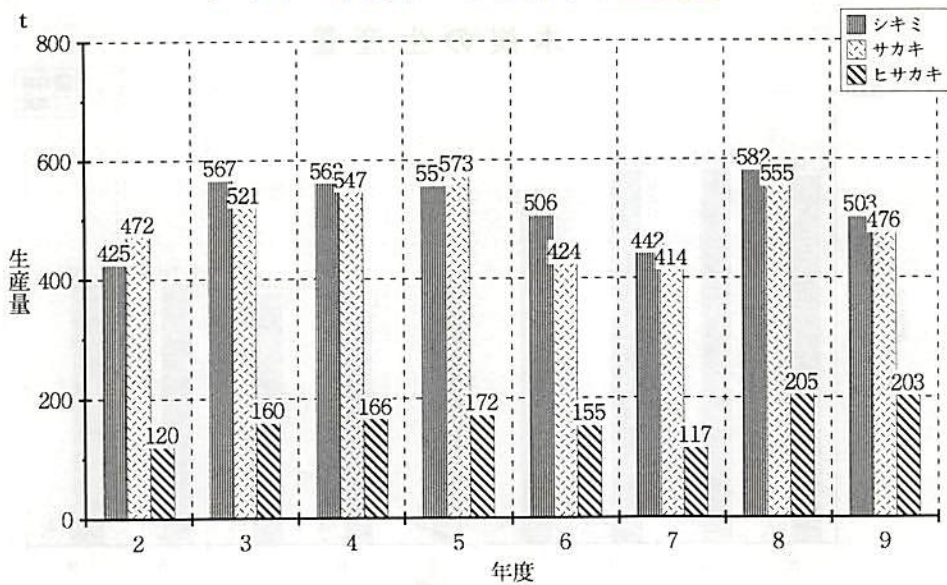
竹(黒竹)の生産量



サンショウの生産量



シキミ・サカキ・ヒサカキの生産量



資料：山村振興課業務資料

6. 工業の現況

(単位：人・%)

区 分		振興山村地域		その他の地域		県 合 計		山村地域
		実 数	構成比	実 数	構成比	実 数	構成比	県 合 計
木材・木工	事業所数	65	18.5	1,079	19.7	1,144	19.6	5.7
	従業者数	420	13.2	7,203	10.2	7,623	10.3	5.5
縫製・繊維	事業所数	96	27.3	1,529	27.9	1,625	27.9	5.9
	従業者数	845	26.5	14,084	20.0	14,929	20.3	5.7
食 料 品	事業所数	52	14.8	789	14.4	841	14.4	6.2
	従業者数	592	18.5	8,797	12.5	9,389	12.7	6.3
機械・金属	事業所数	26	7.3	657	12.0	683	11.7	3.8
	従業者数	476	14.9	10,025	14.2	10,501	14.3	4.5
そ の 他	事業所数	113	32.1	1,423	26.0	1,536	26.4	7.4
	従業者数	860	26.9	30,433	43.1	31,293	42.4	2.7
計	事業所数	352	100.0	5,477	100.0	5,829	100.0	6.0
	従業者数	3,193	100.0	70,542	100.0	73,735	100.0	4.3

(注) 山村カード(8年)及び工業統計調査結果報告書による。

7. 山村観光客の推移と宿泊施設数

長野の観光 3

ポイント

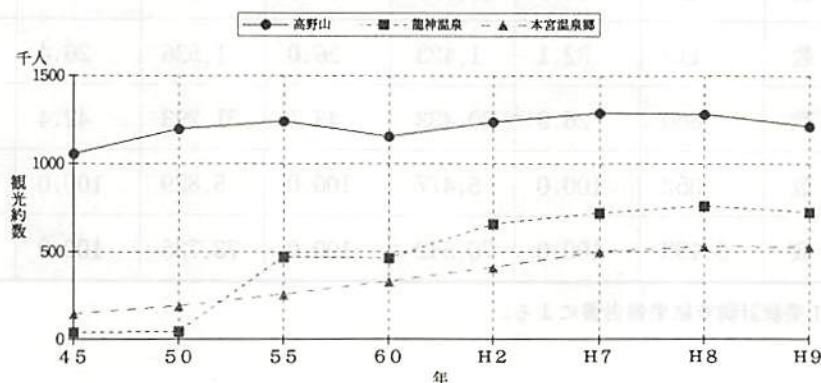
- ・山村観光客は、高野山、龍神温泉、本宮温泉郷ともに年々増加している。
- ・山村地域の公営宿泊施設の割合は13.5%で、その他の地域に比べて高くなっている。

〈山村観光客の推移〉

単位：千人

	40	45	50	55	60	H 2	H 7	H 8	H 9
高野山	1,130	1,055	1,196	1,241	1,155	1,237	1,289	1,280	1,211
龍神温泉	22	42	46	469	463	656	719	758	723
本宮温泉郷	99	148	193	258	332	410	500	529	524

山村観光客の推移



資料：県観光課調べ

〈宿泊施設数〉

(単位：戸・人・%)

区分		計		一般旅館		公営宿泊施設		民宿	
		数	収容人員	数	収容人員	数	収容人員	数	収容人員
山村地域	実数	260	21,062	112	15,667	35	2,493	113	2,902
	構成比	100	100	43.1	74.4	13.5	11.8	43.4	13.8
その他の地域	実数	909	62,352	599	51,472	12	3,341	298	7,539
	構成比	100	100	65.9	82.6	1.3	5.4	32.8	12.0
県合計	実数	1,169	83,414	711	67,139	47	5,834	411	10,441
	構成比	100	100	60.8	80.5	4.0	7.0	35.2	12.5
山村地域	県合計	22.2	25.2	15.8	23.3	74.4	42.7	27.5	27.8

資料：山村カード(8年)及び観光客動態調査による。

8. 生活環境(道路現況)

(単位：km・%)

区 分	振 興 山 村 地 域		県 合 計	
	実 数	構 成 比	実 数	構 成 比
国 道	529	13.6	999	8.1
改良済	319	(60.3)	643	(64.4)
舗装済	492	(93.0)	969	(97.0)
主 要 地 方 道	380	9.8	900	7.3
改良済	148	(38.9)	352	(39.1)
舗装済	310	(81.6)	843	(93.7)
一 般 県 道	421	10.8	904	7.3
改良済	168	(39.9)	204	(22.6)
舗装済	383	(91.0)	850	(94.0)
市 町 村 道	2,562	65.8	9,534	77.3
改良済	746	(29.1)	3,232	(33.9)
舗装済	1,604	(62.6)	7,532	(79.0)
計	3,892	100.0	12,337	100.0
改良済	1,381	(35.5)	4,431	(35.9)
舗装済	2,789	(71.7)	10,194	(82.6)

資料： 山村カード(8年)及び県統計年鑑等による。
 () は、それぞれ改良率及び舗装率である。

資 料

1. 森林資源現況表
2. 樹種別面積
3. 森林資源構成表（全県）5条森林
4. 林業生産及び生産額の推移
5. 林業地域の指定市町村一覧表
6. 民有林林道延長一覧表
7. 林業就業者数の推移
8. 林業研究グループ及び会員数
9. 山村地域（振興山村）現況一覧表
10. 林務関係行政組織図
11. 和歌山県林業関係団体一覧表

C

C

1. 森林資源現況表

1. 森林資源現況表

平成 10 年度

	区域面積 (ha)	林 野 率 %	林 野		国 有 林		合 計		
			面 積 (ha)	材 積 m ³	面 積 (ha)	材 積 m ³	面 積 (ha)	材 積 m ³	
県 計	6	472,238	77.1	364,244	75,898,872	19,193	2,603,423	345,051	73,295,449
	7	472,285	77.1	364,199	80,488,115	19,193	2,603,423	345,006	77,884,692
	8	472,373	77.0	363,938	82,176,261	18,974	2,802,506	344,964	79,373,755
	9	472,376	77.0	363,728	83,612,988	18,942	2,870,176	344,786	80,742,812
	10	472,454	77.0	363,846	85,237,269	18,944	2,889,193	344,902	82,348,076
海 草	和歌山市	20,831	30.0	6,256	963,016	435	35,389	5,821	927,627
	海南市	6,135	45.9	2,818	456,437			2,818	456,437
	下津町	3,983	28.6	1,140	145,358			1,140	145,358
	上野町	3,856	62.6	2,413	449,542			2,413	449,542
	美里町	8,945	80.7	7,220	1,945,276			7,220	1,945,276
計	43,750	45.4	19,847	3,959,629	435	35,389	19,412	3,924,240	
那 賀	打田町	4,845	49.6	2,405	519,683	172	14,527	2,233	505,156
	粉河町	7,773	55.4	4,305	1,267,216			4,305	1,267,216
	那賀町	2,812	39.6	1,113	301,147			1,113	301,147
	桃山町	5,175	49.4	2,555	655,858			2,555	655,858
	貴志川町	2,249	18.9	425	62,657			425	62,657
岩出町	3,850	43.6	1,678	209,174	302	14,523	1,376	194,651	
計	26,704	46.7	12,481	3,015,735	474	29,050	12,007	2,986,685	
伊 都	橋本市	11,018	62.0	6,826	1,868,848			6,826	1,868,848
	かつらぎ町	10,429	53.0	5,523	1,496,774			5,523	1,496,774
	高野町	2,006	46.9	941	211,047			941	211,047
	九度山町	4,419	74.4	3,288	851,519			3,288	851,519
	高野園村	13,708	94.9	13,014	3,832,605	2,236	396,889	10,778	3,435,716
計	4,744	95.0	4,505	1,457,800			4,505	1,457,800	
紀 北 計	46,324	73.6	34,097	9,718,593	2,236	396,889	31,861	9,321,704	
有 田	有田町	3,691	18.0	666	98,625			666	98,625
	湯浅町	2,080	36.8	766	126,482			766	126,482
	広川町	6,531	74.8	4,886	829,127			4,886	829,127
	吉備町	3,637	28.0	1,019	164,106			1,019	164,106
	清水町	11,944	69.8	8,334	1,447,748			8,334	1,447,748
計	19,596	89.5	17,543	4,749,264	1,466	403,980	16,077	4,345,284	
日 高	47,479	70.0	33,214	7,415,352	1,466	403,980	31,748	7,011,372	
日 高	御坊市	4,378	37.2	1,630	197,205			1,630	197,205
	美浜町	1,279	46.9	600	89,906			600	89,906
	日高町	4,640	66.2	3,072	380,413	91	5,132	2,981	375,281
	由良町	3,071	61.8	1,898	259,394			1,898	259,394
	川辺町	7,597	69.7	5,297	891,602			5,297	891,602
	中津村	8,702	89.9	7,823	1,670,515	27	3,812	7,796	1,666,703
	美山村	16,862	94.3	15,895	3,863,212	1,251	177,986	14,644	3,685,226
	龍神村	25,513	95.2	24,276	6,515,730	1,533	258,407	22,743	6,257,323
	南部町	9,418	75.2	7,084	1,450,737	73	9,208	7,011	1,441,529
	印南町	2,608	42.5	1,108	150,991			1,108	150,991
計	11,360	73.2	8,321	1,442,235	491	52,335	7,830	1,389,900	
紀 中 計	95,428	80.7	77,004	16,911,940	3,466	506,880	73,538	16,405,060	
西 牟 婁	田辺市	13,641	55.8	7,608	1,350,280			7,608	1,350,280
	白浜町	6,470	67.6	4,375	783,673	55	333	4,320	783,340
	中辺路町	21,195	93.5	19,814	5,285,256	1,469	244,843	18,345	5,040,413
	大塔村	21,906	96.2	21,073	6,153,651	1,320	111,745	19,753	6,041,906
	上富田町	5,749	64.4	3,701	884,782	56	5,999	3,645	878,783
	日置川町	13,631	88.0	11,999	3,323,037			11,999	3,323,037
	すさみ町	17,470	92.8	16,208	4,336,114	1,087	175,608	15,121	4,160,506
串本町	8,976	80.6	7,232	1,501,798	12	241	7,220	1,501,557	
計	109,038	84.4	92,010	23,618,591	3,999	538,769	88,011	23,079,822	
東 牟 婁	新宮市	7,966	82.6	6,576	1,609,481	891	149,889	5,685	1,459,592
	那智浦町	18,340	87.7	16,082	3,437,527	250	49,837	15,832	3,387,690
	太地町	596	56.0	334	63,747			334	63,747
	古座町	4,600	81.5	3,751	627,655			3,751	627,655
	古座川町	29,452	95.9	28,243	6,291,205	857	150,720	27,386	6,140,485
	熊野川町	17,547	95.4	16,732	3,605,942	972	81,377	15,760	3,524,565
本宮町	20,406	92.6	18,894	3,915,885	3,488	504,159	15,406	3,411,726	
北山村	4,821	95.0	4,581	1,045,987	410	42,254	4,171	1,003,733	
計	103,728	91.8	95,193	20,597,429	6,868	978,236	88,325	19,619,193	
紀 南 計	212,766	88.0	187,203	44,216,020	10,867	1,517,005	176,336	42,699,015	

※小数点以下を四捨五入したため各計と内訳が一致しないことがある。

計画対象外		民		有 森 林 計 画 対 象				林		人口 平成7年 国勢調査
面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	その他	人工率	
(ha)	m ³	(ha)	m ³	(ha)	m ³	(ha)	m ³	(ha)	%	
532	71.898	344.519	73.223.551	209.911	55.694.216	130.317	17.529.335	4.291	60.9	1.080.481
532	73.988	344.474	77.810.704	209.878	59.556.701	130.305	18.254.003	4.291	60.9	
532	73.988	344.432	79.299.767	209.974	60.846.578	129.889	18.453.189	4.569	61.0	
532	73.988	344.254	80.668.824	210.085	62.069.859	129.621	18.598.965	4.548	61.0	
532	73.988	344.370	82.274.088	210.148	63.425.676	129.685	18.848.412	4.538	61.0	
10	1.487	5.811	926.140	410	107.547	5.204	818.593	197	7.1	393.951
5	621	2.813	455.816	747	202.363	1.913	253.453	153	26.6	47.191
29	3.539	1.111	141.819	70	17.855	966	123.964	75	6.3	15.440
3	361	2.410	449.181	1.060	297.108	1.171	152.073	179	44.0	8.956
0	0	7.220	1.945.276	5.411	1.764.870	1.385	180.406	424	74.9	4.424
47	6.008	19.365	3.918.232	7.699	2.389.743	10.640	1.528.489	1.026	39.8	469.962
9	1.221	2.224	503.935	849	297.694	1.332	206.241	43	38.2	14.635
12	1.961	4.293	1.265.255	2.859	1.008.865	1.399	256.390	35	66.6	17.015
3	451	1.110	300.696	713	237.331	377	63.365	20	64.2	9.103
7	991	2.548	654.867	1.361	470.815	1.147	184.052	40	53.4	8.026
1	121	424	62.536	13	4.715	404	57.821	7	3.1	20.018
5	557	1.371	194.094	132	37.503	1.220	156.591	19	9.6	41.549
3	5.302	11.970	2.981.383	5.927	2.056.923	5.880	924.460	163	49.5	110.346
1	20.266	6.714	1.848.582	4.309	1.393.824	2.337	454.758	68	64.2	53.472
35	4.851	5.488	1.491.923	3.817	1.265.894	1.525	226.029	146	69.6	21.393
4	630	937	210.417	509	144.406	396	66.011	32	54.3	15.860
12	1.743	3.276	849.776	2.132	678.841	1.102	170.935	42	65.1	6.661
5	1.034	10.773	3.434.682	8.566	2.960.256	2.163	474.426	44	79.5	6.385
2	255	4.503	1.457.545	3.962	1.403.690	408	53.855	133	88.0	6.659
170	28.779	31.691	9.292.925	23.296	7.846.911	7.930	1.446.014	465	73.5	104.430
254	40.089	63.027	16.192.540	36.922	12.293.577	24.449	3.898.963	1.656	58.6	684.738
6	760	660	97.865	3	1.043	650	96.822	7	0.5	34.283
2	218	764	126.264	146	38.146	613	88.118	5	19.1	16.067
0	0	4.886	829.127	2.527	519.376	2.241	309.751	118	51.7	8.735
1	54	1.018	164.052	197	49.158	807	114.894	14	19.4	14.111
0	0	8.334	1.447.748	4.392	954.371	3.849	493.377	93	52.7	10.081
0	0	16.077	4.345.284	13.763	4.061.563	1.900	283.721	414	85.6	5.511
9	1.032	31.739	7.010.340	21.029	5.623.657	10.061	1.386.683	649	66.3	88.788
8	305	1.622	196.900	36	9.684	1.571	187.216	15	2.2	28.510
0	0	600	89.906	79	24.086	514	65.820	7	13.2	8.919
0	0	2.981	375.281	374	81.532	2.484	293.749	123	12.5	6.926
11	457	1.887	258.937	242	64.371	1.613	194.566	32	12.8	8.055
6	296	5.291	891.306	1.943	482.904	3.329	408.402	19	36.7	6.790
4	182	7.792	1.666.521	5.529	1.406.655	2.224	259.866	39	71.0	2.504
0	0	14.644	3.685.226	8.837	2.719.897	5.700	965.329	107	60.3	2.262
0	0	22.743	6.257.323	16.197	5.420.024	6.215	837.299	331	71.2	4.642
3	55	7.010	1.441.474	3.821	1.080.403	3.126	361.071	63	54.5	6.663
5	85	1.105	150.906	179	40.645	911	110.261	15	16.2	8.244
5	158	7.825	1.389.742	3.528	864.279	4.278	525.463	19	45.1	10.077
38	1.538	73.500	16.403.522	40.766	12.194.480	31.964	4.209.042	770	55.5	93.592
47	2.570	105.238	23.413.862	61.795	17.818.137	42.024	5.595.725	1.419	58.7	182.380
57	7.453	7.551	1.342.827	2.639	685.959	4.771	656.868	141	34.9	70.237
156	21.119	4.164	762.221	1.661	409.052	2.483	353.169	20	39.9	19.731
0	0	18.345	5.040.413	14.076	4.427.742	4.113	612.671	156	76.7	3.863
0	0	19.753	6.041.906	14.199	5.146.948	5.394	894.958	160	71.9	3.285
0	0	3.645	878.783	2.744	752.064	863	126.719	38	75.3	13.752
0	0	11.999	3.323.037	7.800	2.700.533	4.143	622.504	56	65.0	5.185
0	0	15.121	4.160.506	10.422	3.526.302	4.584	634.204	115	68.9	6.066
0	0	7.220	1.501.557	3.501	1.029.715	3.681	471.842	38	48.5	16.378
213	28.572	87.799	23.051.250	57.043	18.678.315	30.033	4.372.935	723	65.0	138.497
17	2.606	5.668	1.456.986	4.461	1.271.733	1.156	185.253	51	78.7	34.134
0	0	15.832	3.387.690	8.787	2.395.829	6.928	991.861	117	55.5	19.942
0	0	334	63.747	116	36.765	211	26.982	7	34.7	3.907
0	0	3.751	627.655	1.379	336.391	2.297	291.264	75	36.8	6.139
0	0	27.386	6.140.485	16.273	4.354.189	10.935	1.786.296	178	59.4	3.884
0	0	15.760	3.524.565	9.688	2.690.054	5.924	834.511	148	61.5	2.144
0	0	15.406	3.411.726	10.718	2.729.811	4.553	681.915	135	69.6	4.123
1	151	4.170	1.003.582	2.967	820.875	1.174	182.707	29	71.2	593
18	2.757	88.307	19.616.436	54.388	14.635.647	33.178	4.980.789	741	61.6	74.866
231	31.329	176.105	42.667.686	111.431	33.313.962	63.211	9.353.724	1.463	63.3	213.363

2. 樹種別面積

平成10年度

市町村名	人工林					天然林				針葉樹計 ha	広葉樹計 ha
	スギ ha	ヒノキ ha	その他 針葉樹 ha	広葉樹 ha	計 ha	マツ ha	その他 針葉樹 ha	広葉樹 ha	計 ha		
県 計	90,122	114,182	5,055	789	210,148	7,816	1,110	20,758	129,685	218,285	121,547
海											
和歌山市	86	49	251	25	410	1,188		4,016	5,204	1,574	4,040
海南市	255	420	4	69	747	87		1,827	1,913	765	1,896
下津町	27	24	19	0	70	3		964	966	72	964
野上町	496	556	3	6	1,060	22	11	1,139	1,171	1,086	1,145
美里町	3,339	2,016	45	10	5,411	52	7	1,325	1,385	5,460	1,336
計	4,203	3,064	322	110	7,699	1,351	18	9,271	10,640	8,958	9,381
那											
打田町	346	343	156	4	849	158		1,173	1,332	1,003	1,177
粉河町	1,128	1,569	154	8	2,859	539	0	860	1,399	3,390	868
那賀町	277	422	8	6	713	63	15	298	377	785	304
桃山町	601	758	1	1	1,361	293		854	1,147	1,654	855
賀											
岐志川町	3	10			13	83		321	404	96	321
岩出町	51	61	2	18	132	145		1,075	1,220	259	1,093
計	2,405	3,165	320	37	5,927	1,283	15	4,582	5,880	7,188	4,618
伊											
橋本市	1,767	1,881	450	212	4,309	984	10	1,342	2,337	5,092	1,554
かつらぎ町	1,841	1,830	124	22	3,817	213	0	1,312	1,525	4,008	1,334
高野口町	159	174	76	100	509	92		304	396	501	404
九度山町	955	987	174	17	2,132	191	3	907	1,102	2,310	924
高野町	3,635	4,544	382	5	8,566	799	86	1,278	2,163	9,446	1,283
花園村	2,953	830	166	13	3,962	8	0	399	408	3,959	412
計	11,309	10,246	1,371	370	23,296	2,288	100	5,541	7,930	25,315	5,911
紀 北 計	17,917	16,474	2,014	517	36,922	4,923	133	19,394	24,449	41,460	19,910
有											
有田市	2	0		1	3	80		571	650	82	572
湯浅町	41	104	1		146	31		582	613	178	582
広川町	479	2,011	35	2	2,527	15	1	2,225	2,241	2,541	2,227
吉備町	56	83	58		197	13	0	794	807	210	794
金屋町	1,479	2,805	86	22	4,392	174	13	3,662	3,849	4,558	3,683
清水町	8,939	4,704	111	10	13,763	100	16	1,784	1,900	13,869	1,794
計	10,996	9,707	292	34	21,029	414	30	9,617	10,061	21,438	9,652
日											
御坊市	9	22	3	1	36	75		1,495	1,571	110	1,496
美浜町			79	0	79	69		445	514	148	445
日高町	105	263	4	2	374	20		2,464	2,484	392	2,465
由良町	51	191	0	1	242	3	2	1,607	1,613	247	1,608
川辺町	521	1,420		1	1,943	1	0	3,328	3,329	1,943	3,329
中津村	1,987	3,463	76	3	5,529	8	2	2,214	2,224	5,536	2,217
美山村	5,248	3,442	124	24	8,837	68	133	5,499	5,700	9,014	5,523
龍神村	9,221	6,706	220	50	16,197	189	312	5,714	6,215	16,648	5,763
高											
南部川村	894	2,909	17	2	3,821	5	0	3,120	3,126	3,826	3,121
南部町	57	118	5		179	1		911	911	180	911
印南町	817	2,702	7	2	3,528	50	1	4,228	4,278	3,577	4,230
計	18,910	21,237	535	85	40,766	488	451	31,025	31,964	41,620	31,110
紀 中 計	29,906	30,943	826	119	61,795	902	481	40,642	42,024	63,058	40,761
西											
田辺市	583	1,906	149	0	2,639	465	0	4,305	4,771	3,104	4,306
白浜町	329	1,191	120	21	1,661	294	17	2,172	2,483	1,952	2,193
中辺路町	4,737	8,958	334	47	14,076	136	115	3,862	4,113	14,281	3,909
大塔村	5,354	8,679	141	25	14,199	48	61	5,285	5,394	14,283	5,310
牟											
上富田町	579	1,991	174	1	2,744	73	0	789	863	2,817	791
日置川町	1,981	5,577	237	5	7,800	91	44	4,008	4,143	7,930	4,013
すさみ町	2,296	7,825	292	8	10,422	41	0	4,543	4,584	10,455	4,551
串本町	928	2,477	82	15	3,501	29	9	3,643	3,681	3,525	3,658
計	16,788	38,603	1,530	121	57,043	1,179	246	28,608	30,033	58,346	28,730
東											
新宮市	2,737	1,717	3	3	4,461	180	2	974	1,156	4,639	977
那智勝浦町	4,101	4,516	161	8	8,787	43	19	6,865	6,928	8,842	6,874
牟											
太地町	61	55			116	7		204	211	123	204
古座町	429	935	14	1	1,379		0	2,296	2,297	1,378	2,297
古座川町	6,705	9,068	493	7	16,273	231	24	10,679	10,935	16,521	10,686
熊野川町	5,427	4,244	6	10	9,688	130	194	5,599	5,924	10,002	5,609
本宮町	4,403	6,311	3	2	10,718	173	10	4,371	4,553	10,899	4,372
北山村	1,647	1,314	6		2,967	49	0	1,125	1,174	3,016	1,125
計	25,510	28,161	685	31	54,388	813	250	32,115	33,178	55,421	32,146
紀 南 計	12,299	66,764	2,215	153	111,431	1,992	496	60,723	63,211	113,766	60,876

※小数点以下を四捨五入したため各計と内訳が一致しないことがある。

3. 森林資源構成表(全県)5条森林

単位：面積：h.a.、材積：千m³

樹種	98/1/1																				合計		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20		21以上	
人工林	面積	301	732	1,306	2,501	4,456	10,117	15,374	18,335	13,559	6,805	3,855	3,382	2,308	1,780	1,333	918	591	172	269	168	90,122	
	材積			129	127	1,007	2,760	4,822	6,313	5,197	2,741	1,680	1,536	1,085	832	688	525	313	86	151	251	31,401	
	比率	0.90	0.01	0.01	0.03	0.05	0.11	0.17	0.20	0.15	0.08	0.01	0.01	0.03	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.00	0.00	0.01	
		33,754																				55,335	
ヒノキ	面積	518	1,590	3,814	8,492	12,432	19,739	18,143	18,364	11,592	4,934	3,026	2,881	2,301	1,721	1,405	1,389	739	496	193	232	111,182	
	材積			318	1,223	2,357	4,581	4,958	5,635	3,976	1,762	1,147	1,130	938	708	600	609	331	219	86	107	129	30,745
	比率	0.00	0.01	0.03	0.07	0.11	0.17	0.16	0.15	0.10	0.01	0.03	0.03	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	
		62,610																				149,653	
マツ	面積	0	0	5	10	36	225	1,195	1,815	742	366	181	136	106	31	91	35	38	9	10	8	1,981	
	材積			0	1	4	38	254	406	189	95	44	47	35	12	13	14	13	3	3	3	1,183	
	比率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	面積	0	11	18	17	7	1	3	2	3	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	74	
	材積			1	2	1	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	
	比率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	面積	840	2,352	5,254	11,057	16,964	30,084	31,747	38,636	26,112	12,229	7,073	6,471	4,723	3,532	2,770	2,878	1,698	1,099	374	510	210,148	
	材積			483	1,657	3,372	7,382	10,038	12,369	9,289	4,611	2,876	2,717	2,051	1,601	1,301	1,436	868	535	175	261	389	63,426
	比率	0.00	0.01	0.03	0.05	0.06	0.14	0.17	0.18	0.12	0.06	0.03	0.03	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	
天然林	面積			0	48	121	127	530	1,045	1,481	921	790	550	411	633	471	399	213	148	17	30	15	
	材積			0	5	18	24	110	241	382	260	235	163	143	162	170	145	72	63	6	10	5	
	比率			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	面積	111	899	1,089	1,612	3,220	8,556	15,481	23,182	25,313	18,209	9,507	5,163	3,101	2,414	1,440	459	230	247	45	77	605	
	材積			44	111	288	946	1,925	3,110	3,574	2,642	1,438	807	505	373	229	71	37	37	7	12	61	
	比率	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
合計	面積	951	3,251	6,346	12,759	20,331	38,786	50,775	62,804	52,941	31,415	17,407	12,201	8,307	6,636	4,777	3,817	2,162	1,513	441	635	1,400	
	材積			528	1,777	3,632	8,353	12,078	15,731	13,237	7,537	4,561	3,712	2,729	2,232	1,740	1,685	984	642	190	290	582	
	比率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

※小数点以下を四捨五入したため合計と内訳が一致しないことがある。

4. 林業生産及び生産額の推移

区分	単位	元		H 2		H 3		H 4		H 5		H 6		H・7		H 8	
		生産量	生産額 (百万円)	生産量	生産額 (百万円)	生産量	生産額 (百万円)	生産量	生産額 (百万円)	生産量	生産額 (百万円)	生産量	生産額 (百万円)	生産量	生産額 (百万円)	生産量	生産額 (百万円)
炭	千m ³	346	16,386	334	15,090	328	15,737	307	14,090	303	14,674	301	13,398	265	11,607	266	11,750
木炭	t	2,505	963	2,590	1,002	2,588	1,027	2,332	965	1,744	722	1,608	682	1,733	737	1,807	768
白炭	t	2,448	—	2,494	—	2,488	—	2,241	—	1,679	—	1,554	—	1,672	—	1,740	—
黒炭	t	57	—	96	—	100	—	91	—	65	—	54	—	61	—	67	—
栽培きのご類	t	956	1,073	951	990	851	1,039	1,199	1,073	1,051	854	967	770	907	933	930	983
乾シイタケ	t	73	264	73	259	73	293	57	230	47	211	45	167	42	170	33	139
生シイタケ	t	432	507	423	440	434	455	584	584	625	591	622	591	539	570	605	683
エノキタケ	t	118	72	118	65	117	69	117	62	72	39	0	0	72	30	86	33
ヒラタケ	t	253	178	254	173	120	167	225	146	18	13	19	12	25	77	24	45
ナメコ	t	80	52	83	53	85	55	85	51	88	—	90	—	109	86	109	83
ブナシメジ	t	0	—	0	—	22	—	131	—	201	—	191	—	120	—	73	—
林野副産物	t	—	187	—	180	—	219	—	131	—	94	—	47	—	51	—	53
まつたけ	t	3.8	—	18.2	—	3.1	—	1.5	—	1.5	—	0.2	—	0.2	—	0.4	—
わさび	t	6	—	6	—	6	—	6	—	5	—	7	—	7	—	7	—
さんしょう	t	43	—	109	—	52	—	73	—	94	—	65	—	47	—	109	—
くり	t	117	—	112	—	108	—	97	—	44	—	42	—	53	—	59	—
黒竹	千本	6	—	6	—	7	—	7	—	7	—	4	—	4	—	4	—
しきみ	t	254	—	425	—	567	—	562	—	557	—	506	—	442	—	582	—
さかさ	t	340	—	472	—	521	—	547	—	573	—	424	—	414	—	555	—
ひさかき	t	41	—	120	—	160	—	166	—	172	—	155	—	117	—	205	—
苗	千本	3,592	172	3,456	169	3,165	160	3,524	183	3,302	180	2,701	155	2,285	135	2,326	142
スギ	千本	764	35	799	38	630	31	796	40	705	37	660	35	512	30	549	34
ヒノキ	千本	2,810	136	2,635	130	2,515	128	2,708	142	2,592	143	2,041	120	1,773	105	1,770	108
マツ	千本	18	1	22	1	20	1	20	1	5	0	0	0	0	0	7	0
木材製品 (出荷)	千m ³	1,161	73,787	1,134	87,112	1,192	79,430	1,199	75,493	1,197	84,243	919	77,227	845	74,052	826	70,702

(注) 炭材、木炭、きのご類、林野副産物生産量：和歌山県農林水産統計年報、特用林産物需給動態調査

炭材、木炭、きのご類、林野副産物生産額：和歌山県農林水産統計年報、特用林産物需給動態調査

苗木の生産量、生産額：森林整備課資料

木材製品の出荷量、出荷額：和歌山県の工業

5. 林業地域の指定市町村一覧表

1998.4.1

流域等	市町村名	森林整備	振興山村	過疎地域	特定農山村	
紀北	海草	和歌山市	61. 5. 13			
		海南市	60. 3. 16	45一部		5. 9. 28
		美里町	59. 2. 27	43一部	2	5. 9. 28
	那賀	津町				5. 9. 28
		岩出町				5. 9. 28
		打田町	60. 3. 16	46一部		5. 9. 28
		粉河町	61. 5. 13			5. 9. 28
		那賀志川町				5. 9. 28
		桃山町	61. 5. 13	46一部		5. 9. 28
		橋本市	60. 3. 16			5. 9. 28
伊都	高野口町				5. 9. 28	
	かつらぎ町	60. 3. 16			5. 9. 28	
	九度山町	60. 3. 16			5. 9. 28	
	高野園村	59. 2. 27	44	3	5. 9. 28	
		60. 3. 16	41	2	5. 9. 28	
紀中	有田	有田浅川町	60. 3. 16			5. 9. 28
		吉備町				5. 9. 28
		金屋町	60. 3. 16	42一部	2	5. 9. 28
		滑水町	59. 2. 27	43一部	2	5. 9. 28
	日高	御坊市				5. 9. 28一部
		由良町				5. 9. 28
		日美浜町				
		川辺津村	61. 12. 22	47一部		5. 9. 28
		中美山村	60. 3. 16	41	2	5. 9. 28
		龍神村	60. 3. 16	40	2	5. 9. 28
南川部町	60. 3. 16	43	2	5. 9. 28		
南川部町	60. 3. 16	44一部		5. 9. 28		
南川部町	63. 3. 16	45一部		5. 9. 28		
紀南	西牟婁	田辺市	60. 3. 16	44一部		5. 9. 28
		白浜町	60. 3. 16	45一部		5. 9. 28一部
		中辺路町	59. 2. 27	43	2	5. 9. 28
		大塔村	59. 5. 18	42	2	5. 9. 28
		上富田町	60. 3. 16	45一部		5. 9. 28
		日置川町	59. 5. 18	44一部	2	5. 9. 28
		すさみ町	60. 3. 16	44一部	2	5. 9. 28
	串本町	60. 3. 16	46一部		5. 9. 28	
	東牟婁	新宮市	60. 3. 16	46一部		5. 9. 28
		那智勝浦町	60. 3. 16	43一部		5. 9. 28
太古座町		60. 3. 16	42一部	2	5. 9. 28	
	古座川町	59. 2. 27	40	2	5. 9. 28	
	熊野川町	59. 2. 27	44	2	5. 9. 28	
	本宮町	59. 2. 27	41一部	2	5. 9. 28	
	北山村	60. 3. 16	45	2	5. 9. 28	

森 林：森林整備市町村
振興山村：一部は一部山村、その他は全部山村

6. 民有林林道延長一覽表(No. 1)

平成9年4月1日 現在

	自動車道 (A)			軽車道 (B)		作業道 (C)		A+B+C	林内公道	A + D	A+B+C+D	民有林 面積 ha		
	路線数	延長	密度 m/ha	路線数	延長	路線数	延長	密度 m/ha	(D) 延長	密度 m/ha	密度 m/ha			
紀 海 草	和歌山市	2	1,650	0.28	17	26,133			4.78	24,400	4.48	8.98	5,811	
	海南市	4	12,674	4.51	3	2,460	2	5,420	7.31	42,132	19.48	22.28	2,813	
	下津町									42,500	38.25	38.25	1,111	
	野上町	5	8,989	3.73	5	6,992	2	2,641	7.73	141,156	62.30	66.30	2,410	
	美里町	16 (2)	43,535	6.03	6	6,126	5	3,945	7.42	212,072	35.40	36.80	7,220	
	小計	27 (2)	66,848	3.45	31	41,711	9	12,006	6.23	462,260	27.32	30.10	19,365	
	那 賀	打田町	6 (4)	12,562	5.65	5	10,111			10.19	31,727	19.91	24.46	2,224
		粉河町	14 (3)	28,980	6.75			9	8,377	8.70	22,550	12.00	13.95	4,294
		那賀町	3 (2)	7,284	6.56	2	3,857			10.04	14,060	19.23	22.70	1,110
		桃山町	4 (2)	9,812	3.85	3	5,771			6.12	40,600	19.78	22.05	2,548
		貴志川町				3	3,551			8.38	4,000	9.43	17.81	424
		小計	28 (12)	61,188	5.18	15	38,422	9	8,377	9.14	123,590	15.63	19.59	11,819
伊 都 北	橋本市	10	30,260	4.51	15	19,526	8	13,317	9.40	75,567	15.76	20.65	6,714	
	かつらぎ町	3	1,578	0.29	7	6,570	56	28,303	6.64	66,833	12.47	18.82	5,487	
	高野口町	2	6,719	7.15	3	5,737	4	4,709	18.26	9,020	16.74	27.86	940	
	九度山町	4	6,483	1.98	3	5,300	3	4,532	4.98	47,211	16.40	19.40	3,274	
	高野町	20 (1)	41,311	3.83	1	1,200	4	1,715	4.11	152,453	17.99	18.26	10,773	
	小計	48 (3)	107,171	3.38	29	38,333	81	57,212	6.40	422,371	16.71	19.72	31,693	
紀北計	103 (17)	235,207	3.74	75	118,466	99	77,595	6.86	1,008,221	19.78	22.89	62,877		
紀 田 中 高	有田市									22,292	33.78	33.78	660	
	湯浅町	1	570	0.75					0.75	29,527	39.39	39.39	764	
	広川町	4 (1)	3,919	0.80	7	6,712	38	31,899	8.71	44,211	9.86	17.76	4,883	
	吉備町									34,635	34.02	34.02	1,018	
	金屋町	5 (1)	8,762	1.05	5	5,328	15	21,110	4.22	172,247	21.72	24.90	8,332	
	清水町	25 (3)	91,728	5.71	9	6,862	40	63,552	10.09	200,198	18.16	22.54	16,074	
	小計	35 (5)	104,979	3.31	21	18,902	93	116,561	7.58	503,110	19.16	23.43	31,731	
	日 高	御坊市									57,974	35.74	35.74	1,622
		美浜町									22,371	37.29	37.29	600
		日高町									58,166	19.51	19.51	2,981
		由良町									108,705	57.61	57.61	1,887
		川辺町	13 (2)	22,962	4.34	6	9,067			6.05	98,137	22.89	24.60	5,291
中津村		18 (4)	32,908	4.22	5	5,860	17	17,754	7.25	107,120	17.97	21.00	7,792	
美山村		34 (5)	74,058	5.06	4	6,560	32	50,997	8.99	229,175	20.71	24.64	14,644	
龍神村		36 (5)	107,485	4.73			58	62,189	7.46	209,782	13.95	16.68	22,743	
南部川村		11 (2)	16,402	2.34	6	8,400	7	6,653	4.49	271,987	41.14	43.29	7,010	
小計		126 (21)	272,658	3.71	46	64,120	121	142,802	6.52	1,377,216	22.45	25.26	73,500	
紀中計	161 (26)	377,637	3.59	67	83,022	214	259,363	6.84	1,880,326	21.46	24.71	105,231		
紀 牟 婁 南	田辺市	7	10,207	1.35	7	18,065	6	4,635	4.36	235,796	32.58	35.59	7,551	
	白浜町	7	19,920	4.77	3	5,337			6.04	95,719	27.66	28.94	4,180	
	中辺路町	36 (5)	92,377	5.04			45	52,405	7.89	255,352	18.95	21.81	18,346	
	大塔村	39 (4)	125,729	6.36			18	13,990	7.07	143,435	13.62	14.33	19,760	
	上富田町	7	6,325	1.73	2	1,950	1	1,035	2.55	129,365	37.21	38.02	3,647	
	白旗川町	14 (3)	44,877	3.74	4	5,383	19	27,709	6.49	181,894	18.89	21.64	12,007	
	すさみ町	35 (3)	69,140	4.57	14	15,786	16	10,199	6.29	210,795	18.51	20.23	15,124	
	串本町	10 (2)	23,990	3.32	5	9,053	11	6,465	5.47	77,222	14.01	16.16	7,222	
	小計	155 (17)	392,565	4.47	35	55,574	116	116,438	6.43	1,329,578	19.61	21.56	87,837	
	東 牟 婁 南	新宮市	6 (1)	7,963	1.41					1.41	37,051	7.94	7.94	5,667
		那智勝浦町	17 (2)	57,168	3.61			10	7,975	4.11	78,810	8.59	9.09	15,832
		太地町									4,438	13.29	13.29	334
古座町		7 (1)	15,674	4.18	5	5,777	2	1,180	6.03	70,873	23.07	24.93	3,751	
古座川町		29 (5)	92,895	3.39	13	22,129	49	48,506	5.97	263,400	13.01	15.59	27,389	
熊野川町		16 (5)	81,239	5.15			15	10,468	5.82	139,233	13.99	14.65	15,760	
小計		100 (21)	324,189	3.67	18	27,906	91	80,299	4.90	751,458	12.18	13.41	88,309	
紀南計	255 (38)	716,754	4.07	53	83,480	207	196,737	5.66	2,081,036	15.88	17.47	176,146		
県合計	519 (81)	1,335,108	3.88	195	284,968	520	533,695	6.26	4,969,583	18.31	20.69	344,254		

実路線数 475 (37)

()内は2町村以上にまたがる路線数

民有林林道延長一覽表(No. 2)

平成9年4月1日 現在

		自動車道(A)		内 舗 装		民有林 面 積 h a	林 道 密 度 m/ha	舗装率 %	軽 車 道		林 内 道 路 密 度	備 考	
		路線数	延 長	路線数	延 長				路線数	延 長			
紀	海 草	和歌山市	2	1,650			5,811	0.28	0.0	17	26,133	4.48	
		海南市	4	12,674	3	4,664	2,813	4.51	36.8	3	2,460	19.48	
		下津町					1,111					38.25	
		野上町	5	8,989	3	4,720	2,410	3.73	52.5	5	6,992	62.30	
		美里町	16 (2)	43,535	10 (2)	27,956	7,220	6.03	64.2	6	6,126	35.40	
		小 計	27 (2)	66,848	16 (2)	37,340	19,365	3.45	55.9	31	41,711	27.32	
	那 賀	打田町	6 (4)	12,562			2,224	5.65	0.0	5	10,111	19.91	
		粉河町	14 (3)	28,980	3 (1)	9,614	4,294	6.75	33.2			12.00	
		那賀町	3 (2)	7,284	2 (1)	4,812	1,110	6.56	66.1	2	3,857	19.23	
		桃山町	4 (2)	9,812	4 (2)	9,769	2,548	3.85	99.6	3	5,771	19.78	
		貴志川町					424			3	3,551	9.43	
		岩出町	1 (1)	2,550			1,219	2.09	0.0	2	15,132	10.83	
	小 計	28 (12)	61,188	9 (4)	24,195	11,819	5.18	39.5	15	38,422	15.63		
	伊 都	橋本市	10	30,260	6	18,343	6,714	4.51	60.6	15	19,526	15.76	
		かつらぎ町	3	1,578			5,487	0.29	0.0	7	6,570	12.47	
		高野口町	2	6,719	2	6,719	940	7.15	100.0	3	5,737	16.74	
		九度山町	4	6,483	2	2,823	3,274	1.98	43.5	3	5,300	16.40	
		高野町	20 (1)	41,311	9 (1)	9,861	10,773	3.83	23.9	1	1,200	17.99	
		花園村	9 (2)	20,820	6 (1)	8,290	4,505	4.62	39.8			20.45	
小 計	48 (3)	107,171	25 (2)	46,036	31,693	3.38	43.0	29	38,333	16.71			
紀 北 計	103 (17)	235,207	50 (8)	107,571	62,877	3.74	45.7	75	118,466	19.78			
紀 中	有 田	有田市					660					33.78	
		湯浅町	1	570	1	350	764	0.75	61.4			39.39	
		広川町	4 (1)	3,919	1 (1)	358	4,883	0.80	9.1	7	6,712	9.86	
		吉備町					1,018					34.02	
		金屋町	5 (1)	8,762	3 (1)	3,908	8,332	1.05	44.6	5	5,328	21.72	
		清水町	25 (3)	91,728	7 (3)	22,702	16,074	5.71	24.7	9	6,862	18.16	
	小 計	35 (5)	104,979	12 (5)	27,318	31,731	3.31	26.0	21	18,902	19.16		
	日 高	御坊市					1,622					35.74	
		美浜町					600					37.29	
		日高町					2,981					19.51	
		山良町					1,887					57.61	
		川辺町	13 (2)	22,962	6 (2)	12,256	5,291	4.34	53.4	6	9,067	22.89	
		中津村	18 (4)	32,908	10 (4)	15,644	7,792	4.22	47.5	5	5,860	17.97	
美山村		34 (5)	74,058	19 (5)	41,282	14,644	5.06	55.7	4	6,560	20.71		
龍神村	36 (5)	107,485	15 (4)	32,216	22,743	4.73	30.0			13.95			
南部川村	11 (2)	16,402	4 (2)	9,057	7,010	2.34	55.2	6	8,400	41.14			
南部町					1,105			4	6,766	92.87			
印南町	14 (3)	18,843	3 (2)	3,846	7,825	2.41	20.4	21	27,467	16.62			
小 計	126 (21)	272,658	57 (19)	114,301	73,500	3.71	41.9	46	64,120	22.45			
紀 中 計	161 (26)	377,637	69 (24)	141,619	105,231	3.59	37.5	67	83,022	21.46			
紀 南	西 牟 婁	田辺市	7	10,207	2	127	7,551	1.35	1.2	7	18,065	32.58	
		白浜町	7	19,920	3	4,968	4,180	4.77	24.9	3	5,337	27.66	
		中辺路町	36 (5)	92,377	5 (1)	16,053	18,346	5.04	17.4			18.95	
		大塔村	39 (4)	125,729	24 (4)	59,642	19,760	6.36	47.4			13.62	
		上富田町	7	6,325			3,647	1.73	0.0	2	1,950	37.21	
		日置川町	14 (3)	44,877	5 (3)	21,510	12,007	3.74	47.9	4	5,383	18.89	
		すさみ町	35 (3)	69,140	4 (2)	3,548	15,124	4.57	5.1	14	15,786	18.51	
	小 計	155 (17)	392,565	49 (12)	118,099	87,837	4.47	30.1	35	55,574	19.61		
	東 牟 婁	新宮市	6 (1)	7,963	5	4,115	5,667	1.41	51.7			7.94	
		那智勝浦町	17 (2)	57,168	5	21,806	15,832	3.61	38.1			8.59	
		太地町					334					13.29	
		古座町	7 (1)	15,674	3 (1)	6,549	3,751	4.18	41.8	5	5,777	23.07	
		古座川町	29 (5)	92,895	19 (4)	48,082	27,389	3.39	51.8	13	22,129	13.01	
熊野川町		16 (5)	81,239	8 (3)	33,186	15,760	5.15	40.8			13.99		
本宮町	21 (7)	62,988	9 (4)	28,178	15,406	4.09	44.7			12.04			
北山村	4	6,262	4	6,126	4,170	1.50	97.8			9.95			
小 計	100 (21)	324,189	53 (12)	148,042	88,309	3.67	45.7	18	27,906	12.18			
紀 南 計	255 (38)	716,754	102 (24)	266,141	176,146	4.07	37.1	53	83,480	15.88			
県 合 計	519 (81)	1,335,108	221 (56)	520,841	344,254	3.88	39.0	195	284,968	18.31			

実路線数 475 (37)

191 (26)

() 内は2町村以上にまたがる路線数

7. 林業就業者数の推移

		林業就業者数の推移 (国勢調査結果)							
		S 3 5	S 4 0	S 4 5	S 5 0	S 5 0	S 6 0	H 2	H 7
県	計	13,363	6,882	5,956	5,014	4,077	3,019	2,312	2,078
海草	和歌山市	78	62	58	41	62	58	43	42
	海南市	41	18	10	5	6	10	15	5
	下津町	7	4	2	1	1	0	0	0
	野上町	68	27	25	14	12	8	5	2
	美里町	360	193	203	150	93	57	34	20
	計	554	304	298	211	174	133	97	69
那賀	打田町	54	9	3	4	2	10	3	6
	粉河町	50	27	28	20	9	15	5	11
	那賀町	3	3	1	0	0	0	0	0
	桃山町	47	28	37	7	31	8	9	9
	賀志川町	4	1	0	0	0	1	0	2
	岩出町	13	1	4	3	3	2	5	4
	計	171	69	73	34	45	36	22	32
伊都	橋本市	126	63	50	44	56	46	29	43
	かつらぎ町	192	77	53	48	31	31	16	13
	高野口町	40	14	17	8	12	14	10	12
	九度山町	162	115	70	66	59	37	41	29
	高野町	641	404	287	214	171	121	85	69
	花園村	246	133	115	87	77	50	30	18
	計	1,407	806	592	467	406	299	211	184
紀北	計	2,132	1,179	963	712	625	468	330	285
有田	有田市	4	4	7	3	7	5	3	5
	湯浅町	20	8	1	1	2	3	1	1
	広川町	166	46	49	52	47	32	31	46
	吉備町	18	13	2	1	3	1	1	1
	金屋町	238	95	51	55	18	22	15	8
	清水町	1,297	638	526	350	264	176	132	130
	計	1,743	804	636	462	341	239	183	191
高日	御坊市	12	17	12	15	27	17	10	12
	美浜町	5	4	4	3	2	5	3	3
	日高町	17	4	7	3	9	5	4	10
	由良町	38	3	3	0	0	4	2	2
	川辺町	136	45	24	21	41	47	41	30
	中津村	422	186	122	73	80	53	51	63
	美山村	838	453	395	327	232	160	125	75
	龍神村	1,139	488	482	460	339	269	221	212
	南部川村	358	169	145	105	86	87	47	42
	南部町	25	12	8	7	9	11	10	5
	印南町	199	61	38	45	42	38	26	9
	計	3,189	1,442	1,240	1,059	867	696	540	463
紀中	計	4,932	2,246	1,876	1,521	1,208	935	723	654
西牟婁	田辺市	608	279	234	177	145	142	91	113
	白浜町	34	16	9	12	19	21	10	8
	中辺路町	607	402	300	298	184	112	76	69
	大塔村	705	479	343	237	247	173	148	163
	上富田町	154	66	56	53	51	46	31	32
	日置川町	372	269	154	167	108	61	65	46
	すさみ町	492	234	217	174	141	126	93	97
	串本町	163	157	98	103	88	61	49	40
計	3,135	1,902	1,411	1,221	983	742	563	568	
東牟婁	新宮市	319	193	191	199	203	145	100	130
	那智勝浦町	365	124	183	188	163	149	108	98
	太地町	14	6	8	4	1	0	3	3
	古座町	81	39	35	34	34	46	35	36
	古座川町	707	249	415	421	269	180	194	93
	熊野川町	407	266	206	166	193	105	70	65
	本宮町	1,079	621	547	430	339	215	162	133
北山村	192	57	121	118	59	34	24	13	
計	3,164	1,555	1,706	1,560	1,261	874	696	571	
紀南	計	6,299	3,457	3,117	2,781	2,244	1,616	1,259	1,139

8. 林業（林研）グループの数及び会員数

1998. 4

番号	グループ名	市町村名	会員数（人）			備考
			男	女	計	
1	巽林業研究グループ	海 南 市	12		12	
2	野上町林業研究グループ	野 上 町	13		13	
3	美里町林業研究グループ	美 里 町	11		11	
4	打田町椎茸生産組合	打 田 町	17	1	18	
5	鞆湊林業研究会	粉 河 町	12		12	
6	野田原谷林業研究会	桃 山 町	45		45	
7	山田・吉原林業研究会	橋 本 市	59	1	60	
8	九度山町東部林研グループ	九 度 山 町	15		15	
9	高野町筒香林研グループ	高 野 町	18		18	
10	金屋町林研究グループ	金 屋 町	12		12	
11	広川町林業研究会	広 川 町	15		15	
12	清水町林業研究会	清 水 町	9		9	
13	中津村林業研究会	中 津 村	35		35	
14	美山村林業振興会	美 山 村	51	4	55	
15	龍神林業懇話会	龍 神 村	26		26	
16	龍神林業研究会	龍 神 村	24		24	
17	南部川村林業研究会	南 部 川 村	20		20	
18	中辺路町林業研究会	中 辺 路 町	26		26	
19	日置川町林業振興会	日 置 川 町	32		32	
20	すさみ町林業振興会	す さ み 町	30	3	33	
21	青和 林業研究会	す さ み 町	8		8	
22	石橋林業協同組合	す さ み 町	21		21	
23	紀南高集林研	那智勝浦町他	21	2	23	
24	那智勝浦山村地域林研 杉の子会	那 智 勝 浦 町	10		10	
25	熊野川町林業研究クラブ	熊 野 川 町	26		26	
26	本宮林業研究会	本 宮 町	6		6	
27	南紀林業研究会	古 座 町 他	18		18	
28	古座川流域林業研究会	古座・古座川町	21		21	
計			613	11	624	女性会員1名重複あり

9. 山村地域(振興山村)現況一覽表

(No. 1)

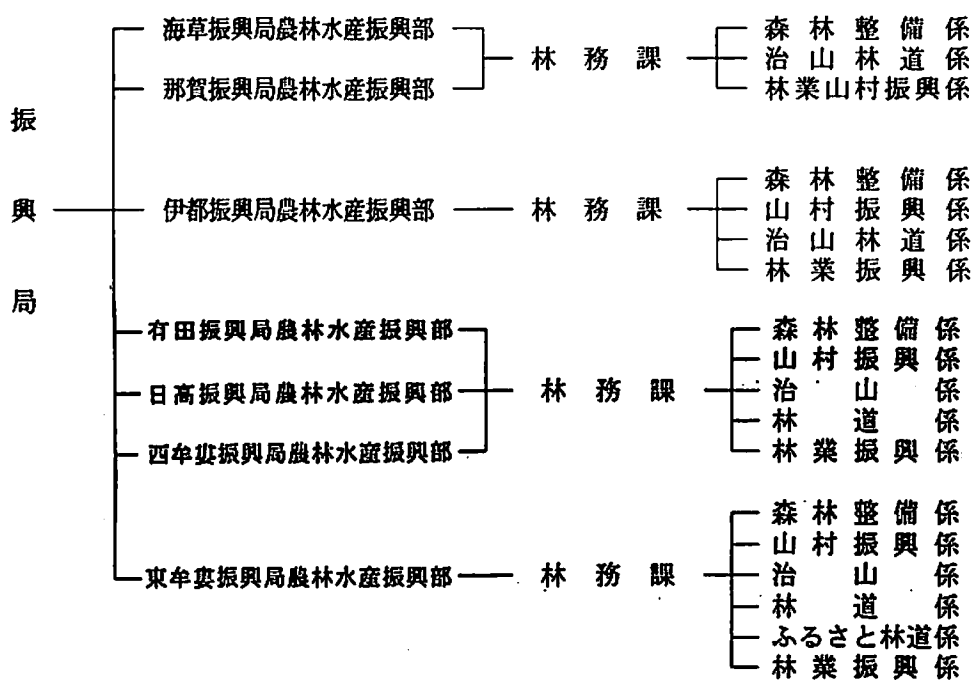
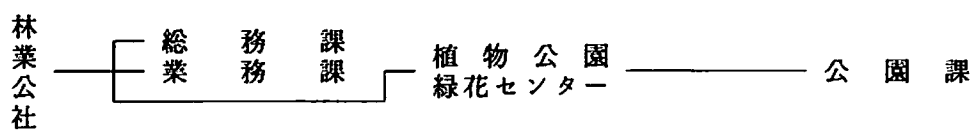
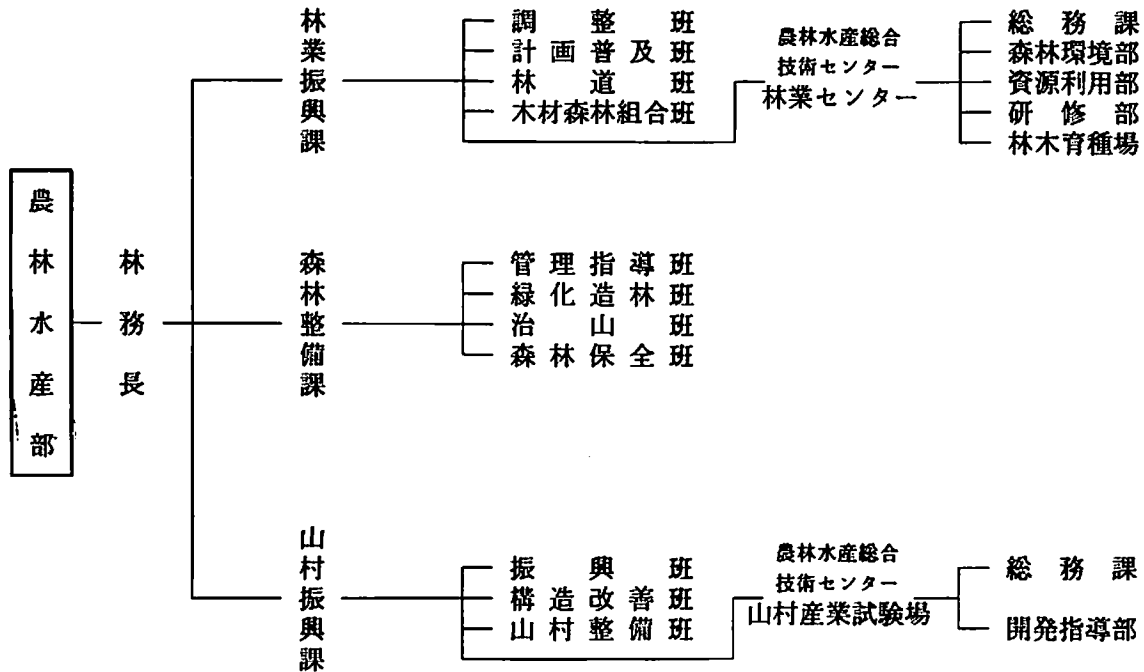
市町村名	地域名	総面積 A (ha)	林野面積 B (ha)	林野率 B/A	総人口 C (人)	人口密度 C/A	指定年度
田辺市	秋津川 長野	4,730	3,972	84	2,106	0.45	44
新宮市	高田	5,996	5,105	85	418	0.07	46
野上町	志賀野	862	576	67	632	0.73	45
美里町	真国 細野 国吉 長谷毛原	6,403	5,554	76	1,864	0.29	43
桃山町	細野	1,000	811	81	166	0.17	46
粉河町	鞆淵	3,061	2,627	86	882	0.29	46
高野町	高野 富貴	13,708	13,044	95	6,386	0.47	44
花園村	花園	4,744	4,507	95	659	0.14	41
金屋町	石垣 岩倉	5,781	4,647	80	2,568	0.44	42
清水町	八幡 安五 岩倉	18,276	17,618	96	4,658	0.25	43
川辺町	早蘇 丹生	5,598	4,210	75	3,582	0.64	47
中津村	船着 川中	8,702	7,823	90	2,504	0.29	41
美山村	川上 寒川	16,862	15,895	94	2,262	0.13	40
龍神村	龍神 上山路 中山路 下山路	25,513	24,285	95	4,642	0.18	43
南部川村	清川 高城	6,423	5,334	83	2,413	0.38	44
印南町	真妻	3,848	3,694	96	1,044	0.27	45
白浜町	東富田 北富田	4,287	2,973	69	4,356	1.02	45

(No. 2)

市町村名	地域名	総面積 A (ha)	林野面積 B (ha)	林野率 B/A	総人口 C (人)	人口密度 C/A	指定年度
中辺路町	栗栖川 二川 近野	21,195	19,825	94	3,863	0.18	43
大塔村	鮎川 富里 三川	21,906	21,105	96	3,285	0.15	42
上富田町	生馬	1,944	1,607	83	1,611	0.83	45
日置川町	三舞 川添	10,959	10,038	92	1,697	0.15	44
すさみ町	周参見 大都河 大佐本 三舞	15,374	14,440	94	5,141	0.33	44
串本町	和深	3,617	3,121	86	1,611	0.45	46
那智勝浦町	色川 太田	12,111	11,367	94	2,096	0.17	43
古座町	田原	2,898	2,464	85	1,255	0.43	42
古座川町	高明池 三尼川 七川 小川	29,452	28,251	96	3,884	0.13	40
熊野川町	敷屋 九重 玉置口 三津ノ 小口	17,547	16,681	95	2,144	0.12	44
本宮町	請川 四里	19,481	18,924	97	3,271	0.17	41
北山村	北山	4,821	4,581	95	593	0.12	45
計	65	297,099	275,079	93	71,593	0.24	

(注) 山村カード (H8)、7年国勢調査 (人口) による。

10. 林務関係行政組織図



11. 和歌山県林業関係団体一覧表

名 称	代 表 者 名	所 在 地	電 話 番 号
和歌山県林業公社	西口 勇	〒640-8262 和歌山市湊通丁北一丁目1-8 県建設会館内	0734-26-0505
和歌山県森林組合連合会	松本 健	〒640-8281 和歌山市湊通丁南四丁目18番地	0734-24-4351
和歌山県木材協同組合連合会	中谷 弘	〒641-0036 和歌山市西浜1660 木材会館内	0734-46-0592
和歌山県木材利用促進協議会	中谷 弘	〒641-0036 和歌山市西浜1660 木材会館内	0734-46-0592
和歌山県林材振興協議会	西口 勇	〒640-8585 和歌山市小松原通り1-1 県庁林業振興課内	0734-32-4111
紀州材流通促進協議会	松本 健	〒640-8281 和歌山市湊通丁南四丁目18番地 県森連内	0734-24-4351
和歌山県山村振興対策協議会	中山 喜 弘	〒640-8585 和歌山市小松原通り1-1 県庁内町村会事務局	0734-32-4111
全国過疎地域活性化連盟 和歌山県支部	西口 勇	〒640-8585 和歌山市小松原通り1-1 〃	0734-32-4111
和歌山県林道協会	西田 正 弘	〒640-8585 和歌山市小松原通り1-1 県庁林業振興課内	0734-32-4111
和歌山県治山防災協会	部 矢 敏 三	〒640-8585 和歌山市小松原通り1-1 県庁森林整備課内	0734-32-4111
(財)和歌山県緑化推進会	尾崎 武 久	〒640-8585 和歌山市小松原通り1-1 〃	0734-32-4111
和歌山県木炭協会	日下 善右衛門	〒649-1534 日高郡印南町印南2288-5	0738-42-0017
紀州備長炭技術保存会	〃	〒649-1534 〃	0738-42-0017
和歌山県特用林産振興連絡協議会	〃	〒640-8585 和歌山市小松原通り1-1 県庁山村振興課内	0734-32-4111
和歌山県山林種苗協同組合	土屋 保	〒640-8585 和歌山市小松原通り1-1 県庁森林整備課内	0734-32-4111
和歌山県公団造林協会	松本 健	〒640-8281 和歌山市湊通丁南四丁目18番地 林業会館内	0734-24-4351
和歌山県林業研究グループ 連絡協議会	真砂 典 明	〒640-8585 和歌山市小松原通り1-1 県庁林業振興課内	0734-32-4111
林業・木材製造業労働災害 防止協会和歌山県支部	中谷 弘	〒641-0036 和歌山市西浜1660	0734-47-2262
和歌山県林業経営協議会	中山 喜 弘	〒640-8585 和歌山市小松原通り1-1 県庁山村振興課内	0734-32-4111
グリーンマイスター・ グリーンワーカー連絡協議会	寒川 次 郎	〒649-2103 西牟婁郡上富田町生馬1504-1 林業センター内	0739-47-2468
紀州林業懇話会	森 民 夫	〒644-0001 事務局 御坊市御坊85 野村義夫方	0738-22-0013
和歌山県みどりの少年団連盟	九 鬼 勝	〒640-8585 和歌山市小松原通り1-1 県庁森林整備課内	0734-32-4111

表紙写真の解説

南部川村 清川小学校（H6 竣工の木造小学校）

裏表紙写真の解説

上：林道白馬線（日高第4工区）で竣工された丸太積み土留工
（H9 竣工）

左：災害関連緊急治山事業（新宮市新宮磐盾）
（上部：治山事業、下部：砂防事業）

下：林業山村活性化林業構造改善事業により建設された休憩・休養施
設・温泉健康館・研修宿泊施設（清水町）

森林・林業および山村の概況

1998年6月

編集・発行 和歌山県農林水産部林業振興課
〒640-8585 和歌山市小松原通1丁目1番地
TEL 0734-32-4111(大代表) 内線(2962)
FAX 0734-33-1037

印刷 藤井印刷株式会社
〒641-0051 和歌山市西高松1丁目5番32号
TEL 0734-24-4334

2

2



南紀熊野体験博

JAPAN EXPO
"Experience Nanki Kumano" Exposition
Resortpia Wakayama '99

1999(平成11年)4/29日▶9/19日